SoftBank 304ZT
ユーザーガイド

SoftBank 304ZT ユーザーガイド 目次

はじめにお読みください

ご利用にあたって

無線LANで接続する

microUSBケーブルで接続する（Windows）

microUSBケーブルで接続する（Mac）

各種機能を設定する（本機のタッチメニューを使用する）

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

困ったときは

はじめにお読みください

はじめにお読みください

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。

ディスプレイ表示、ボタン表示について

このユーザーガイドで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。ユーザーガイドで記載しているボタン表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

このユーザーガイドでは、本製品のことを「本機」と表記しています。

動作環境（対応OS）

本機の動作環境は次のとおりです。
次の環境以外では、動作しない場合があります。また、下記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

・パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンの取扱説明書などをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。
・ここで記載している動作環境（対応OS）は本機が発売した2014年9月現在の情報です。動作環境（対応OS）に関する最新情報はZTEジャパンのお客様サポートホームページをご確認ください。

項目	説明
OS	Windows Vista Home Basic（32ビットおよび64ビット） Windows Vista Home Premium（32ビットおよび64ビット） Windows Vista Business（32ビットおよび64ビット） Windows Vista Enterprise（32ビットおよび64ビット） Windows Vista Ultimate（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Home Basic（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Home Premium（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Professional（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Enterprise（32ビットおよび64ビット） Windows 7 Ultimate（32ビットおよび64ビット） Windows 8（32ビットおよび64ビット） Windows 8 Pro（32ビットおよび64ビット） Windows 8 Enterprise（32ビットおよび64ビット） Windows 8.1（32ビットおよび64ビット） Windows 8.1 Pro（32ビットおよび64ビット） Windows 8.1 Enterprise（32ビットおよび64ビット） Mac OS X 10.6～10.7（32ビットおよび64ビット） Mac OS X 10.8～10.9（64ビット） 対応OSは日本語版と英語版です。
メモリ	Windows Vista：512MB以上（推奨1GB以上） Windows 7：1GB以上（32ビット）／2GB以上（64ビット） Windows 8：1GB以上（32ビット）／2GB以上（64ビット） Windows 8.1：1GB以上（32ビット）／2GB以上（64ビット） Mac OS X：256MB以上（推奨512MB以上）
ハードディスク	推奨100MB以上（50MB以上の空き容量が必要）（各OS共通）
インターフェイス	USB2.0

対応ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 7.0以降 Safari 4.0以降 Mozilla Firefox 22.0以降 Google Chrome 28.0以降 Opera 15.0以降

お買い上げ品の確認

お買い上げ品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先までご連絡ください。
保証書を含め付属品は大切に保管してください。

- 304ZT
- microUSBケーブル（ZEDAD1）
- 電池パック（ZEBAU1）
- 電池カバー（ZETAU1）
- クイックスタート
- お願いとご注意
- 保証書（本体）
- USIMカードトレイ抜挿ツール（試供品）

SSIDとセキュリティーキーについて

本機と無線LAN端末を接続するときには、SSID（ネットワーク名）とセキュリティーキー（WPAキーまたはWEPキー）が必要となります。
本機のSSIDおよびセキュリティーキーについては、以下の方法で確認できます。

1

ホーム画面で SSID

SSIDとセキュリティーキーが表示されます。

- 本機には、2種類のSSIDが設定されています。本機のお買い上げ時におけるセキュリティーキーは、SSID AとSSID BそれぞれWPAキーです。
- 通信の安全性を高めるために、暗号化方式はWPA/WPA2に設定することをおすすめします。ただし、一部の通信機器などではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。
- SSIDとセキュリティーキーの工場出荷時の設定は、本機の電池パックを取り外して確認することもできます。詳細は、「SSIDとセキュリティーキーを確認する」を参照してください。

ご利用にあたって

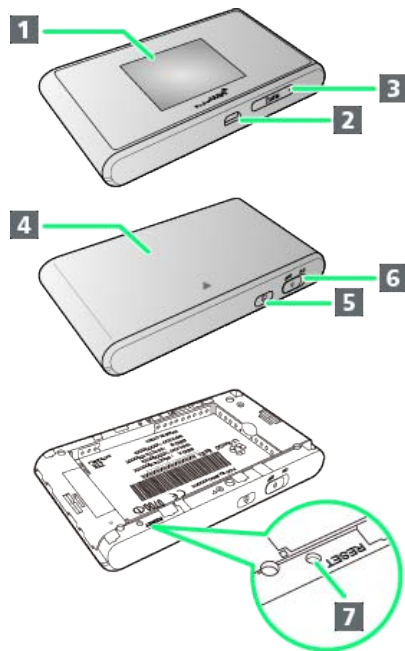
- 本機は法人専用機種であり、管理者による機能制御が可能です。機能制御の内容によっては、本紙記載の設定や操作が行えない場合があります。
- 本機はソフトウェアアップデートに対応しております。ソフトウェアは最新の状態でご利用ください。
- 回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 海外で無線LANをご利用される場合は、その国の法律に基づいた設定変更が必要となります。
- 第三者の利用を防ぐために、画面ロック解除時のパスコードの設定をおすすめします。画面ロック解除時にパスコードを設定する手順については、「画面ロックを設定する」を参照してください。

知的財産権について

- SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft®、Windows®、Internet Explorer、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。
-
- Apple、Appleのロゴ、iPad、iPhone、iPod、iPod touch、Mac、Macintosh、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- Wi-Fi®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Google、Android、Google Chromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- OperaはOpera Software ASAの商標または登録商標です。Operaに関する詳細については、http://www.opera.com/ja/をご覧ください。
- その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき

本体について

名称	説明
1 ディスプレイ	本機の状態が表示されます。また、本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。
2 外部接続端子	microUSBケーブルおよびACアダプタ（オプション品）を接続します。
3 USIMカードトレイ	USIMカードを装着します。
4 電池カバー	電池パックの取り付け／取り外しをするときに取り外します。
5 ロックボタン	ディスプレイの消灯／点灯の操作ができます。
6 電源スイッチ（ ）	電源の入／切の操作ができます。
7 リセットボタン[1]	先端が細いもので5秒以上押して、本機をすべてお買い上げ時の状態に戻します。

1　リセットボタン以外に、本機のタッチメニュー、WEB UIからもお買い上げ時の状態に戻すことができます。詳しくは、「本機をリセットする」（タッチメニューの場合）、「本機をリセットする」（WEB UIの場合）を参照してください。

リセットボタン使用時のご注意

リセットボタンを使用する際は以下の点にご注意ください。
- リセットボタンを押すときは、電源を入れた状態で行ってください。
- リセットボタンを押すときは、けがなどにご注意ください。
- リセットボタンを強く押さないでください。破損の原因となります。
- 先端がとがったものを使用しないでください。破損の原因となります。
- ペンや鉛筆などを使用すると、インクなどによりリセットボタンが汚損する場合があります。ご注意ください。

ホーム画面について

ホーム画面の見かた

名称	説明
1 ホーム画面（1ページ目）	ホーム画面1ページ目です。
2 ホーム画面（2ページ目）	ホーム画面2ページ目です。ディスプレイをフリックするとページが切り替わります。
3 ステータスバー	各種のステータスアイコンが表示され、通信状態や電池残量をお知らせします。
4 タッチメニュー	各種のタッチメニューアイコンが表示され、タップして各種機能を利用できます。
5 ページインジケータ	2ページあるホーム画面のうち、現在どちらのページを表示中かを示します。

ステータスアイコンの見かた

アイコン	説明
	モバイルネットワークで接続中（受信レベル強）
	モバイルネットワークで接続中（受信レベル弱）
圏外	圏外
	ローミングサービス接続状態表示
	インターネットWi-Fiで接続中（受信レベル強）
	インターネットWi-Fiで接続中（受信レベル弱）
4G / LTE / 3G	現在接続しているネットワーク名
SoftBank	現在接続しているネットワークオペレーター名
	インターネット接続開始
	インターネット接続中
	データ通信中（ダウンロードデータあり）
	データ通信中（アップロードデータあり）
	データ通信中（アップロードデータ・ダウンロードデータあり）
	インターネット未接続
[1]	ソフトウェア更新通知あり
%	10%単位で電池残量を表示
	電池残量が多い
	電池残量が少ない
	電池残量がほとんど残っていない（要充電）
	充電中
	未読お知らせあり
[2]	気象レーダーなどへの電波干渉をしていないか確認中

1 ソフトウェアの自動更新を設定している場合は表示されずに、自動的に、最新のソフトウェアに更新されます。詳しくは、「ソフトウェアの更新を行う」を参照してください。
2 通信規格を5GHzに設定した場合に表示されます。

タッチメニューアイコンについて

タッチメニューアイコンをタップすることで、各種機能の設定や本機の情報を確認できます。

アイコン	説明
1 データ通信量	モバイルネットワークのデータ通信量の確認などができます。
2 SSID	本機のSSIDとセキュリティーキーの確認や設定ができます。
3 お知らせ	受信したお知らせの確認や削除ができます。未読のお知らせがある場合、件数が表示されます。[1]
4 インターネットWi-Fi	インターネットWi-FiやソフトバンクWi-Fiスポットの接続や設定ができます。
5 接続数[2]	接続中の機器を確認できます。
6 設定	本機の各種設定を行うことができます。
7 WPS	WPS接続を設定できます。
8 端末情報	本機の情報を確認できます。
9 ヘルプ	本機に表示される各種アイコンについて確認できます。

1　画面ロック中にも （未読お知らせありアイコン）が表示されます。

2　画面ロック中にも （接続数アイコン）が表示されます。

・各種機能の設定や本機の情報の確認画面で をタップすると前の画面へ、 をタップするとホーム画面に戻ります。

ディスプレイの消灯／スリープモードについて

・本機の操作を一定時間行わなかったときは、本機のディスプレイが自動的に消灯します（ディスプレイが消灯するまでの時間は、お買い上げ時は1分に設定されています）。再度ディスプレイを点灯させるには、ロックボタンを押してください。

・本機が無線LAN端末と接続されていない状態で本機の操作を一定時間行わなかったときは、本機はディスプレイ消灯後、省電力のためにスリープモードになります（スリープモードになるまでの時間は、お買い上げ時は5分に設定されています）。

・スリープモードになると、無線LAN機能が無効になります。

・ロックボタンを押すと、ディスプレイが点灯しスリープモードが解除されます。スリープモードが解除されると、無線LAN機能が有効になり無線LAN端末と再度接続できるようになります。

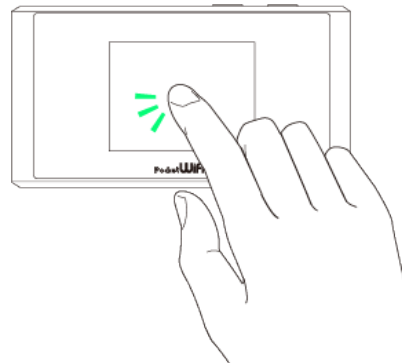
・一部の無線LAN端末には、無線LAN接続後一定時間データ通信が行われないと、無線LAN接続を切断する機能が搭載されています。その機能を搭載した無線LAN端末を本機に接続しているとき、無線LAN端末の機能によって無線LAN接続が切断され、その後本機がスリープモードになることがあります。

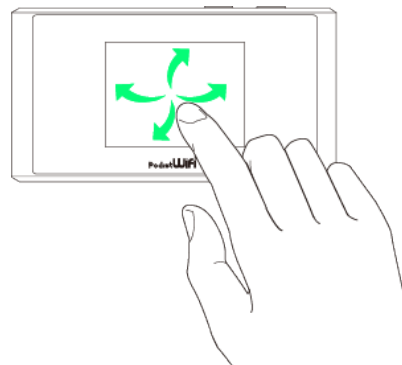
・スリープモードになるまでの時間を本機のタッチメニューもしくはWEB UIで変更することができます。「スリープモードを設定する」、「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。

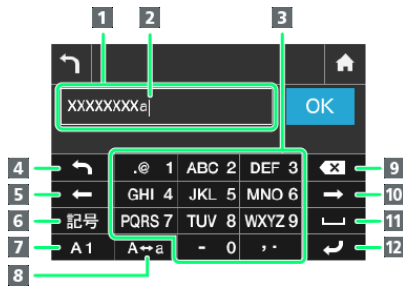
タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

・タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

・フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。

文字入力画面の見かた

英数字／記号の入力時にはディスプレイにキーボードが表示されます。

項目	説明
1 入力欄	文字や数字を入力します。
2 カーソル	文字が入力される位置を示します。
3 キー表示	入力する文字や数字を選択します。
4 1つ前の文字に戻す	1つ前の文字に戻します。
5 カーソル移動（左）	カーソルを左に移動します。
6 キー表示切り替え（記号）	記号を入力する画面が表示されます。
7 キー表示切り替え（英字、数字）	英字の入力と数字の入力画面を切り替えます。
8 大文字／小文字切り替え	入力した確定前の1文字の大文字と小文字を切り替えます。
9 消去	カーソルの左にある文字を1文字消去します。
10 カーソル移動（右）	カーソルを右に移動します。
11 スペース	スペースを入力します。
12 確定	入力した文字を確定します。

文字を入力する

英字は、「ABC」「DEF」のように、1つのキーに複数の文字が割り当てられています。
同じキーを連続してタップすることで、入力される文字が変わります。

・例：「b」を入力する場合は、 ABC 2 を2回連続してタップします。
・例：「c」を入力する場合は、 ABC 2 を3回連続してタップします。

同じキーに割り当てられている文字を1つ前の文字に戻すには、 ↶ をタップします。

・例： ABC 2 を3回連続してタップして「c」が表示されている場合は、 ↶ をタップすると「b」に戻ります。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するには、次のように操作します。

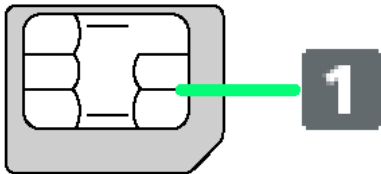
・例：「ca」を入力する場合は、 ABC 2 を3回連続してタップ ➔ ↵ をタップ ➔ ABC 2 を1回タップします。

入力した文字の大文字／小文字を切り替えるには、 A↔a をタップします。
「#」や「/」などの記号を入力する場合は、 Symbol をタップします。 ⬆ をタップすると、入力できるすべての記号が表示されます。 ⬇ をタップすると元の画面に戻ります。

USIMカードについて

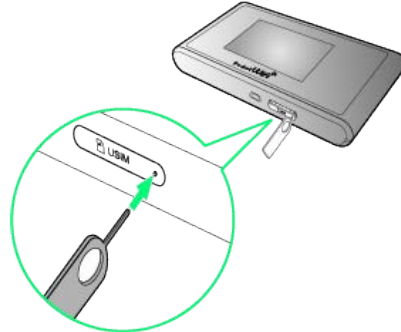
USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや本機（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。使用中にUSIMカードを取り外すと本機が正常に動作しなくなります。
- USIMカードの取り付け／取り外し時は、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。
- USIMカードトレイ抜挿ツール（試供品）は、USIMカードの取り付け／取り外し以外には使用しないでください。
- USIMカードトレイ抜挿ツール（試供品）、USIMカード、USIMカードトレイは小さな部品ですので、お取り扱いにご注意ください。
- 本機は専用USIMカードが必要です。本機の専用USIMカードは携帯電話機で使用できません。

1 IC部分

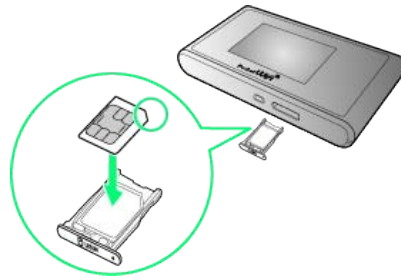
USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

USIMカードトレイを引き出す

- USIMカードスロットの右にある穴に、USIMカードトレイ抜挿ツール（試供品）をゆっくりと押し込むと、USIMカードトレイを引き出せます。

2

USIMカードを取り付ける

- 切り欠きの向きに注意し、USIMカードのIC部分を上にしてUSIMカードトレイに置きます。
- USIMカードの取り付けのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。

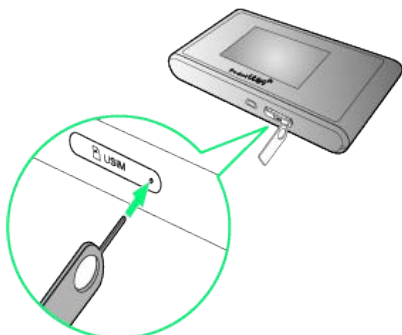
3

USIMカードトレイを取り付ける

- USIMカードトレイを押し込み、USIMカードが完全に取り付けられていることを確認してください。

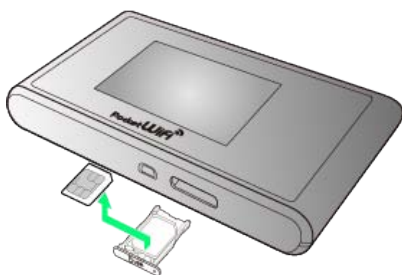
USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

USIMカードトレイを引き出す

・USIMカードスロットの右にある穴に、USIMカードトレイ抜挿ツール（試供品）を押し込むと、USIMカードトレイを引き出せます。

2

USIMカードを取り外す

・USIMカードの取り外しのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。

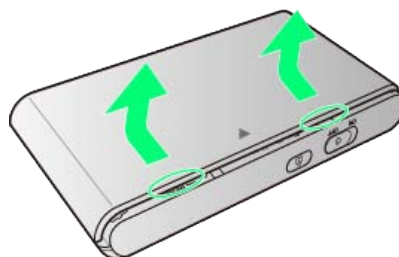
3

USIMカードトレイを取り付ける

電池パックを取り付ける／取り外す

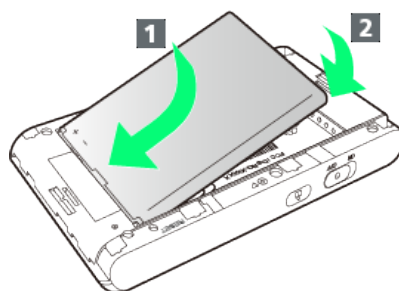
電池パックを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

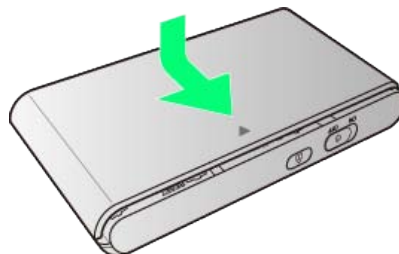
1

電池カバーを取り外す

・○部（斜面）を指で押して▲の方向にスライドし、上の方へ持ち上げるように取り外してください。
・爪などを傷つけないようにご注意ください。

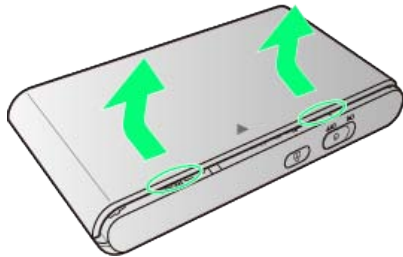
2

電池パックを取り付ける

・電池パックの（＋）（－）が表示されている面を上にして、端子部分を本体の端子部分に合わせて **1** の方向に押し付け、 **2** の方向にしっかりと押し込みます。

3

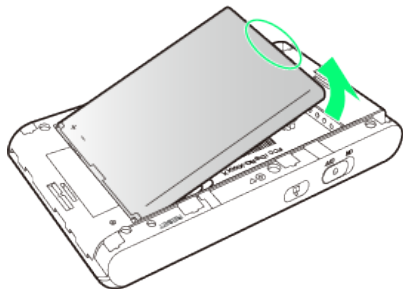
電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、矢印の方向にスライドしてはめ込みます。

電池パックを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

1

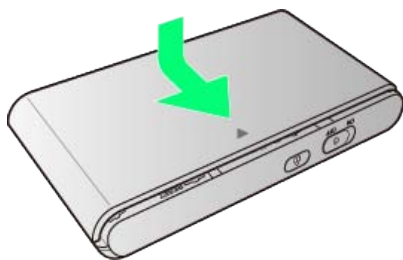
電池カバーを取り外す

・○部（斜面）を指で押して▲の方向にスライドし、上の方へ持ち上げるように取り外してください。
・爪などを傷つけないようにご注意ください。

2

電池パックを取り外す

・○部（溝）に指をかけて、ゆっくりと矢印の方向に持ち上げます。

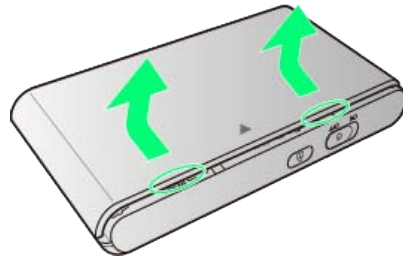
3

電池カバーを取り付ける

・電池カバーの向きを確認して本体に載せ、矢印の方向にスライドしてはめ込みます。

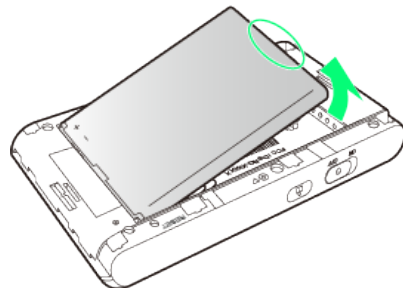
SSIDとセキュリティーキーを確認する

電池パックを取り外して、工場出荷時のSSID（ネットワーク名）とセキュリティーキー（WPAキー）を確認することができます。

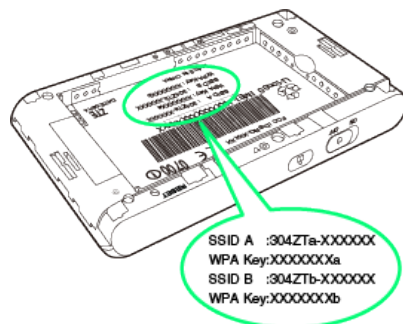
1

電池カバーを取り外す

・○部（斜面）を指で押して▲の方向にスライドし、上の方へ持ち上げるように取り外してください。
・爪などを傷つけないようにご注意ください。

2

電池パックを取り外す

・○部（溝）に指をかけて、ゆっくりと矢印の方向に持ち上げます。

3

SSIDとセキュリティーキーを確認する

充電する

お買い上げ時、本機は十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。
また、本機は使用していない状態でも放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
使用時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。充電時間および使用時間の目安については、「仕様」を参照してください。

充電について

充電条件について

低温下での充電は、十分な性能が得られません。microUSBケーブルは、周囲温度 0～60℃、周囲湿度 25～80%の範囲でご使用ください。電源を入れたまま充電をする場合は、周囲温度 -10～45℃、周囲湿度 5～95%で使用することをおすすめします。
パソコンにmicroUSBケーブルで接続して充電する場合、本機の温度などにより充電されない場合がありますのでご注意ください。

付属品またはオプション品を使用してください

必ず付属のmicroUSBケーブルでパソコンに接続するか、またはACアダプタ（オプション品）を使用して充電してください。

本機やACアダプタ（オプション品）の発熱について

充電中は本機やACアダプタ（オプション品）などが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。

長時間ご利用時のご注意

本機を長時間ご使用になる場合や充電中など、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

microUSBケーブルの取り付けについて

microUSBケーブルを取り付けるときは正しい方向に無理なく取り付けてください。逆方向に取り付けようとすると、破損や故障の原因となります。

充電中のディスプレイ表示について

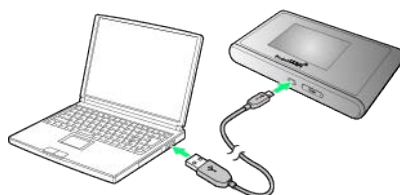
電源を切っている間でも、ロックボタンを押すとディスプレイが点灯してアニメーションが表示され、充電の状況が表示されます。

パソコンと接続して充電する

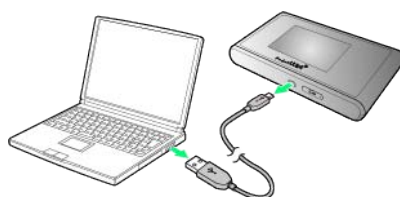
付属のmicroUSBケーブルを使用して充電します。

・必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
・パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

1

microUSBケーブルのmicroUSBプラグを本機の外部接続端子に接続し、USBプラグをパソコンに差し込む

・本機をはじめてパソコンに接続したときは、デバイスドライバが自動的にインストールされます。

2

充電が完了したらmicroUSBケーブルをパソコンと本機から抜く

充電状態はディスプレイで確認できます。

パソコンでの充電について

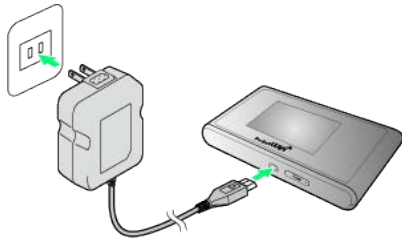
ACアダプタを使用した場合より、充電に時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。

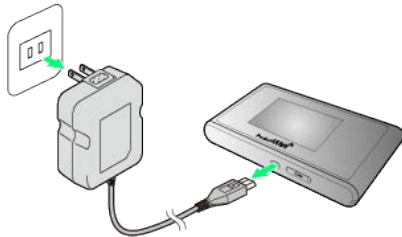
ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定のACアダプタ（microUSB 1.0A）［ZTDAC1］またはACアダプタ（microUSB 1.8A）［ZTDAD1］をお使いください。
ここでは、ACアダプタ［ZTDAC1］を使用して充電する方法を例に説明します。

・お使いになるACアダプタの取扱説明書を参照してください。
・本機またはACアダプタが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。

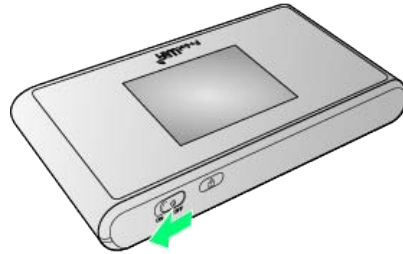
1

ACアダプタのmicroUSBプラグを本機の外部接続端子に接続し、電源プラグを家庭用ACコンセントに差し込む

2

充電が完了したらACアダプタを外す

充電状態はディスプレイで確認できます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

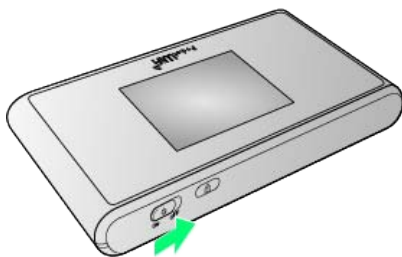
OK

ホーム画面が表示されます。

・ロック画面が表示されているときは、ロックアイコン（ ）をタップしてください。ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。
・画面ロック解除時のパスコードを設定している場合、パスコードの入力画面が表示されます。パスコードを入力して画面ロックを解除する手順については「パスコードを入力して画面ロックを解除する」を参照してください。
・USIMカードにPIN認証が設定されている場合、PINコードの入力を求める画面が表示されます。「PIN認証を行う（本体から）」または「PIN認証を行う（WEB UIから）」を参照し、PINコードを入力してください。PIN認証の設定については、「PIN認証を設定する」を参照してください。

電源を切る

1

(⏻) をOFF側にスライド

電源が切れます。

無線LANで接続する

無線LAN（Wi-Fi）について

無線LAN（Wi-Fi）について

詳細設定について

必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「LAN Wi-Fi設定を行う」を参照してください。

同時接続について

本機は無線LAN端末を同時に14台まで接続することができます。
また、無線LAN接続とUSB接続を同時に利用することもでき、その場合の最大接続台数は無線LAN接続14台、USB接続1台の合計15台となります。

無線LAN（Wi-Fi）利用時のご注意

セキュリティーについて

セキュリティーを確保するため、お買い上げ時に設定されているSSID（ネットワーク名）とセキュリティーキー（WPAキー）を変更してお使いになるようおすすめします。

通信速度について

インターネットWi-Fi機能またはマルチSSID機能を有効にしている場合、本機に接続している無線LAN端末の接続数などによっては、最大通信速度が低下する場合があります。

概要

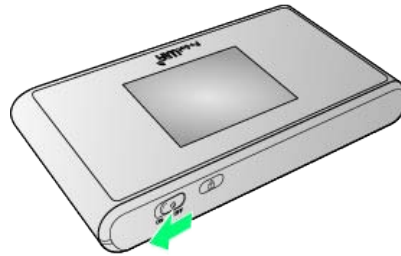
本機はIEEE802.11 a/b/g/n/acの無線LAN規格に対応しており、本機と無線LAN端末（パソコンやスマートフォンなど）を無線LANで接続して、データ通信ができます。
また、本機はWPS（Wi-Fi Protected Setup）機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。
WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本機に設定されたSSID（ネットワーク名）とセキュリティーキー（WPAキー）を入力するだけで簡単に接続することができます。
SSIDとセキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。

・これらの設定は、はじめて接続するときに行います。いったん設定したあとは、本機と無線LAN端末の無線LAN機能を有効にするだけで、自動的に接続が再開されます。

無線LAN（Wi-Fi）機能を有効にするには

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続します。

4G／LTE／3Gで接続する

1

（⏻）をON側にスライド

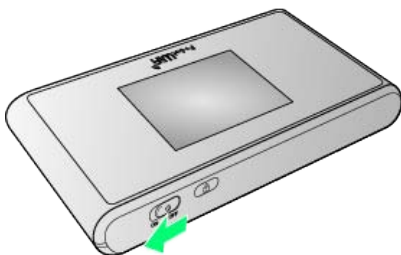
電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると（インターネット接続中アイコン）が点灯します。

Windowsパソコンを接続する

Windowsのパソコンと本機を接続してインターネットに接続します。

Windows 8.1で接続する

画面表示や手順は、Windows 8.1で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると（インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

パソコンの無線LAN機能を有効にする

・パソコンの無線LAN機能を有効にする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

3

画面の右上か右下にポインタを合わせる（タッチパネルの場合は画面右端からスワイプ） ➔ チャームで ➔

4

本機の「SSID」を選択 ➔ 接続

・「SSID」については、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。
・本機の「SSID」が表示されていない場合は、本機のロックボタンを押してスリープモードを解除してください。

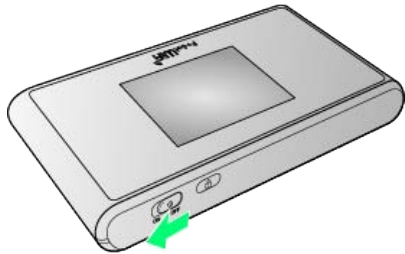
5

セキュリティーキーを正しく入力 ➔ 次へ

無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

・セキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
・PCの共有についての確認メッセージが表示される場合がありますが、ここでは設定しません。PCの共有については、Windowsのヘルプを参照してください。

Windows 7で接続する

画面表示や手順は、Windows 7で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

パソコンの無線LAN機能を有効にする

・パソコンの無線LAN機能を有効にする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

3

スタート ➔ コントロールパネル ➔ ネットワークとインターネット ➔ ネットワークと共有センター

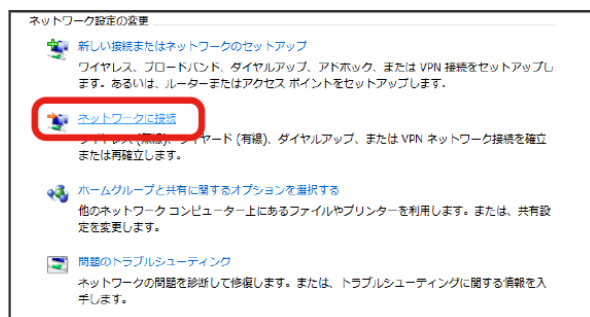
4

ネットワークに接続

5

本機の「SSID」を選択 ➔ 接続

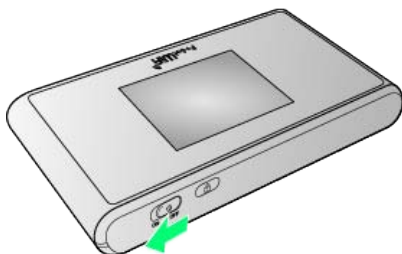
・「SSID」については、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。
・本機の「SSID」が表示されていない場合は、本機のロックボタンを押してスリープモードを解除してください。

6

セキュリティーキーを正しく入力 ➔ OK

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

・セキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。

Windows Vistaで接続する

画面表示や手順は、Windows Vistaで、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると（インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

パソコンの無線LAN機能を有効にする

・パソコンの無線LAN機能を有効にする方法は機種ごとに異なります。各パソコンメーカーに確認してください。

3

スタート ➔ コントロールパネル ➔ ネットワークとインターネット ➔ ネットワークと共有センター

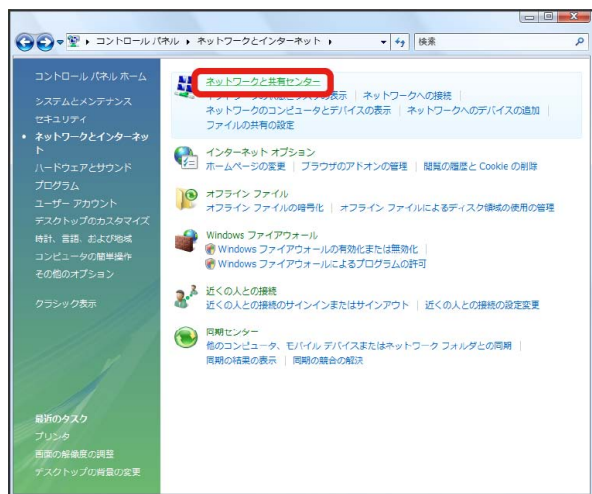
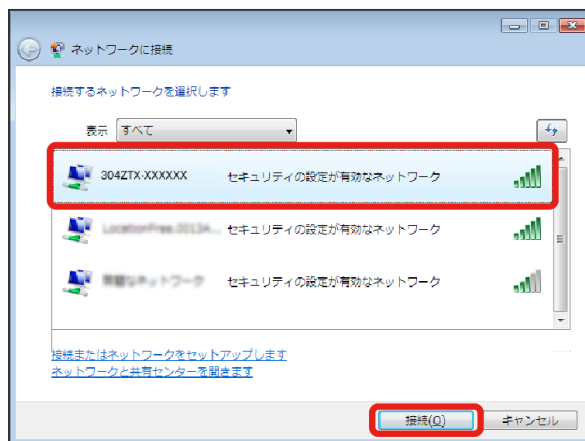
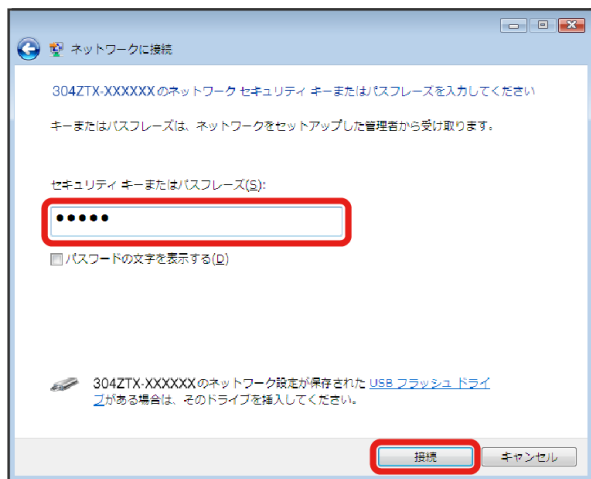
4

ネットワークに接続

5

本機の「SSID」を選択 ➔ 接続

・「SSID」については、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。
・本機の「SSID」が表示されていない場合は、本機のロックボタンを押してスリープモードを解除してください。

6

セキュリティーキーを正しく入力 ➔ 接続

・セキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
・「アクセスポイントの構成ボタンを押してください」と表示された場合は、「代わりに、ネットワークキーまたはパスフレーズを入力する必要があります」を選択してください。

7

閉じる

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

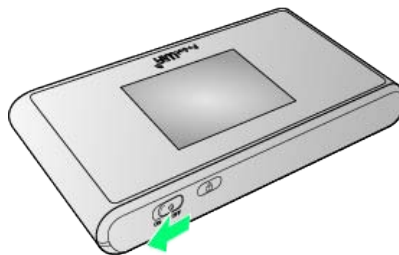
SSID（ネットワーク名）、セキュリティーキー（WPAキー）について

SSIDとセキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。これらを変更している場合には、設定しているSSID、セキュリティーキーを利用してください。
本機の工場出荷時状態におけるSSIDは、「304ZTa-」または「304ZTb-」で始まる英数字で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN電波ですので接続しないよう注意してください。

Macを接続する

Macと本機を接続してインターネットに接続します。

Macを接続する

画面表示や手順は、Mac OS X 10.9で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

をON側にスライド

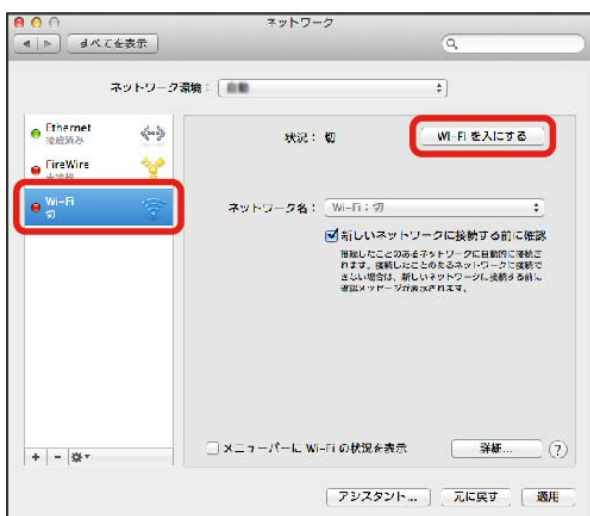
電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

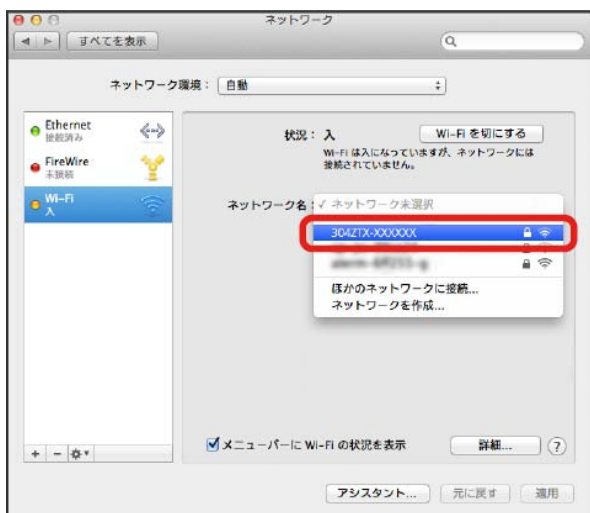
2

アップルメニューから システム環境設定... ➔ ネットワーク

3

Wi-Fi ➔ Wi-Fiを入にする

Macの無線LAN機能が有効になります。

4

「ネットワーク名」のプルダウンリストから本機の「SSID」を選択

- 「SSID」については、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
- 本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。
- 本機の「SSID」が表示されていない場合は、本機のロックボタンを押してスリープモードを解除してください。

5

セキュリティーキーを「パスワード」に正しく入力 ➔ 「このネットワークを記憶」をクリックしてチェックマークを付ける ➔ 接続

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

- セキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。

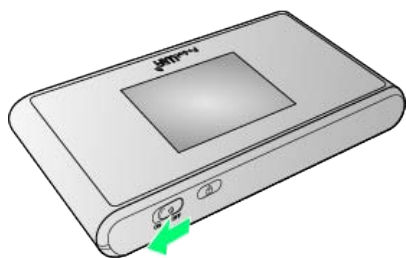
SSID（ネットワーク名）、セキュリティーキー（WPAキー）について

SSIDとセキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。これらを変更している場合には、設定しているSSID、セキュリティーキーを利用してください。
本機の工場出荷時状態におけるSSIDは、「304ZTa-」または「304ZTb-」で始まる英数字で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN電波ですので接続しないよう注意してください。

iPhone／iPod touch／iPadを接続する

iPhone／iPod touch／iPadと本機を接続してインターネットに接続します。

iPhone／iPod touchを接続する

画面表示や手順は、iPhoneで、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると（インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

設定 → Wi-Fi

3

Wi-Fiを有効にする

iPhone／iPod touchの無線LAN機能が有効になります。

4

「ネットワークを選択...」リストから本機の「SSID」をタップ

・「SSID」については、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
・本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタップします。
・本機の「SSID」が表示されていない場合は、本機のロックボタンを押してスリープモードを解除してください。

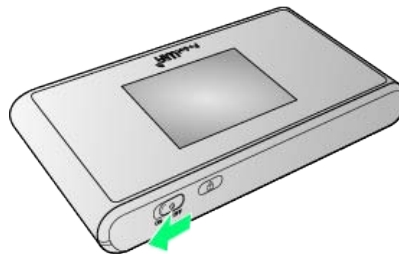
5

セキュリティーキーを「パスワード」に正しく入力 ➔ 接続

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

・セキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。

iPadを接続する

画面表示や手順は、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。

1

 をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

設定 ➔ Wi-Fi

3

Wi-Fiを有効にする

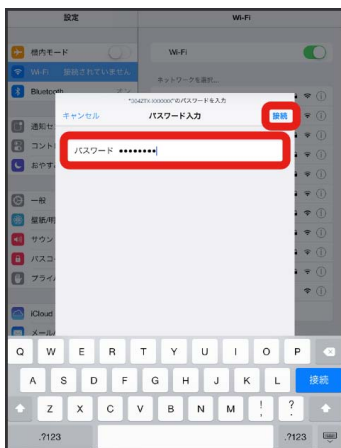
iPadの無線LAN機能が有効になります。

4

「ネットワークを選択...」リストから本機の「SSID」をタップ

- 「SSID」については、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
- 本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタップします。
- 本機の「SSID」が表示されていない場合は、本機のロックボタンを押してスリープモードを解除してください。

5

セキュリティーキーを「パスワード」に正しく入力 ➔ 接続

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

- セキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。

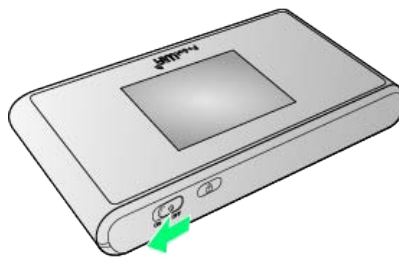
SSID（ネットワーク名）、セキュリティーキー（WPAキー）について

SSIDとセキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。これらを変更している場合には、設定しているSSID、セキュリティーキーを利用してください。
本機の工場出荷時状態におけるSSIDは、「304ZTa-」または「304ZTb-」で始まる英数字で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN電波ですので接続しないよう注意してください。

Android™搭載端末を接続する

一般的なAndroid™搭載端末と本機を接続してインターネットに接続します。

Android™搭載端末を接続する

画面表示や手順は、Android™ 4.4で、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA」の場合を例にして説明しています。その他の暗号化方式の場合は、一部の操作および画面が異なります。
お使いのAndroid™搭載端末によって操作が異なる場合があります。詳しくはお使いのAndroid™搭載端末の取扱説明書を参照してください。

1

をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

- インターネットに接続すると（インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

Android™搭載端末を起動 ➔ メニューから 設定 ➔ Wi-Fi

3

Wi-Fiを有効にする

Android™搭載端末の無線LAN機能が有効になります。

4

本機の「SSID」をタップ

- 「SSID」については、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。
- 本機の「SSID」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタップします。
- 本機の「SSID」が表示されていない場合は、本機のロックボタンを押してスリープモードを解除してください。

5

セキュリティーキーを「パスワード」に正しく入力 ➔ 接続

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

- セキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。

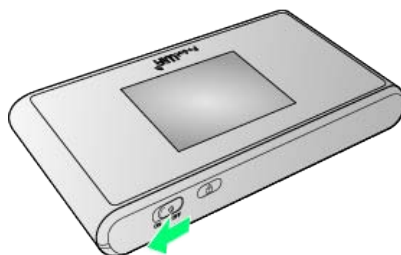
SSID（ネットワーク名）、セキュリティーキー（WPAキー）について

SSIDとセキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。これらを変更している場合には、設定しているSSID、セキュリティーキーを利用してください。
本機の工場出荷時状態におけるSSIDは、「304ZTa-」または「304ZTb-」で始まる英数字で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN電波ですので接続しないよう注意してください。

Wi-Fi対応機器を接続する

Wi-Fi対応機器を接続する

手順は、無線LAN設定の暗号化方式が「WPA/WPA2」の場合を例にして説明しています。その他の暗号化方式の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、接続するWi-Fi対応機器の取扱説明書などを参照してください。

1

⏻ をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると 🌐（インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

Wi-Fi対応機器のWi-Fi機能を有効にする

3

Wi-Fi対応機器でアクセスポイントを検索

4

表示されたアクセスポイントから、本機の「SSID」が表示されている項目を選択

5

セキュリティーキーを正しく入力 ➔ 設定を保存

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例：0 ➔ 1）。

SSID（ネットワーク名）、セキュリティーキー（WPAキー）について

SSIDとセキュリティーキーについては、「SSIDとセキュリティーキーについて」を参照してください。これらを変更している場合には、設定しているSSID、セキュリティーキーを利用してください。
本機の工場出荷時状態におけるSSIDは、「304ZTa-」または「304ZTb-」で始まる英数字で表示されます。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN電波ですので接続しないよう注意してください。

WPS対応の無線LAN端末を接続する

WPS機能ご利用時のご注意

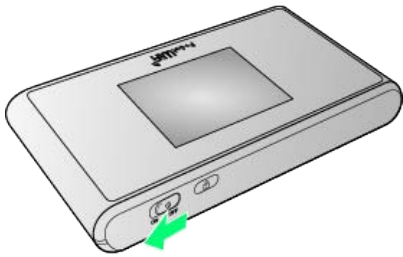
SSIDステルス機能について

本機のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「LAN Wi-Fiの基本設定を行う（SSID A）」を参照してください。

暗号化方式について

暗号化方式をWEPに設定している場合、WPS機能は使用できません。

WPS対応の無線LAN端末を接続する

1

をON側にスライド

電源が入るとロック画面が表示され、無線LAN機能が有効になり、自動的にインターネットに接続します。

・インターネットに接続すると （インターネット接続中アイコン）が点灯します。

2

無線LAN端末の無線LAN機能を有効にし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

・WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。

3

ホーム画面で WPS

4

無線LANルーターと接続

無線LAN端末からの接続を受け付ける状態になります。

5

以下の画面が表示されている間（120秒以内）に、無線LAN端末でWPS機能の接続設定を行う

・接続に失敗したメッセージが表示された場合は、再度接続を試してみてください。

6

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN機器接続数表示のカウントが1つ増えます（例： ➔ ）。

Wi-Fi通信規格を変更して接続する

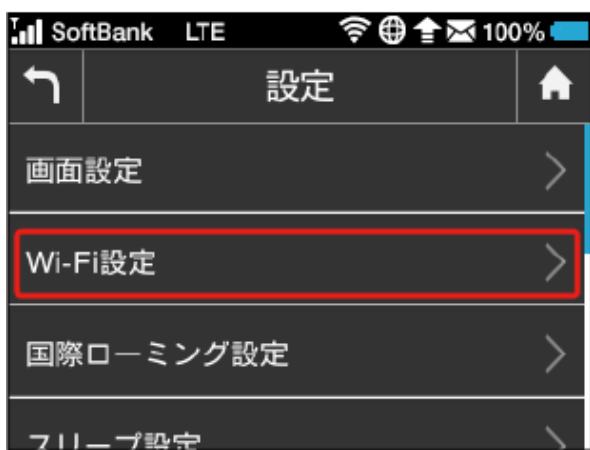
Wi-Fi通信規格を変更して接続する

お買い上げ時のWi-Fi通信規格は「2.4GHz/Auto（11b/11g/11n）」に設定されています。5GHzで無線LAN端末を接続する場合は、「5GHz/Auto（11a/11n/11ac）」に変更してください。

1

ホーム画面で 設定

2

Wi-Fi設定

3

通信規格

4

「5GHz/Auto(11a/11n/11ac)」のチェックマークをタップ

5GHzの周波数帯とIEEE802.11a/n/acの通信規格で無線LAN端末と接続できるようになります。

2.4GHz／5GHzの利用について

2.4GHz利用時のご注意

- 2.4GHz Auto（11b/11g/11n）に設定した場合、インターネットWi-Fiでは11a/b/g/n/acのアクセスポイントに接続できます。
- 2.4GHz 11bに設定した場合、インターネットWi-Fiでは11bのアクセスポイントに接続できます。
- 2.4GHz 11gに設定した場合、インターネットWi-Fiでは11b/gのアクセスポイントに接続できます。
- 2.4GHz 11nに設定した場合、インターネットWi-Fiでは11b/g/nのアクセスポイントに接続できます。

5GHz利用時のご注意

- 5GHzに設定した場合、以下のようなご利用中の環境の変化によっては、通信が一時的に切断されることがあります。
  - 周波数帯の設定を2.4GHz帯から5GHz帯へ変更したとき
  - 5GHz帯のなかでチャンネルが切り替わったとき
  - 本機の電源を入れたとき
  - 圏外の状態が30分以上続いたとき
  - 本機がスリープモードから復帰したとき
- 気象レーダーなどとの電波干渉を検出した場合や、日本にいることが確認できない場合は、5GHzは使用できません。
- 5GHzに設定した場合、本機の電源を入れた後に無線LAN機能が有効になるまで、1分程度かかります。
- 5GHzに設定した場合、インターネットWi-Fi機能が利用できません。
- 5GHzに設定した場合、2.4GHzの周波数帯を利用できません。

DFS機能について

- 本機はDFS（Dynamic Frequency Selection）機能により、屋外で5GHzの周波数帯を利用することができます。
- DFSとは、無線LANが気象レーダーなどと周波数を共用して利用できるように、状況にあわせて動的に周波数を選択する機能です。

microUSBケーブルで接続する（Windows）

WindowsパソコンとのUSB接続について

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、microUSBケーブルでパソコンと接続してデータ通信が行えます。

Windowsパソコンへの取り付け／取り外し

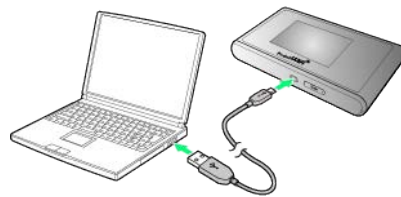
Windowsパソコンに本機を取り付ける

本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバがインストールされます。

1

パソコンの電源を入れる

2

本機の外部接続端子にmicroUSBケーブルを接続し、USBプラグをパソコンに差し込む

パソコンが本機を認識します（パソコンが本機を認識するまでしばらくかかります）。

・お使いのパソコンが自動インストールを禁止する設定になっている場合、インストール操作を選択するための画面が表示されることがあります。その場合は、表示される画面で「AutoRun.exeの実行」をクリックすると、ドライバのインストールを実行できます。

Windowsパソコンから本機を取り外す

・Windows 8.1／7をお使いの場合は、データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認し、本機を取り外してください。
・Windows Vistaをお使いの場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」機能でデバイスの動作を停止させてから、本機をパソコンから取り外します。次の手順を参照して取り外してください。

1

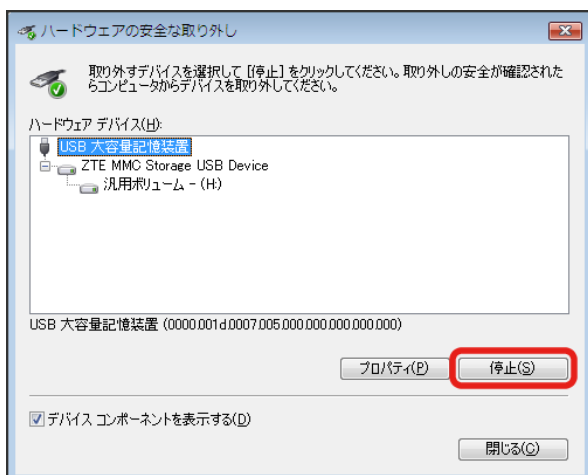
データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

2

タスクトレイの をダブルクリック

「ハードウェアの安全な取り外し」の画面が表示されます。

3

 ➔

「ハードウェアデバイスの停止」の画面が表示されます。

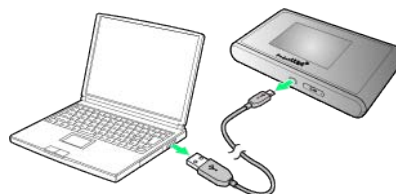
・複数のUSBデバイスが接続されている場合は、誤ってほかのデバイスを選択しないようご注意ください。

4

OK

・本機を安全にパソコンから取り外すことができることを確認します。

5

安全に取り外し可能なメッセージが表示されたら、本機を取り外す

取り外しが完了します。

！ 取り外し時のご注意

スタンバイ／休止時の動作について

本機をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ（サスペンド／レジューム）、または休止（ハイバネーション）を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スタンバイ、または休止を行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本機を取り外してください。

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

Windowsパソコンへのセットアップ

! インストール／アンインストール時のご注意

取り外しについて

インストール／アンインストール中に、本機を取り外さないでください。インストール／アンインストールが正常に行われない、または、システムがダウンしたり、そのほかの異常を起こしたりする恐れがあります。

管理者権限について

管理者権限（Administrator）でログインしてください。

手動でドライバをインストールする

本機をはじめて接続したときは、自動的にデバイスドライバがインストールされます。
お使いのパソコンの環境によって、インストールが自動的に開始されない場合や、インストール操作を選択する画面が表示されない場合は、次の手順でインストールしてください。
画面表示や手順は、Windows 8.1の場合を例にして説明しています。

- まず、パソコンの電源を入れ、本機を取り付けた状態にしてください。

1

デスクトップを表示 ➔ エクスプローラーを起動

2

コンピューター

- Windows 7の場合は、 スタートメニュー ➔ コンピューター をクリックします。
- Windows Vistaの場合は、 スタートメニュー ➔ コンピューター をクリックします。

3

Pocket WiFi をダブルクリック

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

4

はい

インストールが完了します。

- Windows Vistaの場合は、 続行 をクリックします。

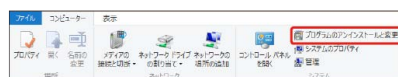
ドライバをアンインストールする

画面表示や手順は、Windows 8.1の場合を例にして説明しています。

1

デスクトップを表示 ➔ エクスプローラーを起動

2

コンピューター ➔ プログラムのアンインストールと変更

3

一覧から PocketWiFi を選択 ➔ アンインストール

アンインストールが実行されます。

Windows 7／Windows Vistaの場合

Windows 7の場合

Windows 7の場合は、次の操作を行ってください。

スタートメニュー ➔ コントロールパネル ➔ プログラム ➔ プログラムと機能 ➔ PocketWiFi ➔ アンインストール ➔ 「ユーザーアカウント制御」の画面で はい

アンインストールが実行されます。

Windows Vistaの場合

Windows Vistaの場合は、次の操作を行ってください。

スタートメニュー ➔ コントロールパネル ➔ プログラム ➔ プログラムと機能 ➔ PocketWiFi ➔ アンインストール ➔ 「ユーザーアカウント制御」の画面で 続行

アンインストールが実行されます。

microUSBケーブルで接続する（Mac）

MacとのUSB接続について

概要

本機は、電源を入れると自動的にインターネットに接続され、microUSBケーブルでMacと接続してデータ通信が行えます。

Macへの取り付け／取り外し

Mac取り付け時のご注意

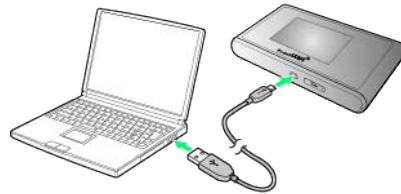
本機をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本機を取り外してから、スリープを行ってください。また、本機を取り付けた状態で、再起動や電源を入れると正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本機を取り外してください。

Macに本機を取り付ける

1

Macの電源を入れる

2

本機の外部接続端子にmicroUSBケーブルを接続し、USBプラグをMacに差し込む

Macが本機を認識します（Macが本機を認識するまでしばらくかかります）。

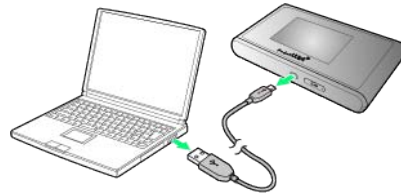
Macから本機を取り外す

本機をMacから取り外すときは、次の方法で行ってください。

1

データのアップロードやダウンロードなどが終了していることを確認

2

Macから本機を取り外す

取り外しが完了します。

取り外し時のご注意

WEB UIについて

本機を取り外す前に、WEB UIを終了させてください。データ通信中は本機を取り外さないでください。

Macへのセットアップ

本機にはMacとのUSB接続に必要なプログラムを内蔵されているため、ドライバのインストール／アンインストールの操作は不要です。

インストールとアンインストールについて

本機をUSB接続すると、ドライバなど必要なプログラムが自動的にインストールされます。また、取り外す際もアンインストールの操作は必要ありません。

ネットワークを設定する

「"ネットワーク"環境設定…」で、本機の設定を行います。

1

Macの電源を入れる

2

本機をMacに接続する

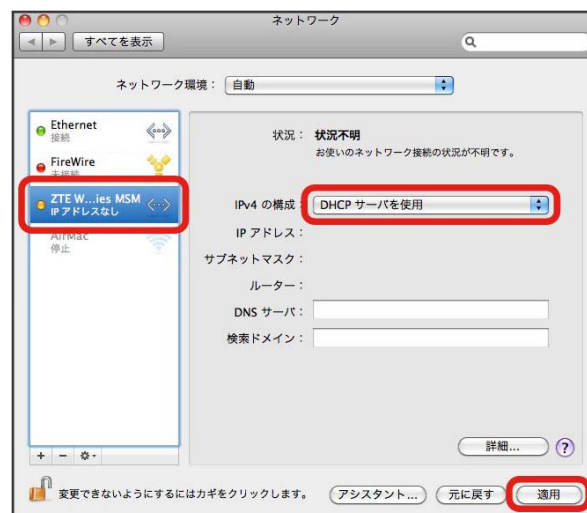
新しいネットワークインターフェイス検出のメッセージが表示されます。

3

"ネットワーク"環境設定…

・メッセージが表示されない場合は、アップルメニューから システム環境設定… → ネットワーク を選択してください。

4

検出されたネットワークインターフェイスを選択 → DHCPサーバを使用 → 適用

IPアドレスが設定され、ネットワークに接続します。

各種機能を設定する（本機のタッチメニューを使用する）

タッチメニューについて

本機のディスプレイはタッチパネルです。タッチメニューアイコンをタップすることで、各種機能の設定や本機の情報を確認できます。

タッチメニューについて

タッチメニューには以下のようなアイコンがあります。

タッチメニューアイコン

各アイコンの機能概要については、「タッチメニューアイコンについて」を参照してください。

データ通信量を表示・設定する

モバイルネットワークのデータ通信量を本機ディスプレイに表示するかどうかを設定します。また、データ通信量の最大通信量と通信量をリセットする日を設定します。
表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はMy SoftBankまたは、法人コンシェルサイトにてご確認ください。
インターネットWi-Fiを利用した際のデータ通信量は含まれません。

データ通信量を確認する

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量を表示します。

1

データ通信量

2

データ通信量を確認

ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が画面上部に表示されます。

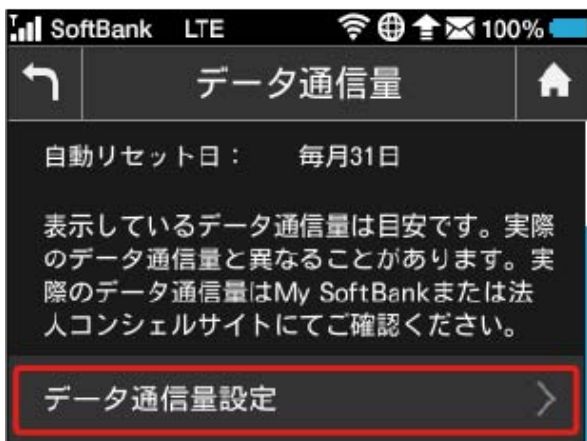
・「データ通信量設定」の最大通信量で設定したデータ通信量に対する、現在までのデータ通信量がバーで表示されます。最大通信量の設定については「最大通信量を設定する」を参照してください。

データ通信量をホーム画面に表示する

1

データ通信量

2

データ通信量設定

3

「ホーム画面に表示」欄の OFF

ON に切り替わり、設定が変更されます。

ホーム画面の （データ通信量アイコン）が （バー表示アイコン）に変わり、ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されるようになります。

- （バー表示アイコン）に表示されるデータ通信量は、小数点を除く3桁の数字で表示され、表示桁未満の数値は切り捨てて表示されます。

最大通信量を設定する

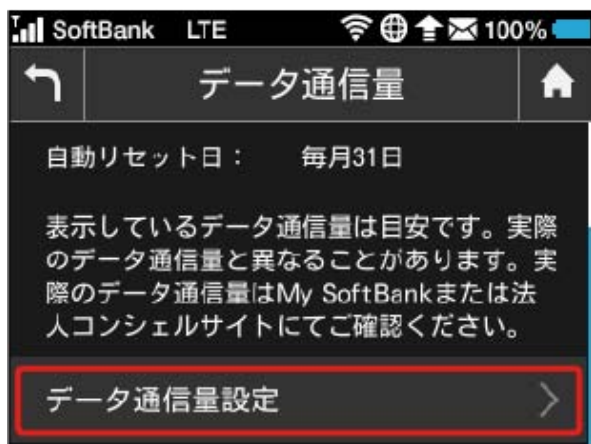
毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、アイコン表示などで通知します。

・最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、（バー表示アイコン）が（赤いバーのアイコン）に変わります。
・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

データ通信量

2

データ通信量設定

3

「最大通信量」欄の数字をタップ

・GB をタップするたびに、最大通信量の単位が GB → KB → MB の順に切り替わります。

4

最大通信量となる数値を入力 → OK

最大通信量が設定されます。

・数値は1～999の範囲で入力が可能です。

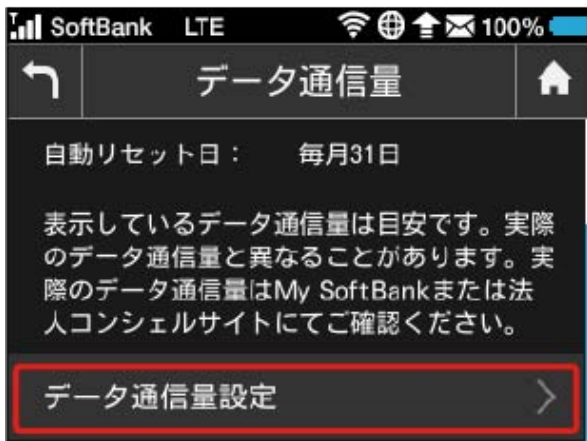
自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。
リセットは設定した日付から翌日に変わる際に行われます。

1

データ通信量

2

データ通信量設定

3

「自動リセット日」欄の数字をタップ

4

自動的にリセットする日を入力 ➔ OK

データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

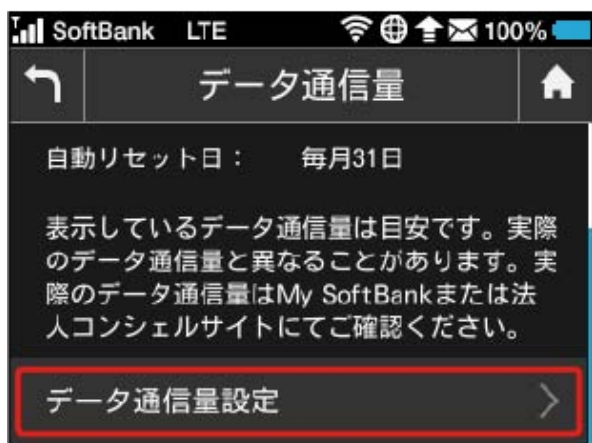
- 数値は1～31の範囲で入力が可能です。
- 自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

データ通信量をリセットする

1

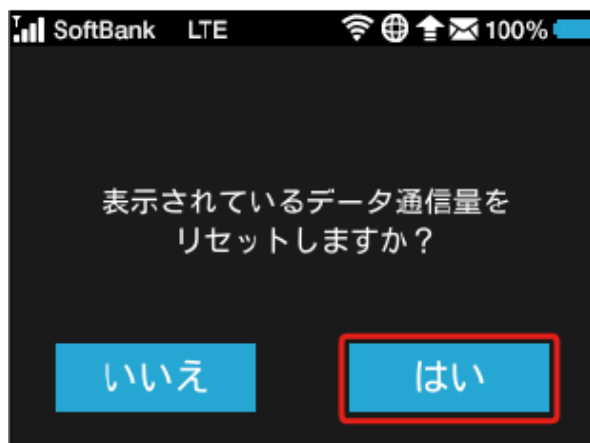
データ通信量

2

データ通信量設定

3

リセット

4

はい

データ通信量がリセットされます。

SSIDを設定する

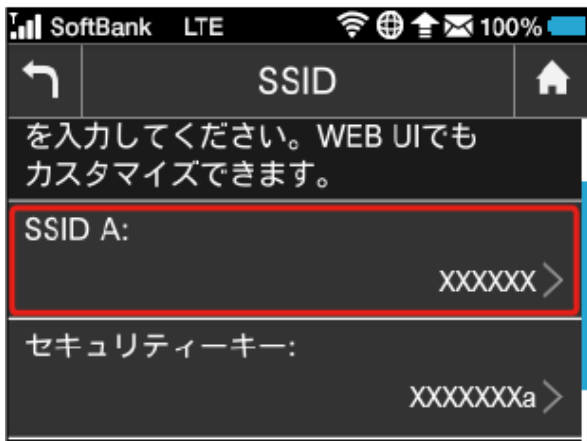
本機のSSID（ネットワーク名）やセキュリティーキー（WPAキーまたはWEPキー）を設定します。
また、2つのSSIDを利用できるマルチSSID機能（SSID B）の有効／無効を設定します。

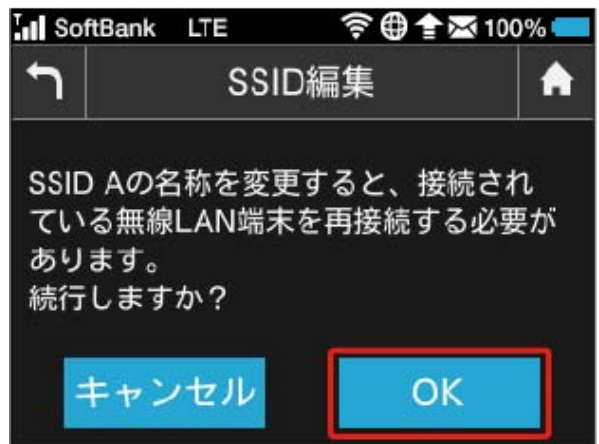
SSIDとセキュリティーキーを設定する

1

SSID

2

SSID A

3

OK

・SSIDの名称を変更すると、接続されている無線LAN端末を再接続する必要があります。

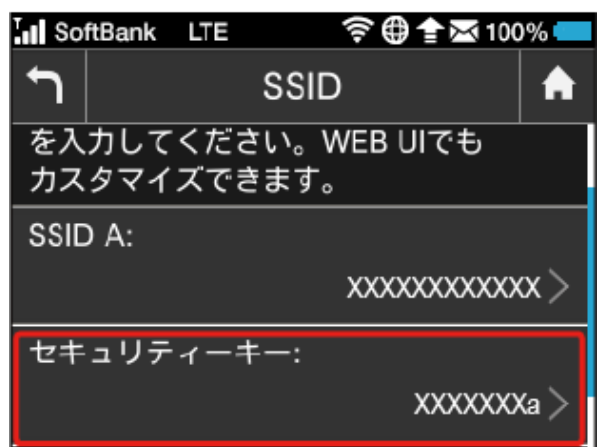
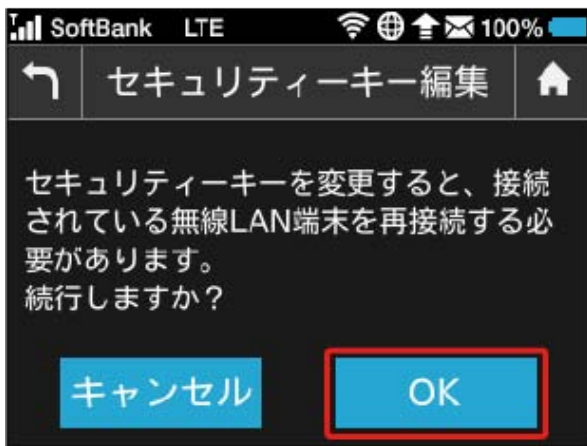
4

SSIDを入力 ➔ OK

5

セキュリティーキー

6

OK

・セキュリティーキーを変更すると、接続されている無線LAN端末を再接続する必要があります。

7

セキュリティーキーを入力 → OK

入力したSSIDとセキュリティーキーが設定されます。

マルチSSID機能を有効にする

マルチSSID機能（SSID B）を有効にし、SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

・SSID Bを利用するには、インターネットWi-Fi機能を無効にする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
・マルチSSID機能を有効にしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

インターネットWi-Fi

2

「インターネットWi-Fi」欄の ON

「インターネットWi-Fi」が OFF になります。

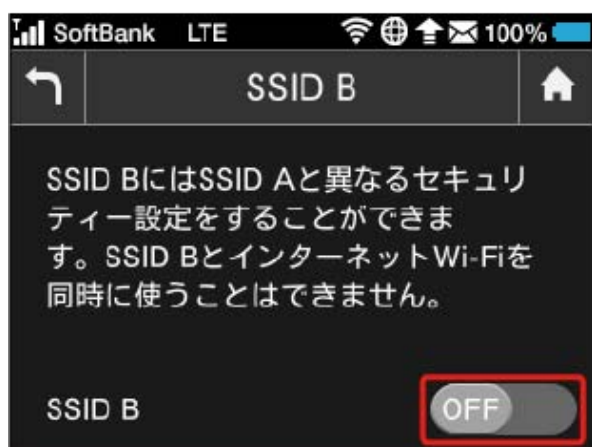
3

ホーム画面に戻り、「インターネットWi-Fi」のアイコンが「OFF」になっていることを確認 ➔ SSID

4

SSID B

5

「SSID B」欄の OFF

SSID Bが利用できるようになります。

・インターネットWi-Fi機能が有効の状態で「SSID B」を ON にすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をタップすると、インターネットWi-Fi機能が自動的に無効になります。

お知らせを確認する

SoftBankからのお知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

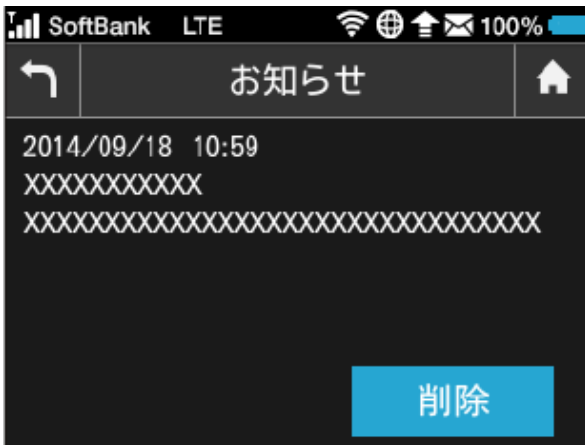
お知らせを確認する

1

お知らせ

2

確認するお知らせをタップ

3

お知らせを確認

Softbankからのお知らせを確認できます。

お知らせを削除する

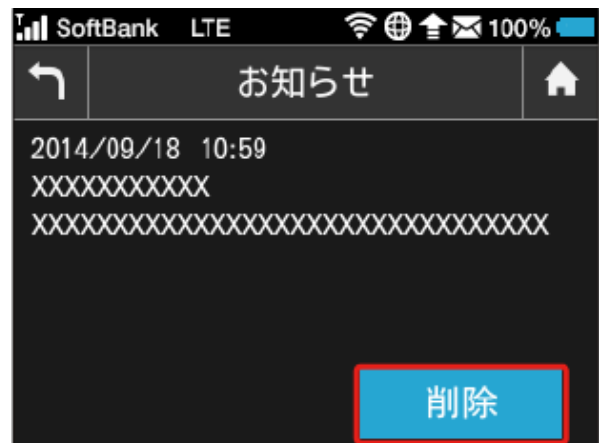
1

お知らせ

2

削除するお知らせをタップ

3

削除

4

はい

お知らせが削除されます。

お知らせを選択して削除する

1

お知らせ

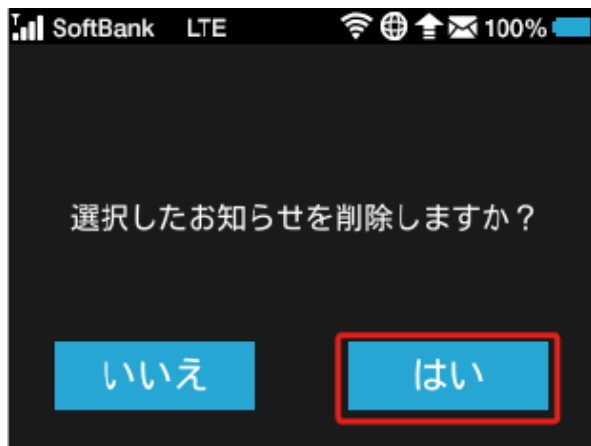
2

削除するお知らせにチェックを付ける

・画面の一番上にあるチェックボックスにチェックを付けると全件を選択できます。

3

4

はい

選択したお知らせが削除されます。

インターネットWi-Fiの設定を行う

本機は、会社の無線LANルーターや、ソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを「インターネットWi-Fi」と呼びます。

インターネットWi-Fiの設定を行う

Wi-Fi機能でインターネットに接続します。

・インターネットWi-Fi機能とマルチSSID機能（SSID B）を同時に使用することはできません。
・インターネットWi-Fi機能を有効にしている場合、5GHzの通信規格を同時に使用することはできません。
・インターネットWi-Fi機能を有効にしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

インターネットWi-Fi

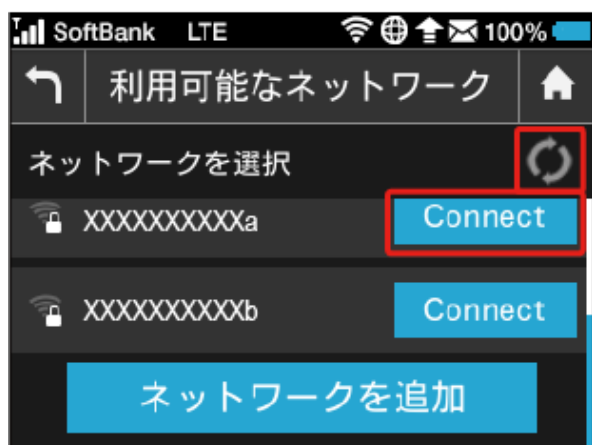
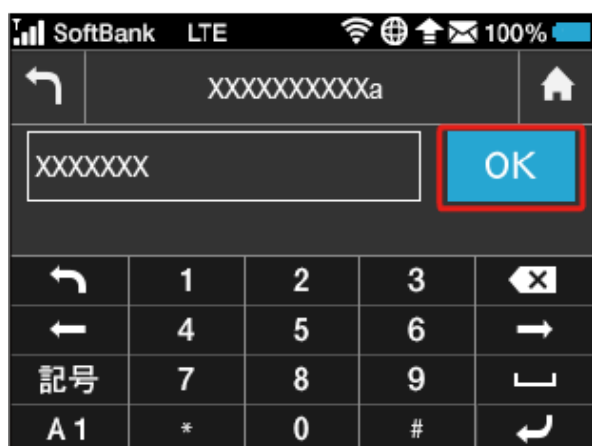
2

利用可能なネットワーク

・「インターネットWi-Fi」が OFF になっている場合は、 OFF をタップして ON にします。
・マルチSSID機能（SSID B）が有効の状態で「インターネットWi-Fi」を ON にすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をタップすると、マルチSSID機能が自動的に無効になります。

3

🔄 ➔ 接続するネットワークの Connect

4

セキュリティーキーを入力 ➔ OK

選択したネットワーク経由でインターネットに接続できるようになります。

インターネットWi-Fiで新規にネットワークに接続する

ホーム画面で インターネットWi-Fi ➔ 利用可能なネットワーク ➔ ネットワークを追加 ➔ SSIDを入力 ➔ OK ➔ 認証方式を選択 ➔ 暗号化方式を選択 ➔ セキュリティーキー ➔ セキュリティーキーを入力 ➔ OK ➔ 適用

入力したSSIDの機器と接続されます。

インターネットWi-Fi設定変更時のご注意

インターネットWi-Fi機能の設定を変更すると、パソコンやスマートフォンなどとの無線LAN接続はいったん切断され、設定済みのログインパスワードも無効になりますのでご注意ください。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-Fiスポットを利用してインターネットに接続します。

1

インターネットWi-Fi

2

「ソフトバンクWi-Fiスポット」欄の OFF

- 「インターネットWi-Fi」が OFF になっている場合は、 OFF をタップして ON にします。
- マルチSSID機能（SSID B）が有効の状態で「インターネットWi-Fi」を ON にすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をタップすると、マルチSSID機能が自動的に無効になります。

3

数字のキーをタップ → 4桁のログインパスワードを正しく入力

ソフトバンクWi-Fiスポットに接続し、インターネットに接続できるようになります。

ソフトバンクWi-Fiスポットの設定について

初期パスワードについて

ソフトバンクWi-Fiスポットの初期パスワードは、ご契約時に設定された4桁の暗証番号となります。

お買い上げ時の設定について

ソフトバンクWi-Fiスポット機能はお買い上げ時には無効となっています。設定の変更については手順 **2** を参照してください。

インターネットWi-Fi機能の設定変更時のご注意

インターネットWi-Fi機能（ソフトバンクWi-Fiスポット含む）の設定を変更すると、パソコンやスマートフォンなどとの無線LAN接続はいったん切断され、設定済みのログインパスワードも無効になりますのでご注意ください。

無線LAN接続中の機器の情報を確認する

無線LAN接続中の機器の情報を確認する

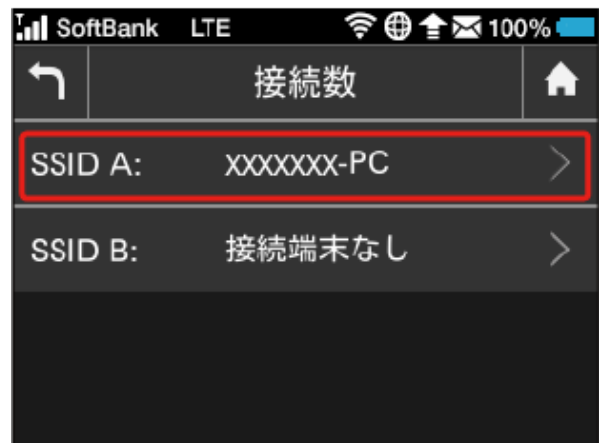
パソコンやスマートフォンなど、本機と無線LANで接続している機器の情報を、SSID AとSSID Bのそれぞれについて確認できます。

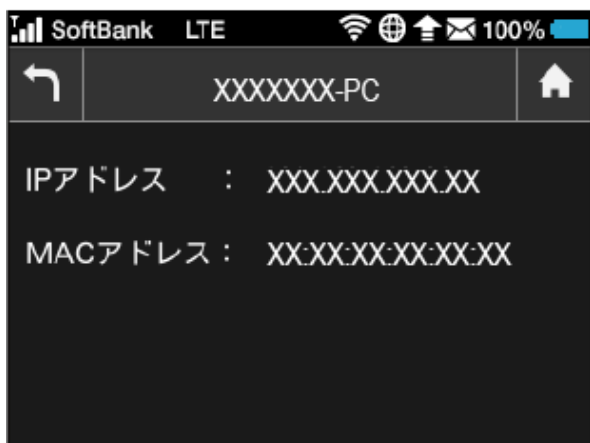
1

接続数

SSID AとSSID Bのそれぞれについて接続中の機器の端末名が表示されます。

2

確認したい端末名をタップ

3

接続中の機器の情報を確認

接続中の機器の端末名、IPアドレス、およびMACアドレスが表示されます。

その他の設定を行う

ディスプレイの明るさ、スリープタイマー（スリープモード）など、各種の設定を行います。

ディスプレイの明るさを変更する

ディスプレイの明るさを設定します。

1

設定

2

画面設定

3

画面の明るさ

4

設定したい明るさの位置までバーをタップ

ディスプレイの表示が設定した明るさに変更されます。

・明るさは5段階で調整できます。

ディスプレイのバックライトの点灯時間を変更する

本機の操作を行わなかったときにバックライトを消灯するまでの時間を設定します。

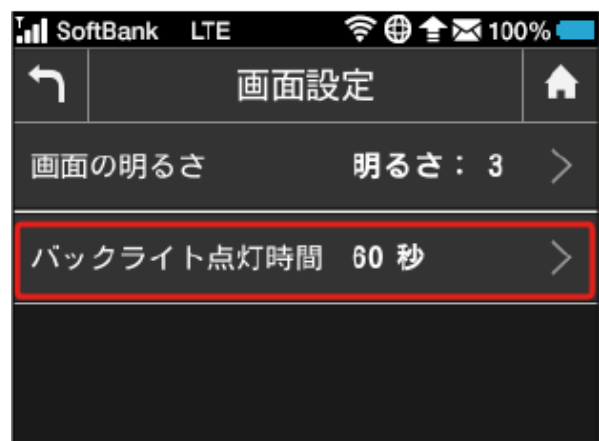
1

設定

2

画面設定

3

バックライト点灯時間

4

設定したい秒数の横のチェックマークをタップ

設定したバックライト点灯時間に変更されます。

Wi-Fi通信規格を変更して接続する

お買い上げ時のWi-Fi通信規格は2.4GHzの「Auto（11b/11g/11n）」に設定されています。5GHzで無線LAN端末を接続する場合は、5GHzの「Auto（11a/11n/11ac）」に変更してください。

1

ホーム画面で 設定

2

Wi-Fi設定

3

通信規格

4

5GHzの「Auto(11a/11n/11ac)」のチェックマークをタップ

5GHzの周波数帯とIEEE802.11a/n/acの通信規格で無線LAN端末と接続できるようになります。

2.4GHz／5GHzの利用について

2.4GHz利用時のご注意

- 2.4GHz Auto（11b/11g/11n）に設定した場合、インターネットWi-Fiでは11a/b/g/n/acのアクセスポイントに接続できます。
- 2.4GHz 11bに設定した場合、インターネットWi-Fiでは11bのアクセスポイントに接続できます。
- 2.4GHz 11gに設定した場合、インターネットWi-Fiでは11b/gのアクセスポイントに接続できます。
- 2.4GHz 11nに設定した場合、インターネットWi-Fiでは11b/g/nのアクセスポイントに接続できます。

5GHz利用時のご注意

- 5GHzに設定した場合、以下のようなご利用中の環境の変化によっては、通信が一時的に切断されることがあります。
  - 周波数帯の設定を2.4GHz帯から5GHz帯へ変更したとき
  - 5GHz帯のなかでチャンネルが切り替わったとき
  - 本機の電源を入れたとき
  - 圏外の状態が30分以上続いたとき
  - 本機がスリープモードから復帰したとき
- 気象レーダーなどとの電波干渉を検出した場合や、日本にいることが確認できない場合は、5GHzは使用できません。
- 5GHzに設定した場合、本機の電源を入れた後に無線LAN機能が有効になるまで、1分程度かかります。
- 5GHzに設定した場合、インターネットWi-Fi機能が利用できません。
- 5GHzに設定した場合、2.4GHzの周波数帯を利用できません。

DFS機能について

- 本機はDFS（Dynamic Frequency Selection）機能により、屋外で5GHzの周波数帯を利用することができます。
- DFSとは、無線LANが気象レーダーなどと周波数を共用して利用できるように、状況にあわせて動的に周波数を選択する機能です。

国際ローミングを設定する

国際ローミングの自動接続を有効にします。

1

設定

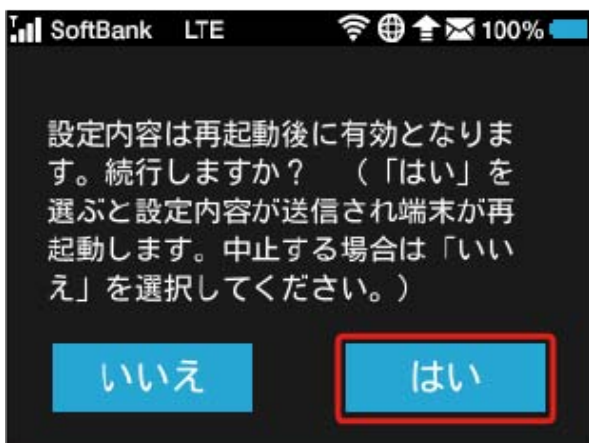
2

国際ローミング設定

3

「国際ローミング設定」欄の OFF

4

はい

OFF が ON になり、本機の再起動後に海外でローミングが利用できるようになります。

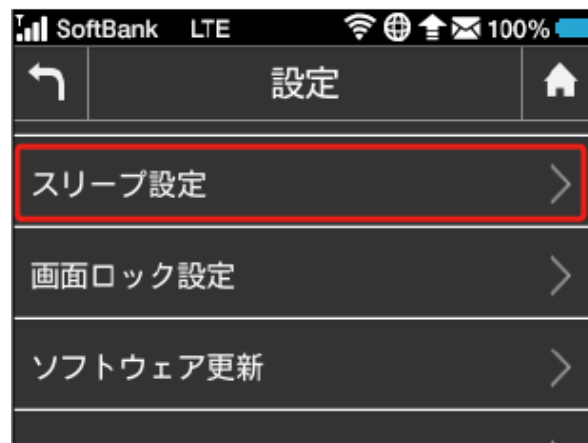
スリープモードを設定する

本機が無線LAN端末と接続されていない状態で本機の操作を一定時間行わなかったときは、省電力のためにディスプレイ消灯後にスリープモードになります。スリープモードに移行するまでの時間を設定できます。お買い上げ時は5分に設定されています。また、スリープ設定を無効に設定し、スリープモードに移行しないようにすることもできます。

1

設定

2

スリープ設定

3

設定したい分数の横のチェックマークをタップ

設定した時間でスリープモードになります。

・スリープ設定を利用しない場合は、 Wi-Fiを常にON（スリープしない） をタップしてください。

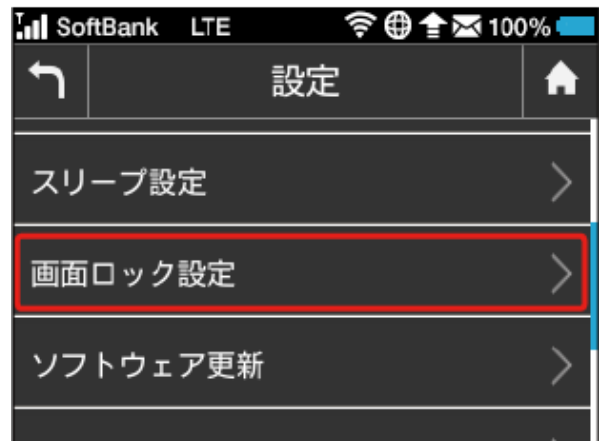
画面ロックを設定する

画面ロックを解除する際に、パスコードの入力を必要とするように設定します。

1

設定

2

画面ロック設定

3

「パスコード」欄の OFF

OFF が ON になります。

4

4桁のパスコードを入力 ➔ OK

5

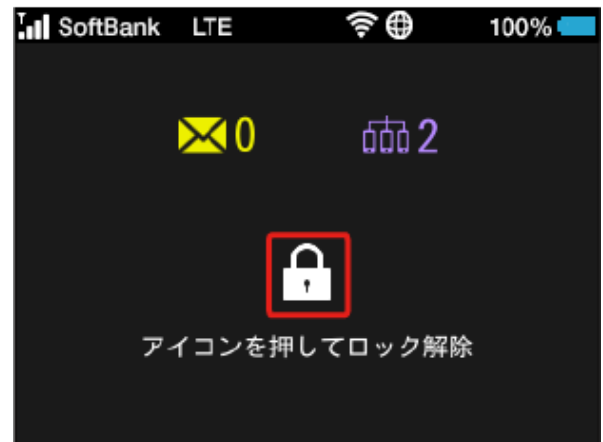
4桁のパスコードを再入力 ➔ OK

画面ロック解除パスコードが設定されます。

- 再入力したパスコードが最初に入力したパスコードと異なる場合、手順 **4** の画面に戻ります。その場合はパスコードの入力からやり直してください。
- パスコードを設定すると、画面ロックを解除する際にパスコードの入力画面が表示されるようになります。パスコードを入力して画面ロックを解除する手順については、「パスコードを入力して画面ロックを解除する」を参照してください。
- 設定したパスコードを変更する場合は、手順 **3** の画面で パスコード設定 をタップし、現在のパスコードを入力したあと、新しいパスコードを設定します。

パスコードを入力して画面ロックを解除する

1

（ロックアイコン）をタップ

2

4桁のパスコードを入力 ➔ OK

画面ロックが解除され、ホーム画面が表示されます。

- 入力したパスコードが間違っている場合は、間違っている旨のメッセージが表示されます。再度入力してください。
- パスコードを忘れてしまった場合には、本機をリセットすることでパスコードによる画面ロックを解除できます。本機をリセットする方法は、「本体について」を参照してください。本機をリセットすると、パスコードによる画面ロックだけではなく、すべての設定がお買い上げ時の状態に戻ります。

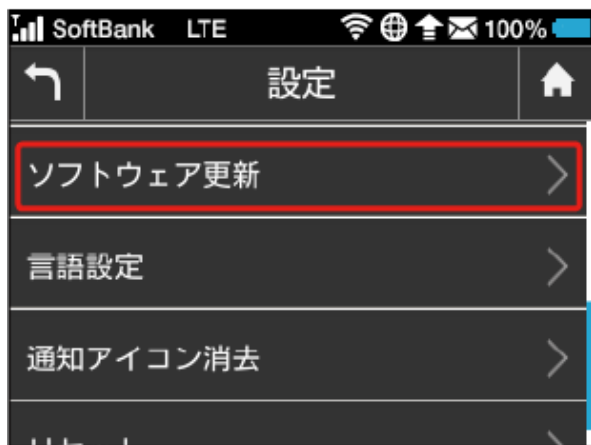
ソフトウェアの更新を行う

ソフトウェアの更新を行います。

1

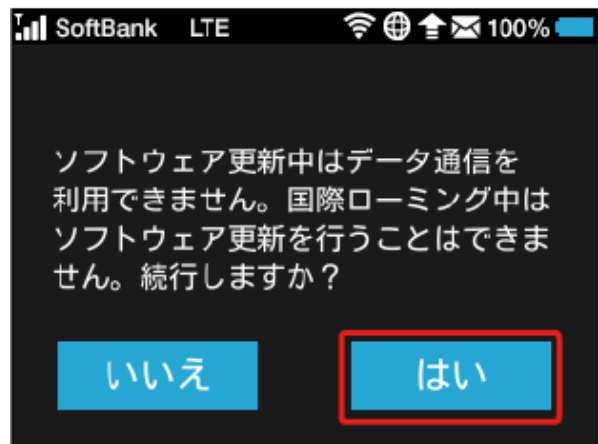
設定

2

ソフトウェア更新

3

更新確認

4

メッセージを確認 ➔ はい

最新のソフトウェアが確認され、最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。

・使用中のソフトウェアがすでに最新版である場合は、「お使いのソフトウェアは最新版です」というメッセージが表示されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

ソフトウェアの自動更新を設定する

ソフトウェアを自動的に更新するように設定します。

設定 ➔ ソフトウェア更新 ➔ 「自動更新」欄の ON ／ OFF

ソフトウェア自動更新機能のON／OFFが切り替わります。

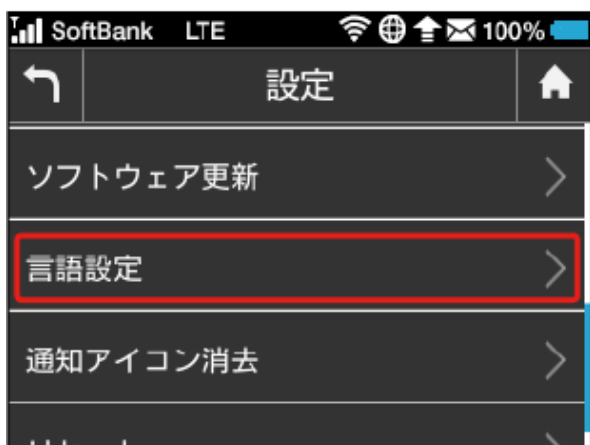
言語を設定する

本機ディスプレイの表示言語を切り替えます。

1

設定

2

言語設定

3

設定する言語の横のチェックマークをタップ

言語が切り替わります。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
- WEB UI、または本機のリセットボタンからもリセットすることができます。詳しくは、「本機をリセットする」、「本体について」を参照してください。

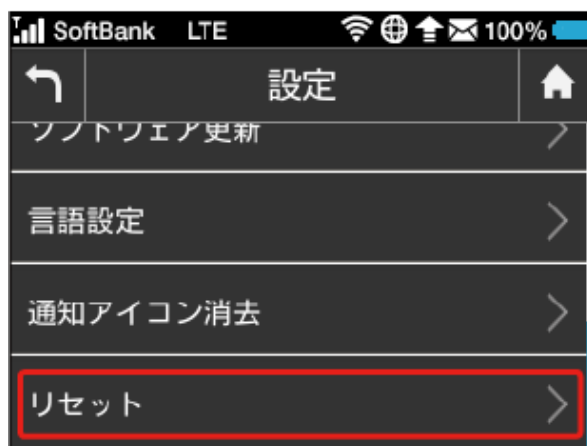
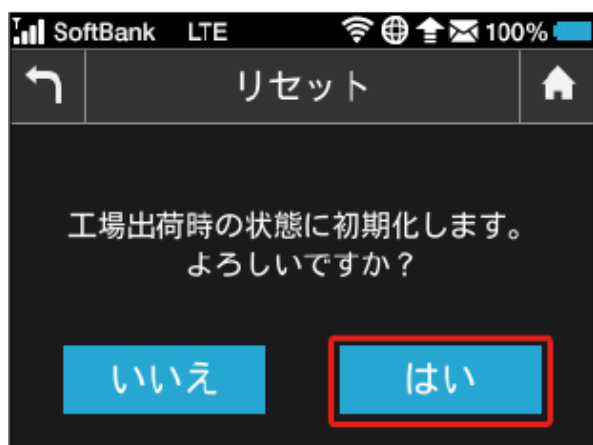
1

設定

2

リセット

3

はい

本機がリセットされ、再起動しお買い上げ時の状態に戻ります。

WPSを利用する

本機はWPS機能に対応しており、WPS機能対応の無線ルーターなどの通信機器と簡単に接続できます。

WPS機能ご利用時のご注意

SSIDステルス機能について

本機のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「LAN Wi-Fiの基本設定を行う（SSID A）」を参照してください。

暗号化方式について

暗号化方式をWEPに設定している場合、WPS機能は使用できません。

無線LAN端末と接続する

WPS機能対応の無線LAN端末と接続します。SSID AとSSID Bそれぞれに接続することができます。

1

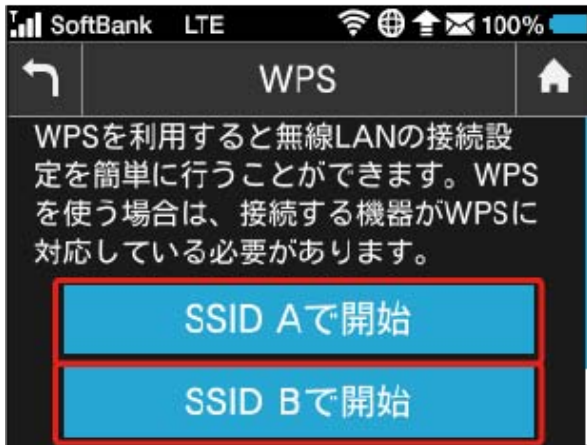
無線LAN端末の無線LAN機能を有効にし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

- WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。

2

WPS

3

SSID Aで開始 ／ SSID Bで開始

・SSID Bで接続する場合は、マルチSSID機能を有効にしておく必要があります。マルチSSID機能については、「マルチSSID機能を有効にする」を参照してください。

4

以下の画面が表示されている間（120秒以内）に、無線LAN端末でWPS機能の接続設定を行う

・接続に失敗したメッセージが表示された場合は、再度接続を試してみてください。

5

無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

無線LAN端末と接続されます。

アクセスポイントと接続する

WPS機能対応のアクセスポイントと接続します。

・接続する前に、インターネットWi-Fi機能を有効にしておいてください。

1

アクセスポイント端末の無線LAN機能を有効にし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

・WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いのアクセスポイント端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。

2

WPS

3

無線LANルーターと接続

4

以下の画面が表示されている間（120秒以内）に、アクセスポイント端末でWPS機能の接続設定を行う

・接続に失敗したメッセージが表示された場合は、再度接続を試してみてください。

5

アクセスポイント端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行う

アクセスポイントと接続されます。

本機の情報を確認する

WEB UIのURLや電話番号、ソフトウェアバージョンなど、本機の各種情報を確認できます。

本機の情報を確認する

1

端末情報

2

端末情報を確認

以下の端末情報が確認できます。

項目	説明
WEB UI URL	WEB UIにアクセスするためのURLです。
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
機種名	本機の機種名（304ZT）です。

認証情報を確認する

本機は各種標準規格の認証を受けています。

1

端末情報

2

認証

3

認証情報を確認

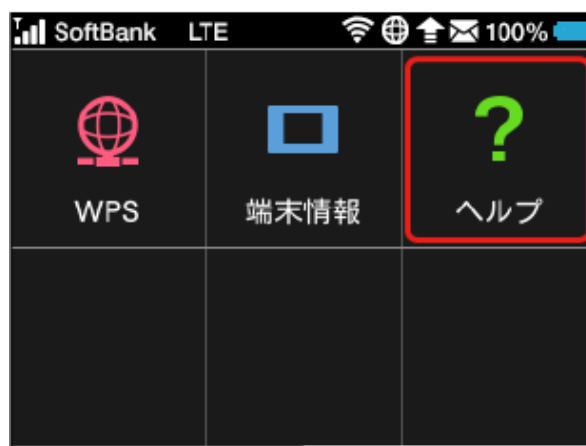
本機の認証情報が確認できます。

ヘルプを見る

画面上部に表示されるステータスアイコンやホーム画面のタッチメニューアイコンの説明を見ることができます。

ステータスアイコンやタッチメニューアイコンの説明を見る

1

ヘルプ

ステータスアイコンやタッチメニューアイコンの説明が表示されます。

各種機能を設定する（WEB UIを使用する）

WEB UIの概要

本機に無線LANまたはmicroUSBケーブルで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを利用して本機についての各種情報の確認や設定ができます。
本機の対応ブラウザは「動作環境（対応OS）」を参照してください。

パソコンからWEB UIを起動する

画面表示や手順は、WEB UIに対応するWebブラウザを搭載したパソコン（Windows 8.1）を例にして説明します。

1

パソコンを起動し、本機と無線LANまたはUSB接続する

・パソコンとの無線LAN接続の方法は「無線LANで接続する」、USB接続の方法は「microUSBケーブルで接続する（Windows）」、「microUSBケーブルで接続する（Mac）」を参照してください。

2

ホーム画面で 端末情報

・本機ディスプレイに、WEB UIのURLが表示されます。

3

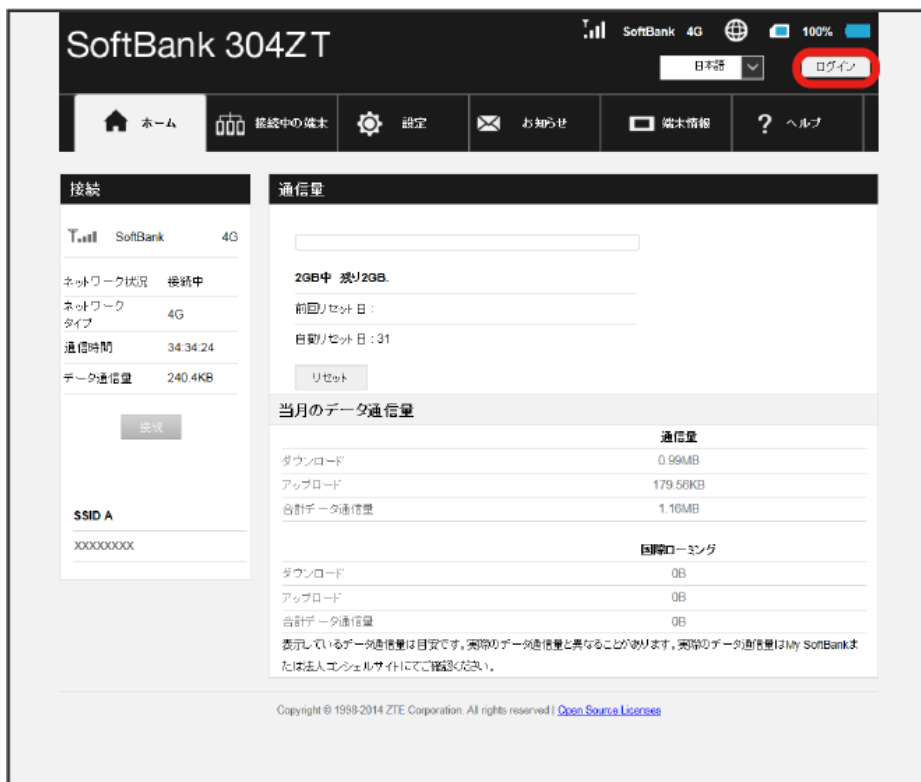
Webブラウザを起動し、本機のディスプレイに表示されたURL（http://web.setting）を、アドレス入力欄に入力

WEB UIのホーム画面が表示されます。

・必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

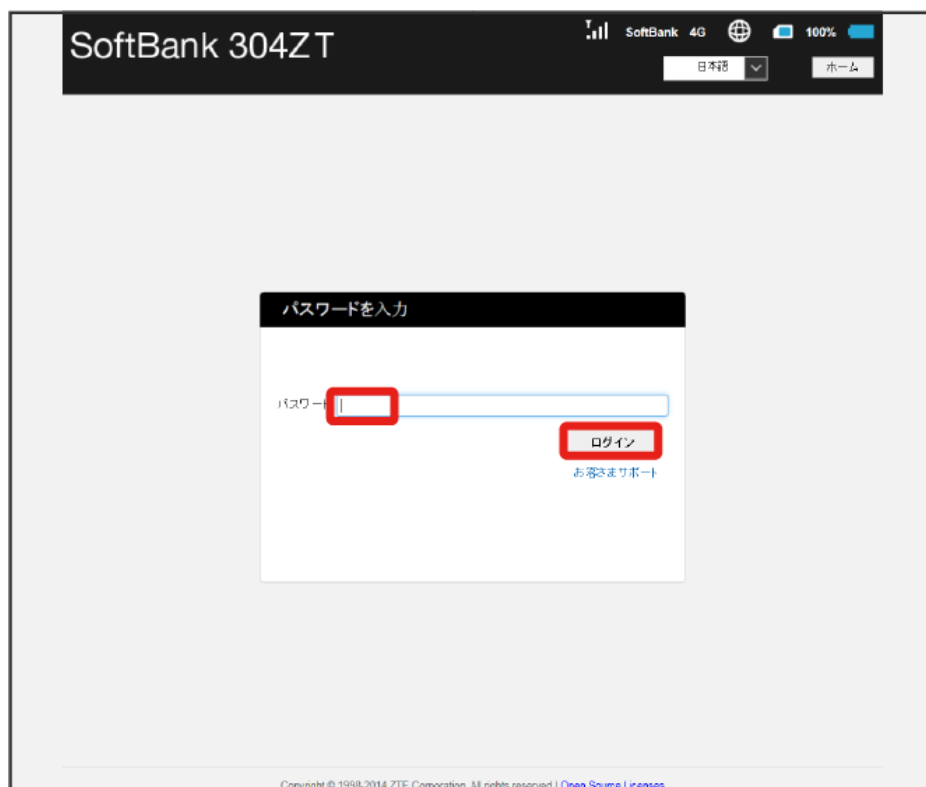
パソコンからWEB UIにログインする

1

WEB UIホーム画面で ログイン

ログイン画面が表示されます。

・メインメニューの項目（ 接続中の端末 ／ 設定 ／ お知らせ ／ 端末情報 ／ ヘルプ ）をクリックしても、ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 ➔ ログイン

画面右上に「ログアウト」ボタンが表示され、ログインが完了します。ホーム画面が表示されます。メインメニューの項目（接続中の端末 / 設定 / お知らせ / 端末情報 / ヘルプ ）をクリックしてログインした場合は、それぞれのページが表示されます。

・お買い上げ時のWEB UIのログインパスワードは、「admin」に設定されています。

お買い上げ時のログインパスワードについて

セキュリティー保護のため、お買い上げ時のログインパスワードは変更することをおすすめします。
ログインパスワードを変更する方法は、「WEB UIのログインパスワードを変更する」を参照してください。

WEB UIの操作に関するご注意

WEB UIへのログインについて

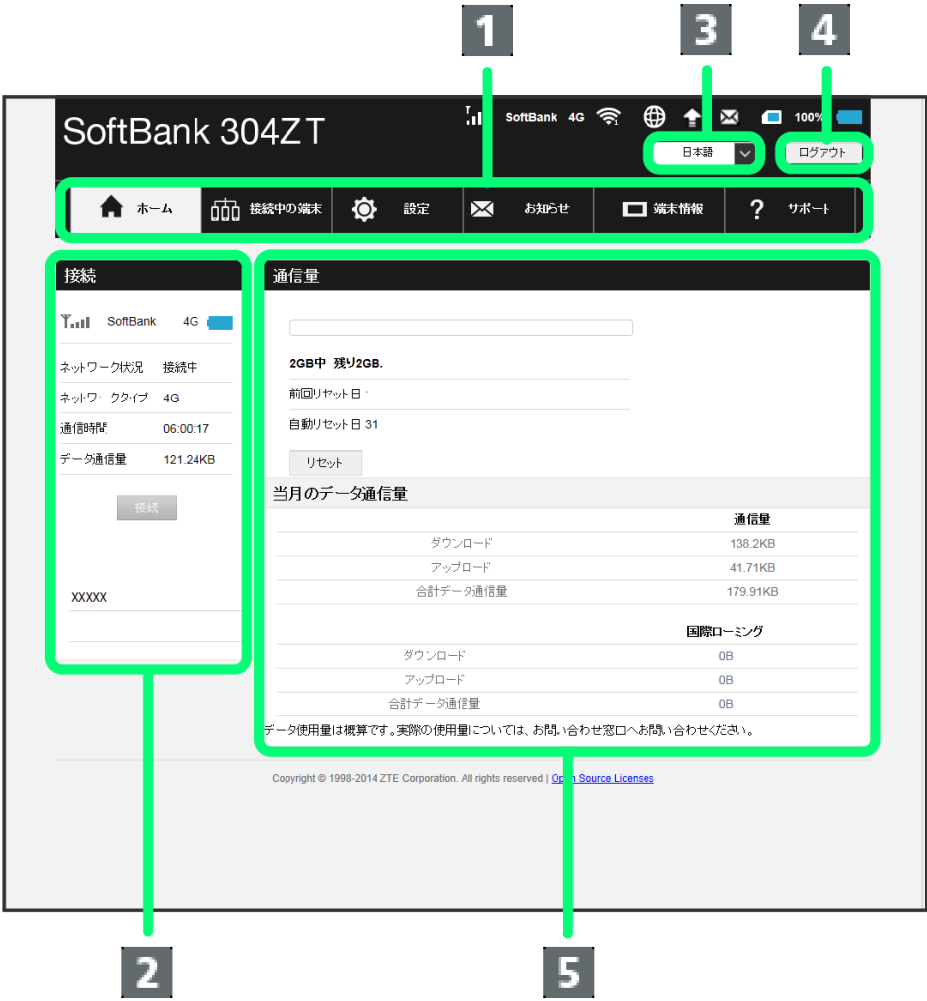
WEB UIのログインについては、以下の点に注意してください。

・本機のディスプレイを操作中は、WEB UIにログインできません。本機の表示をホーム画面に戻してから、WEB UIにログインしてください。
・WEB UIは、複数の機器で同時にログインできません。
・約5分間WEB UIが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

無線LAN接続中の設定変更について

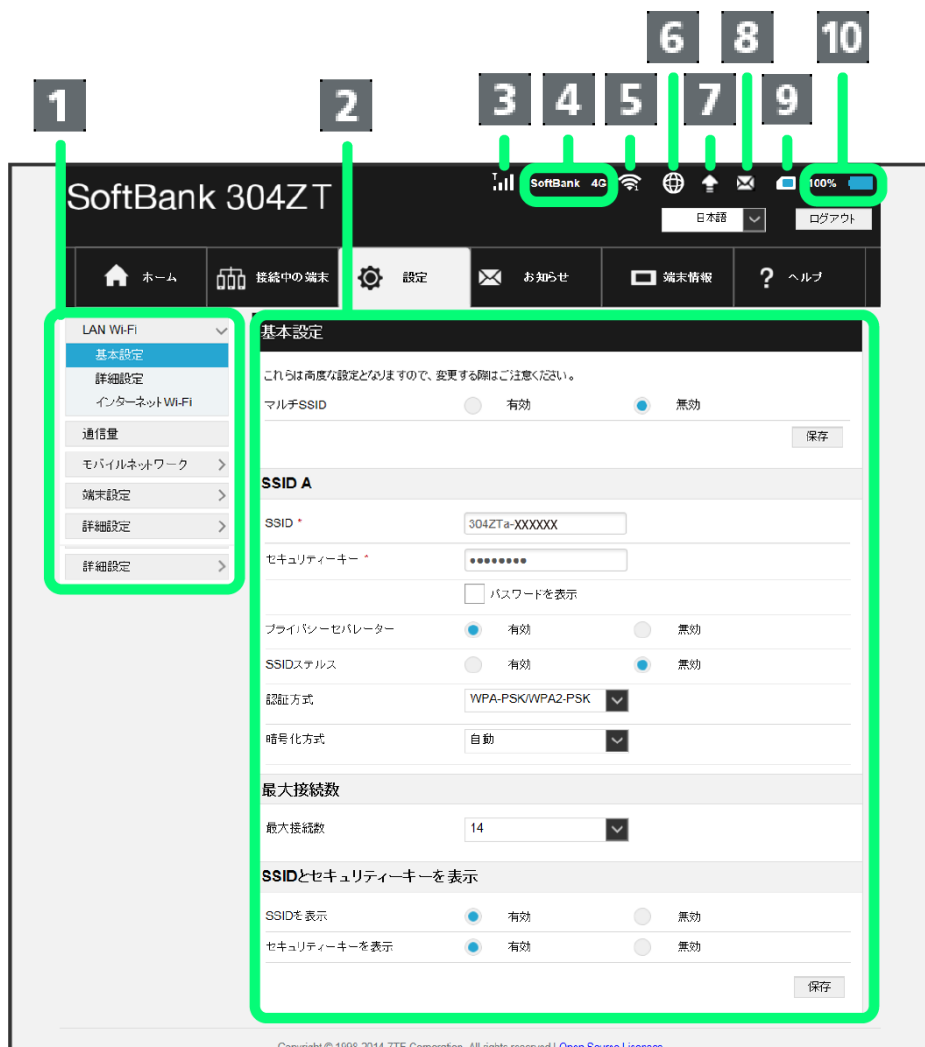
無線LANで接続した端末から、WEB UIでインターネットWi-FiやLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますのでご注意ください。

パソコンからのWEB UIの見かた

ホーム画面の見かた

項目	説明
1 メインメニュー[1]	メニューを切り替えます。

2 接続	受信レベルのアイコン： モバイルネットワークの受信レベルをアイコンで表示します。 ネットワークオペレーター表示： 接続中のネットワークオペレーター名を表示します。 ネットワークの種類： 4G／LTE／3Gのいずれかを表示します。 ネットワーク状況： ネットワークの接続状況を表示します。 ネットワークタイプ： 4G／LTE／3Gのいずれかを表示します。 通信時間： 接続してから現在までの通信時間を表示します。 データ通信量： 接続してから現在までの送信／受信データ通信量を表示します。 接続ボタン1： ・国内利用時： ネットワークへの自動接続が失敗した場合に、手動でネットワークに接続します。 ・海外利用時： 国際ローミングの自動設定を無効にしていた場合に、手動でネットワークに接続します。 SSID A： SSID Aに接続中の機器の端末名を表示します。 SSID B： SSID Bに接続中の機器の端末名を表示します。マルチSSID機能が有効の場合にのみ表示されます。
3 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
4 ログイン／ログアウト	WEB UIへのログイン／ログアウトを選択します。
5 データ使用量	リセットボタン： 手動でデータ通信量の計測をリセットします。 当月のデータ通信量： 当月の送信／受信のデータ通信量を表示します。

1　WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

設定画面の見かた

項目	説明
1 メニューリスト	サブメニューを表示します。メニュー項目をクリックして設定ページを切り替えます。
2 設定ページ	各機能の情報／設定画面が表示されます。
3 受信レベルおよびローミングステータス	モバイルネットワークの受信レベル （強）⇔（弱）⇔ 圏外（圏外） （ローミング中）
4 事業者名とネットワークタイプ	ネットワークタイプ： 4G：SoftBank 4G接続中 LTE：SoftBank LTE接続中 3G：SoftBank 3G接続中
5 Wi-Fi情報	インターネットWi-Fiの受信レベル （強）⇔（弱）
6 ネットワーク状況	：インターネットの接続開始時に表示されます。 ：インターネット接続中に表示されます。 ：データをダウンロードしているときに表示されます。 ：データをアップロードしているときに表示されます。 ：データ通信中（アップロードデータ・ダウンロードデータあり）に表示されます。 ：インターネット未接続のときに表示されます。
7 ソフトウェア更新通知	：更新可能なソフトウェアが検出されたときに表示されます。
8 お知らせ	：未読のお知らせがある場合に表示されます。 ：5GHzの通信規格を使用する場合に表示されます。気象レーダーなどとの電波干渉がないか確認しています。

9 有効なUSIMカード	：USIMカードが挿入されているときに表示されます。 ：USIMカードが未挿入のときに表示されます。
10 電池残量（%、アイコン）	（多い）⇒ （少ない） （点滅）：電池残量がほとんど残っていない（要充電）

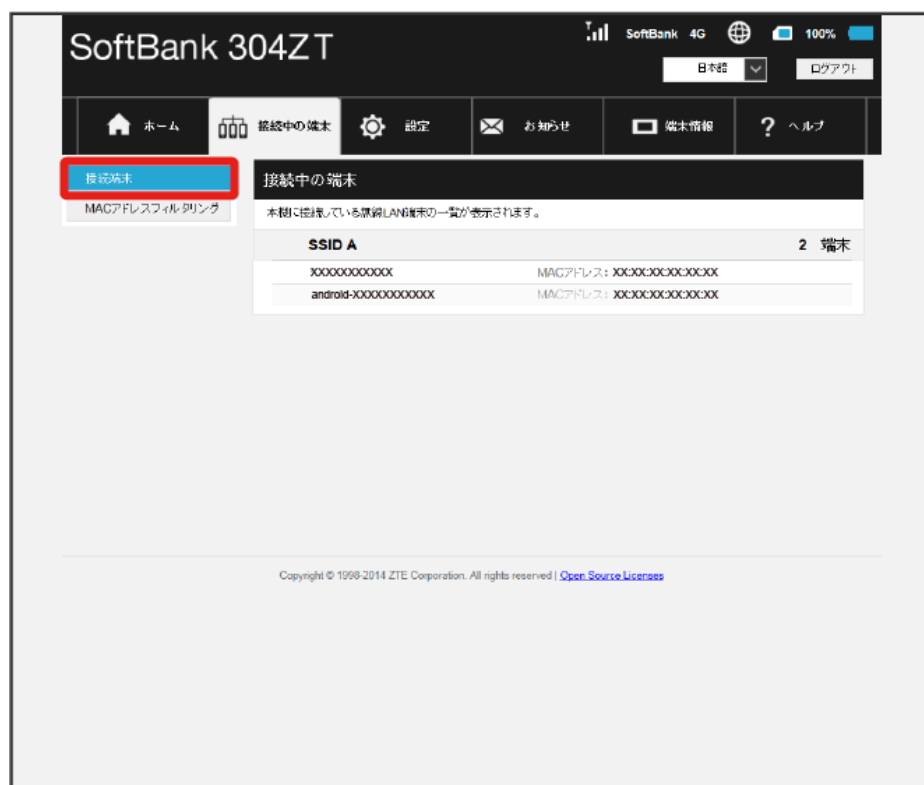
接続中の端末を設定する

接続している端末を確認したり、接続できる端末を制限したりします。

接続している端末を確認する

本機に接続している無線LAN端末の一覧が表示されます。

1

メインメニューで 接続中の端末 → 接続端末

接続中の端末が表示されます。

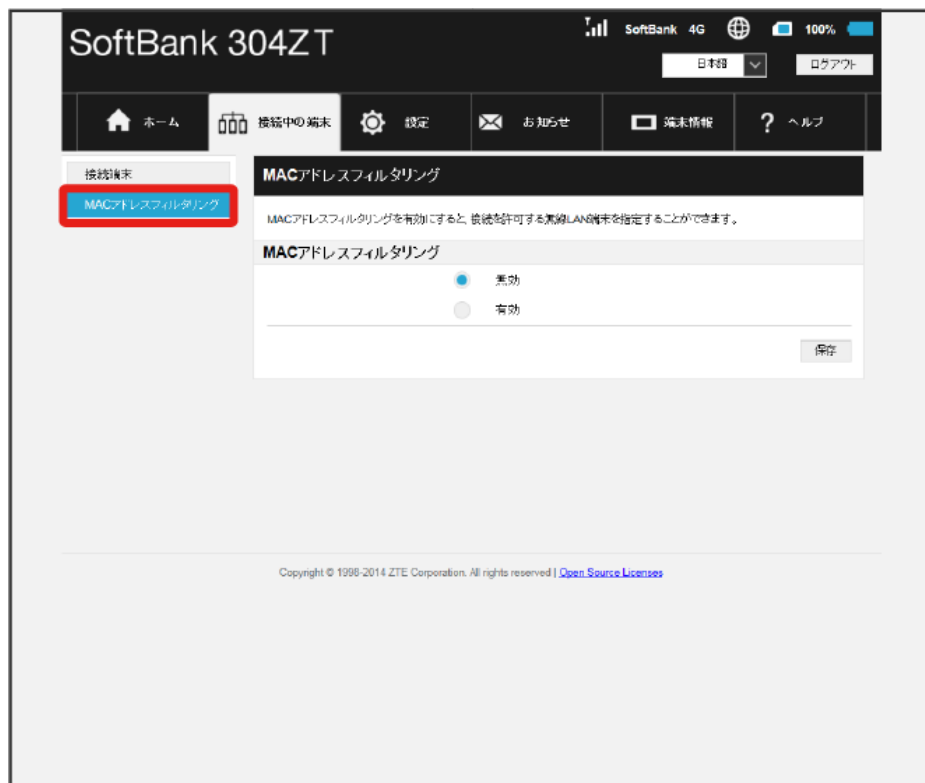
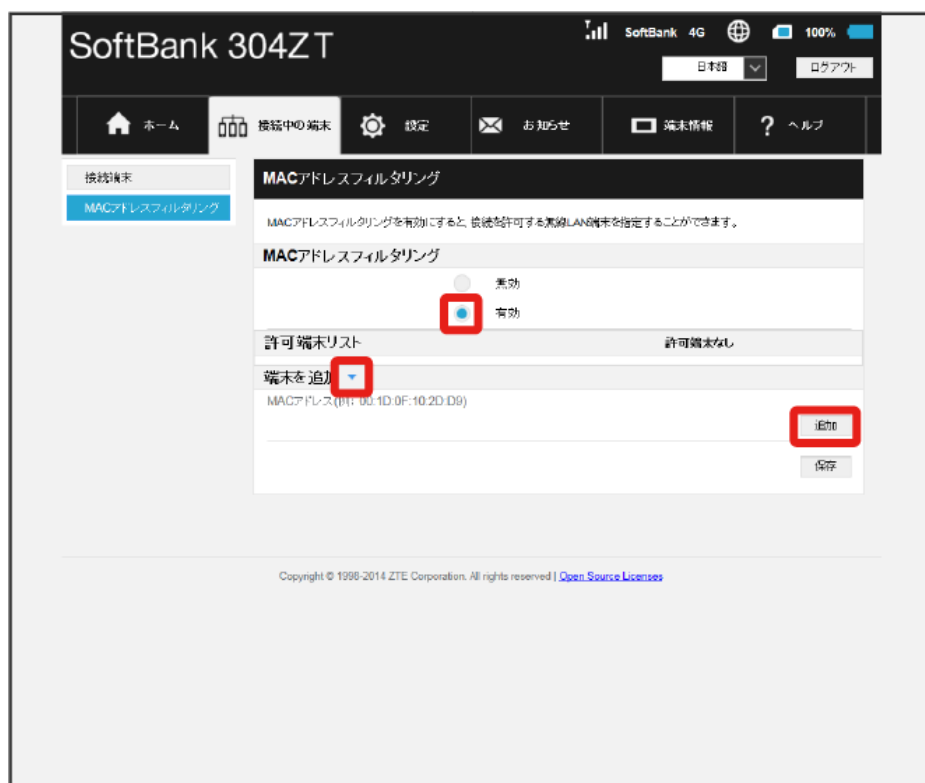
MACアドレスフィルタリングを設定する

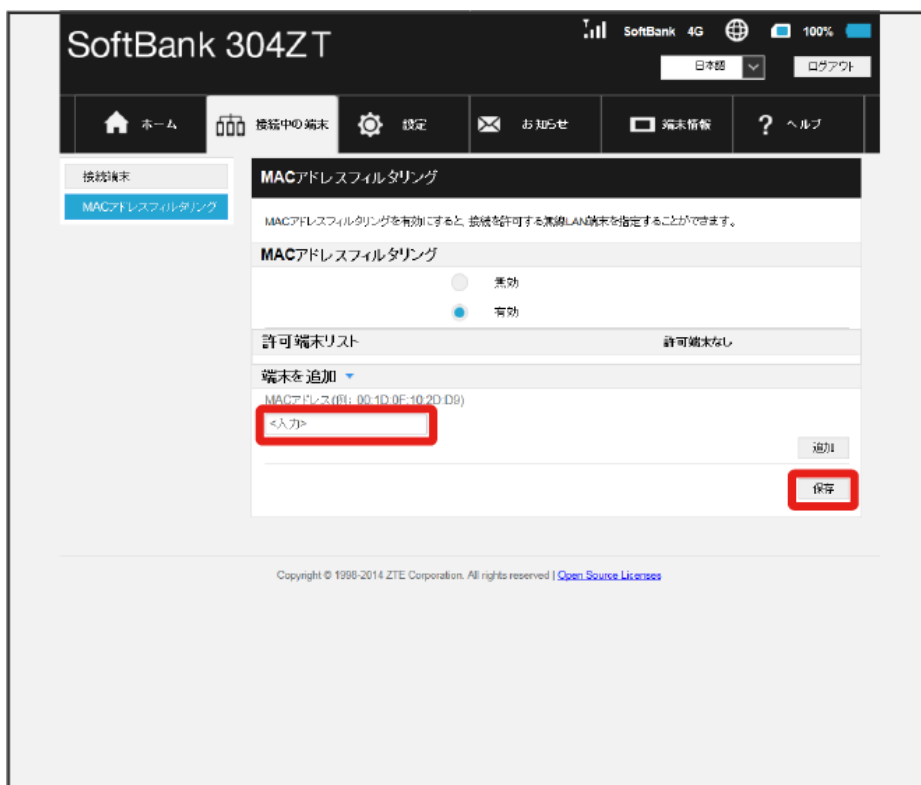
無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可を設定し、セキュリティー機能を強化できます。

・マルチSSID機能（SSID B）を有効にしている場合は、SSID BにもSSID Aと同じMACアドレスフィルタリングの設定が適用されます。

1

メインメニューで 接続中の端末 → MACアドレスフィルタリング

2

「MACアドレスフィルタリング」で 有効 → 端末を追加の ▸ → 追加

3

MACアドレスを入力 → 保存

MACアドレスフィルタリングが設定されます。

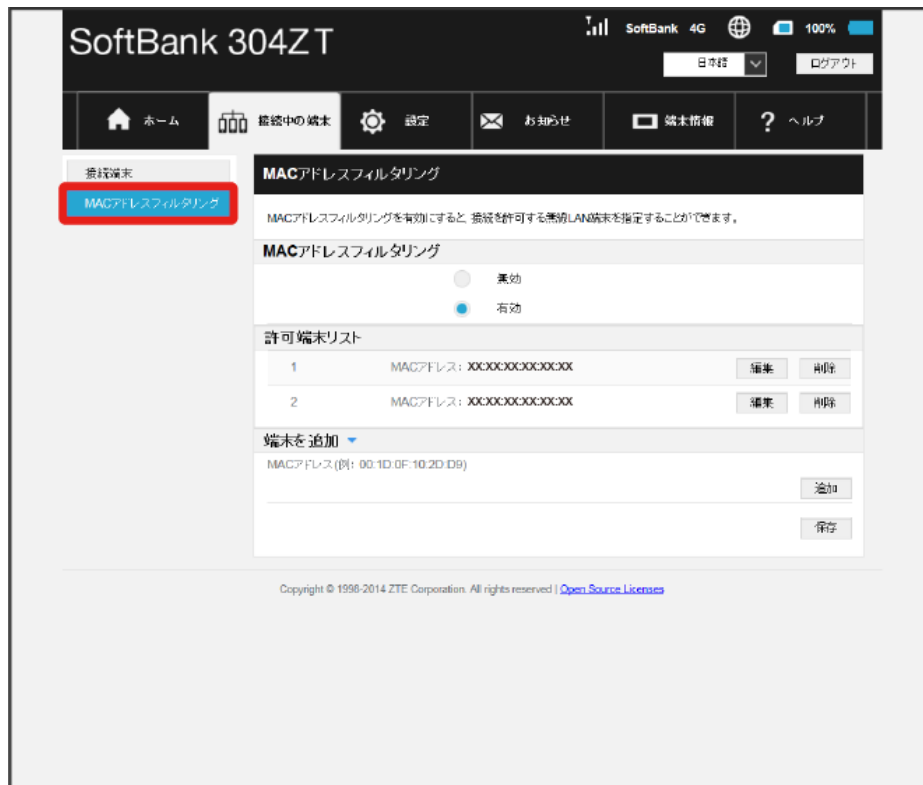
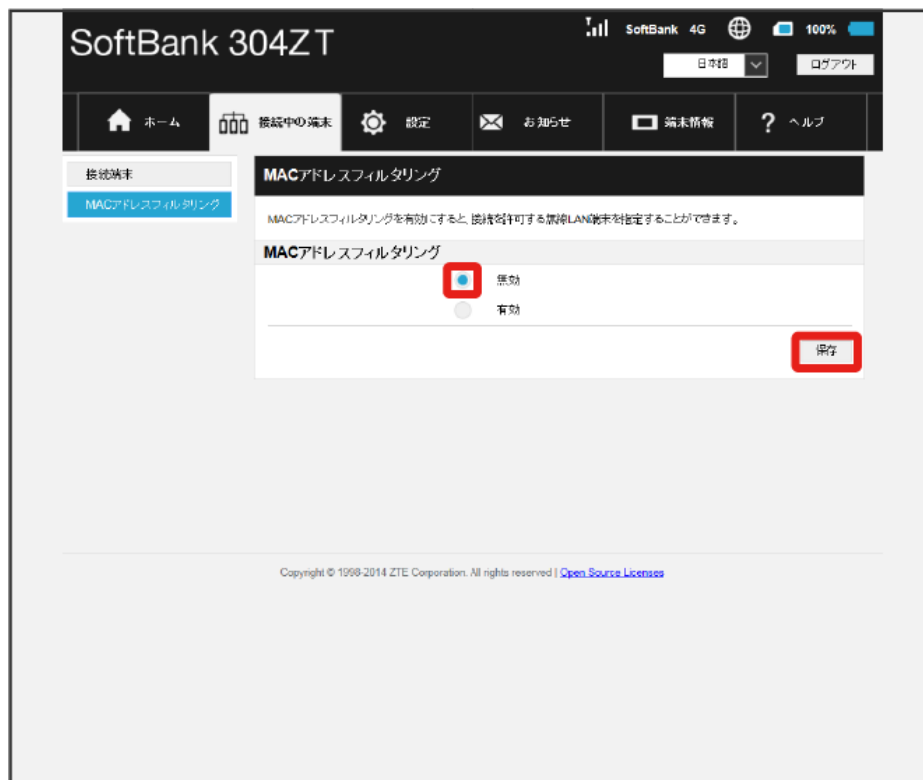
・入力したMACアドレスを削除、編集した場合も同様に 保存 をクリックしてください。

MACアドレスフィルタリングを解除する

MACアドレスフィルタリングが解除されます。

1

メインメニューで 接続中の端末 → MACアドレスフィルタリング

2

「MACアドレスフィルタリング」で 無効 → 保存

MACアドレスフィルタリングが解除されます。

LAN Wi-Fi設定を行う

本機は、パソコンやスマートフォンなどと無線LAN接続できます。この無線LAN接続を「LAN Wi-Fi」と呼びます。
LAN Wi-Fiで本機と接続した無線LAN端末は、本機のインターネットWi-Fi機能を使って、インターネットにアクセスできます。
また、会社の無線LANルーターやソフトバンクWi-Fiスポットなどと接続して、インターネットに接続できます。このインターネット接続のことを、「インターネットWi-Fi」と呼びます。
インターネットWi-Fi機能とマルチSSID機能（SSID B）を同時に使用することはできません。

LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

LAN Wi-Fiの基本設定を行う（SSID A）

SSID Aについて無線LANの基本的な設定を行います。
SSIDステルス機能を有効にしているときに接続機器を追加する場合は、SSIDとパスワードを入力して接続を行ってください。
ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID	SSID（ネットワーク名）を設定します。
セキュリティーキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA-PSK/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティーキーを入力します。
プライバシーセパレーター	SSID Aに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
デフォルトキー	認証方式が「SHARED」のとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。1～4のキーから選択できます。
キー	認証方式が「SHARED」のとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。選択したデフォルトキーのWEPキーを入力します。
最大接続数	本機に接続できる端末の数を設定します。
SSIDを表示	本機のタッチメニューの「SSID」をタップしたときに、SSIDを表示します。
セキュリティーキーを表示	本機のタッチメニューの「SSID」をタップしたときに、セキュリティーキーを表示します。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi ➔ 基本設定

2

各項目を設定 ➔ 保存

SSID AのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

マルチSSID機能を有効にする（SSID B）

SSID Bについて無線LANの基本的な設定を行います。

・SSID Bを利用するには、インターネットWi-Fi機能を無効にする必要があります。インターネット接続はモバイルネットワークをご利用ください。
・マルチSSID機能を有効にしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。
・SSIDステルス機能を有効にしているときに接続機器を追加する場合は、SSIDとパスワードを入力して接続を行ってください。

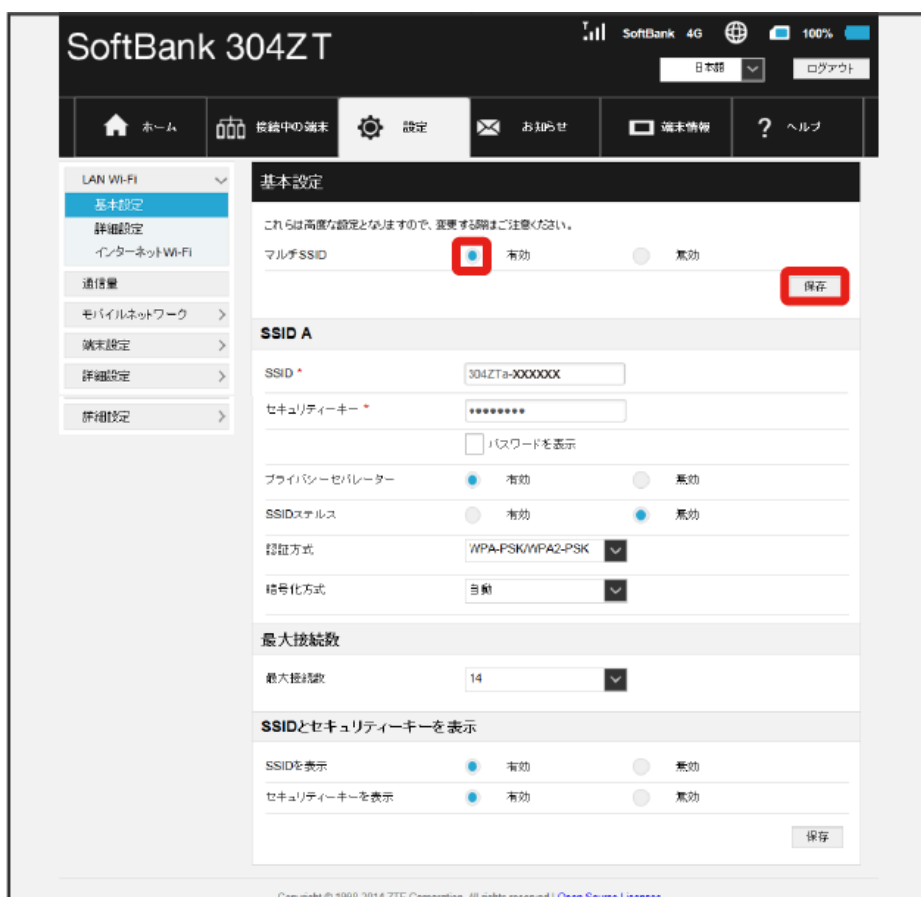
ここで設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SSID間通信	SSID AとSSID Bそれぞれに接続されている機器間での通信を許可するかどうかを設定します。
SSID Bの利用者にWEB UIアクセスを許可する	SSID Bの利用者にWEB UIのアクセスを許可するかどうかを設定します。
SSID	SSID（ネットワーク名）を設定します。
セキュリティーキー	認証方式で「WPA2-PSK」「WPA-PSK/WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。セキュリティーキーを入力します。
プライバシーセパレーター	SSID Bに接続している無線LAN端末間の相互通信を禁止するかどうかを設定します。
SSIDステルス	本機のSSIDを通知しないようにするかどうかを設定します。
認証方式	認証方式を設定します。
暗号化方式	暗号化方式を設定します。
デフォルトキー	認証方式が「SHARED」のとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。1～4のキーから選択できます。
キー	認証方式が「SHARED」のとき、または認証方式が「OPEN」で暗号化方式が「WEP」のときに表示されます。選択したデフォルトキーのWEPキーを入力します。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → 基本設定

2

「マルチSSID」を 有効

・インターネットWi-Fi機能が有効の状態で「マルチSSID」の 有効 をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をクリックすると、インターネットWi-Fi機能が自動的に無効になります。

3

各項目を設定 → 保存

SSID BのLAN Wi-Fi基本設定が設定されます。

LAN Wi-Fiの詳細設定を行う

ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
国	無線LANを使用する国名を設定します。
通信規格	無線LANの通信規格を設定します。
周波数帯	無線LANチャンネルの周波数帯域幅を設定します。20MHzの帯域で通信するか、20MHzまたは40MHzの帯域で通信するかを選択します。
チャンネル	無線LANのチャンネルを設定します。インターネットWi-Fi機能が有効のときは自動のみ選択できます。
Wi-Fi送信出力	無線LANの送信出力を設定します。送信出力を抑えると他の通信との干渉を減少できます。
スリープモード	本機に無線LAN端末が接続されていない状態のとき、無線LAN機能を自動的に無効にするかどうかを設定します。
TCP NATタイマー	TCPセッション確立後、通信をしていない状態でセッションを保持できる時間を設定できます。入力できる値は300～43200秒です。
UDP NATタイマー	通信をしていない状態でUDPステート管理を保持できる時間を設定できます。入力できる値は120～3600秒です。
SSID設定	WPSの設定を行うSSIDを選択します。
WPS	WPS方式で接続を行うときの設定を行います。PINの値を入力するか、またはボタンプッシュでの接続が設定できます。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi ➔ 詳細設定

2

各項目を設定 → 適用

LAN Wi-Fi詳細設定が設定されます。

LAN Wi-Fi設定変更時のご注意

無線LANで接続した端末から、WEB UIでLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

インターネットWi-Fiを設定する

インターネットWi-Fi機能を有効にすると、会社の無線LANルーターや公衆無線LANサービスを利用してWi-Fiでインターネット接続できます。

・インターネットWi-Fi機能を有効にしている場合、接続している無線LAN端末の接続数によっては、最大通信速度が低下する場合があります。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → インターネットWi-Fi

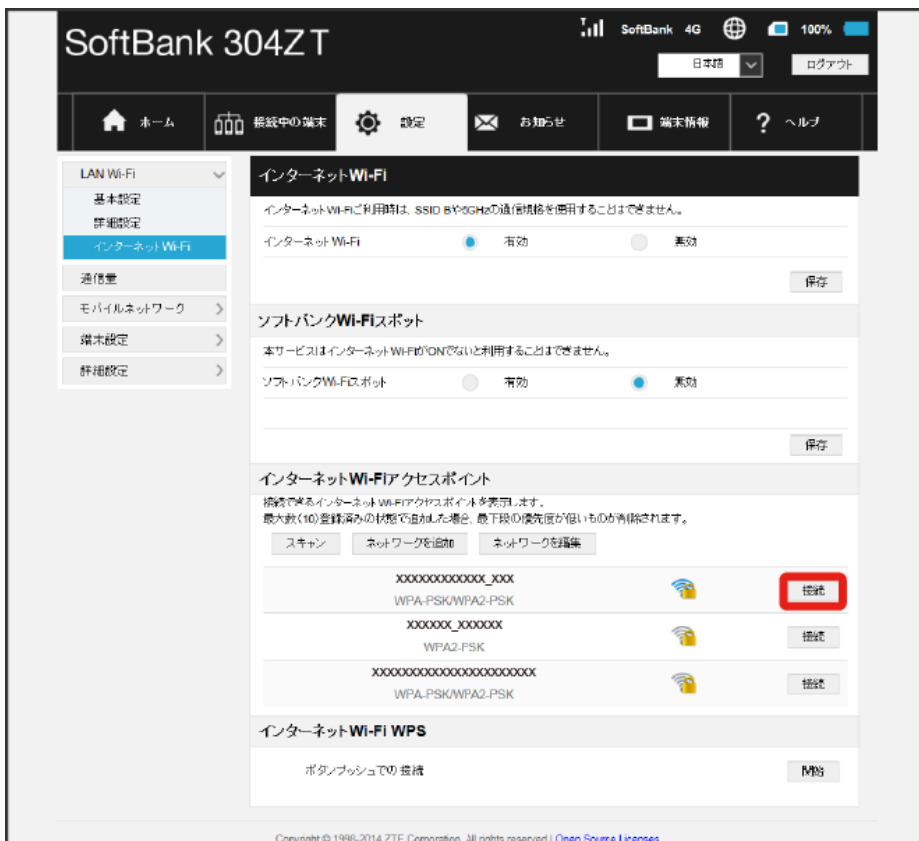
2

「インターネットWi-Fi」の 有効 を確認 ➔ スキャン

周囲にあるインターネットWi-Fiのアクセスポイントを検索します。

- マルチSSID機能（SSID B）が有効の状態で「インターネットWi-Fi」の 有効 をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をクリックすると、マルチSSID機能が自動的に無効になります。
- Wi-Fiの通信規格が5GHzの状態で「インターネットWi-Fi」の 有効 をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をクリックすると、通信規格が自動（2.4GHz）になります。

3

接続するアクセスポイントの 接続

4

パスワードを入力 ➔ はい

選択したアクセスポイントに接続されます。

インターネットWi-Fiで新規にネットワークに接続する

メニューリストで LAN Wi-Fi → インターネットWi-Fi → ネットワークを追加 → SSIDを入力 → 認証方式を選択 → 認証方式の各項目を入力 → 適用

入力したSSIDの機器と接続されます。

インターネットWi-Fi設定変更時のご注意

インターネットWi-Fi機能（ソフトバンクWi-Fiスポット含む）の設定を変更すると、パソコンやスマートフォンなどとの無線LAN接続はいったん切断され、設定済みのログインパスワードも無効になりますのでご注意ください。

ソフトバンクWi-Fiスポットを設定する

ソフトバンクWi-Fiスポットを有効にすると、ソフトバンクWi-Fiスポットのサービスエリアに入ったときに自動で接続されます。

・ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードは、ご契約時に設定した4桁の暗証番号です。

1

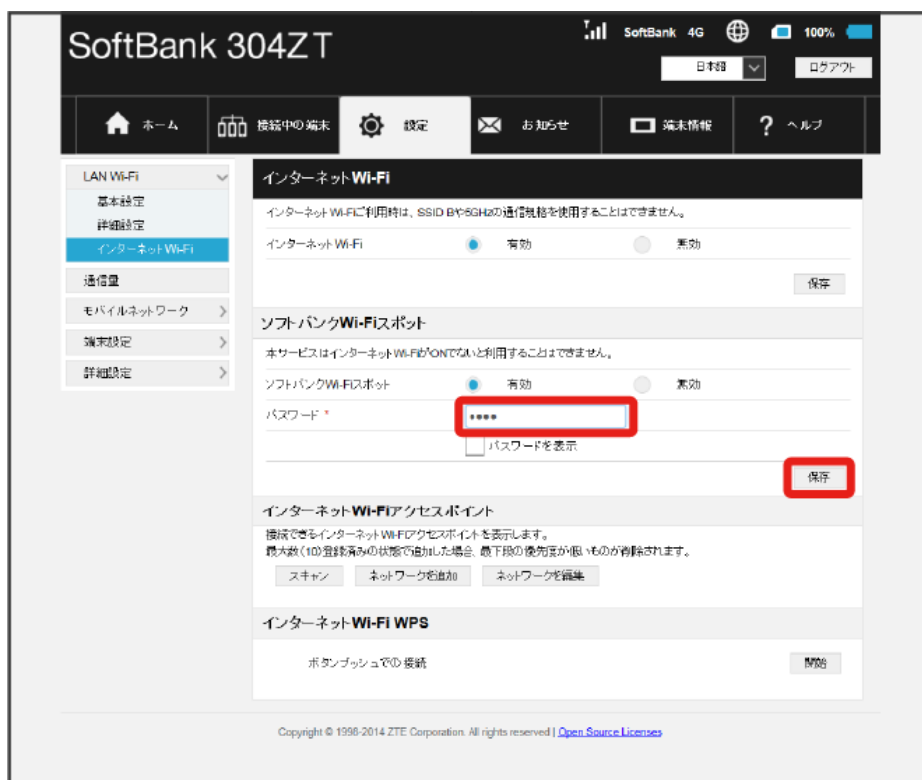
メニューリストで LAN Wi-Fi → インターネットWi-Fi

2

「インターネットWi-Fi」の 有効 を確認 ➔ 「ソフトバンクWi-Fiスポット」を 有効

・マルチSSID機能（SSID B）が有効の状態で「インターネットWi-Fi」の 有効 をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をクリックすると、マルチSSID機能が自動的に無効になります。
・Wi-Fiの通信規格が5GHzの状態で「インターネットWi-Fi」の 有効 をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をクリックすると、通信規格が自動（2.4GHz）になります。

3

ソフトバンクWi-Fiスポット用パスワードを入力 ➔ 保存

ソフトバンクWi-Fiスポット設定が完了します。

接続先の優先度を設定する

接続先に優先順位を設定し、優先的に接続するアクセスポイントを指定できます。

1

メニューリストで LAN Wi-Fi → インターネットWi-Fi

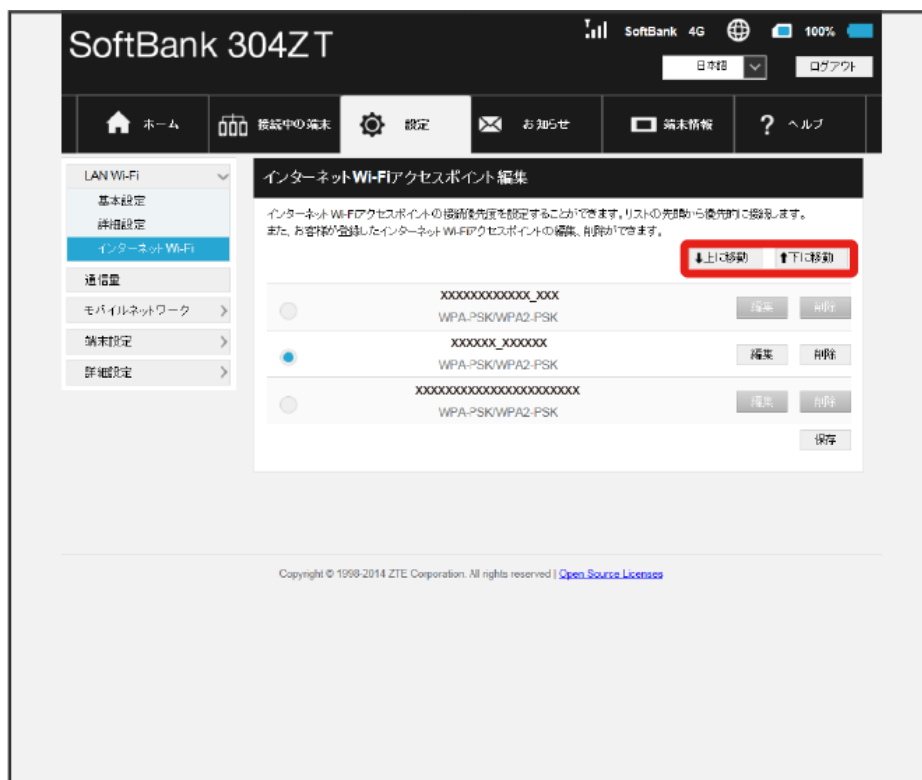
2

「インターネットWi-Fi」の 有効 を確認 ➔ ネットワークを編集

・マルチSSID機能（SSID B）が有効の状態で「インターネットWi-Fi」の 有効 をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をクリックすると、マルチSSID機能が自動的に無効になります。

・Wi-Fiの通信規格が5GHzの状態で「インターネットWi-Fi」の 有効 をクリックすると、お知らせ画面が表示されます。 はい をクリックすると、通信規格が自動（2.4GHz）になります。

3

優先度を変更したい接続先を選択 ➔ 上に移動 ／ 下に移動

・アイコンをクリックするたびに接続先の位置が上下に移動します。

4

保存

接続先の優先度が設定されます。

・接続先を編集する場合は、接続先を選択して 編集 をクリック ➔ 設定内容を編集 ➔ 適用 をクリックします。

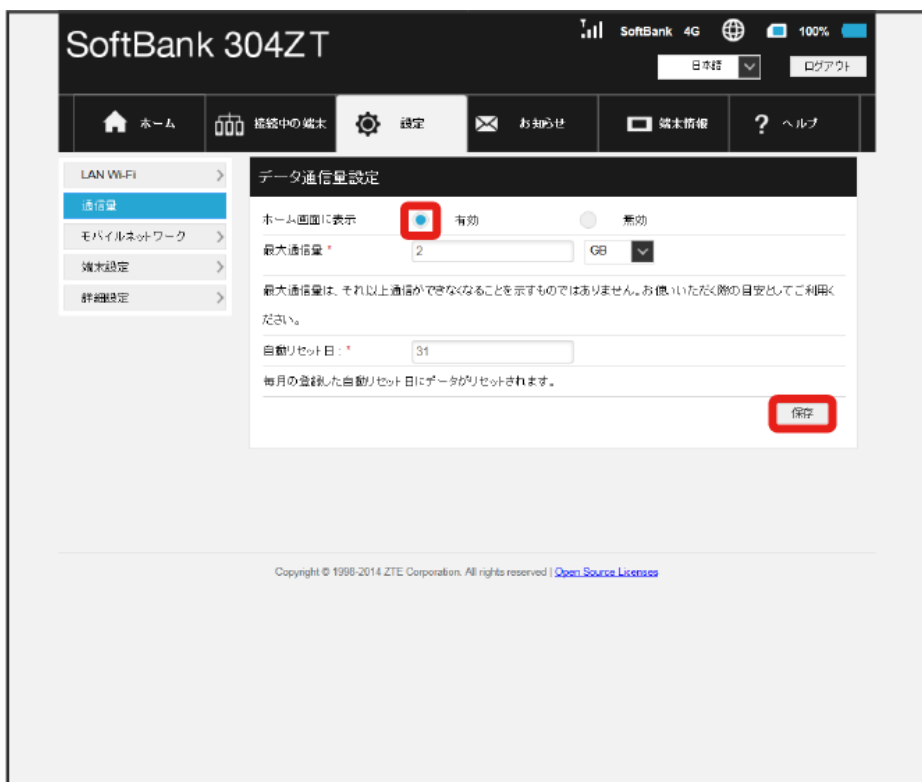
・接続先を削除する場合は、接続先を選択して 削除 をクリック ➔ はい をクリックします。

データ通信量を表示・設定する

モバイルネットワークのデータ通信量を本機ディスプレイに表示するかどうかの設定や、データ通信量の最大通信量と通信量をリセットする日の設定ができます。
表示されるデータ通信量は目安です。実際のデータ通信量と異なることがあります。実際のデータ通信量はMy SoftBankまたは、法人コンシェルサイトにてご確認ください。
インターネットWi-Fiを利用した際のデータ通信量は含まれません。

データ通信量をホーム画面に表示する

1

メニューリストで 通信量

2

「ホーム画面に表示」を 有効 ➔ 保存

ホーム画面の （データ通信量アイコン）が （バー表示アイコン）に変わり、ご利用開始もしくはリセットしてから現在までのデータ通信量が表示されるようになります。

・ （バー表示アイコン）に表示されるデータ通信量は、小数点を除く3桁の数字で表示され、表示桁未満の数値は切り捨てて表示されます。

最大通信量を設定する

毎月のデータ通信量の目安値を設定できます。設定したデータ通信量を超えると、アイコン表示などで通知します。

・最大通信量で設定したデータ通信量を超えると、 （バー表示アイコン）が （赤いバーのアイコン）に変わります。
・設定する最大通信量は、それ以上通信ができなくなることを示すものではありません。お使いいただく際の目安としてご利用ください。

1

メニューリストで 通信量

2

最大通信量となる数値を入力 ➔ 保存

最大通信量が設定されます。

・数値は1～999の範囲で入力が可能です。
・GB／MB／KBの単位でデータ通信量の最大値が設定できます。

自動リセット日を設定する

毎月、データ通信量を自動的にリセットする日を設定できます。

1

メニューリストで 通信量

2

自動リセット日を入力 ➔ 保存

データ通信量を自動的にリセットする日が設定されます。

・数値は1～31の範囲で入力が可能です。
・自動リセット日を31に設定すると、月末日が31日に満たない月でも月末日にリセットされます。

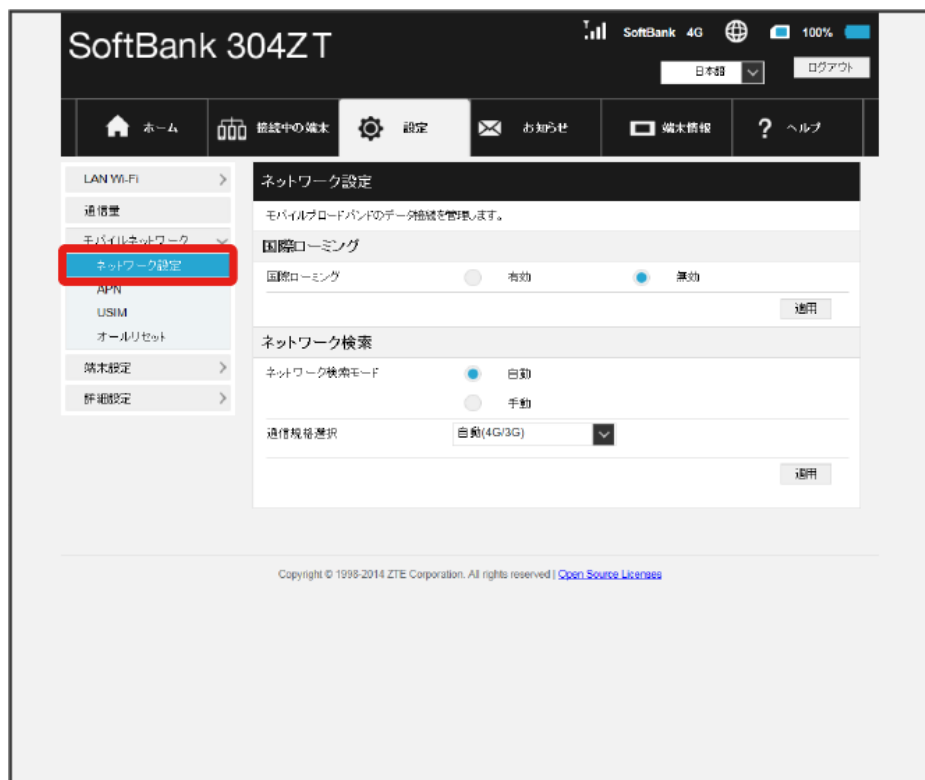
モバイルネットワークを設定する

本機で4G／LTE／3Gネットワークに接続するうえでの詳細設定を行います。

国際ローミングを設定する

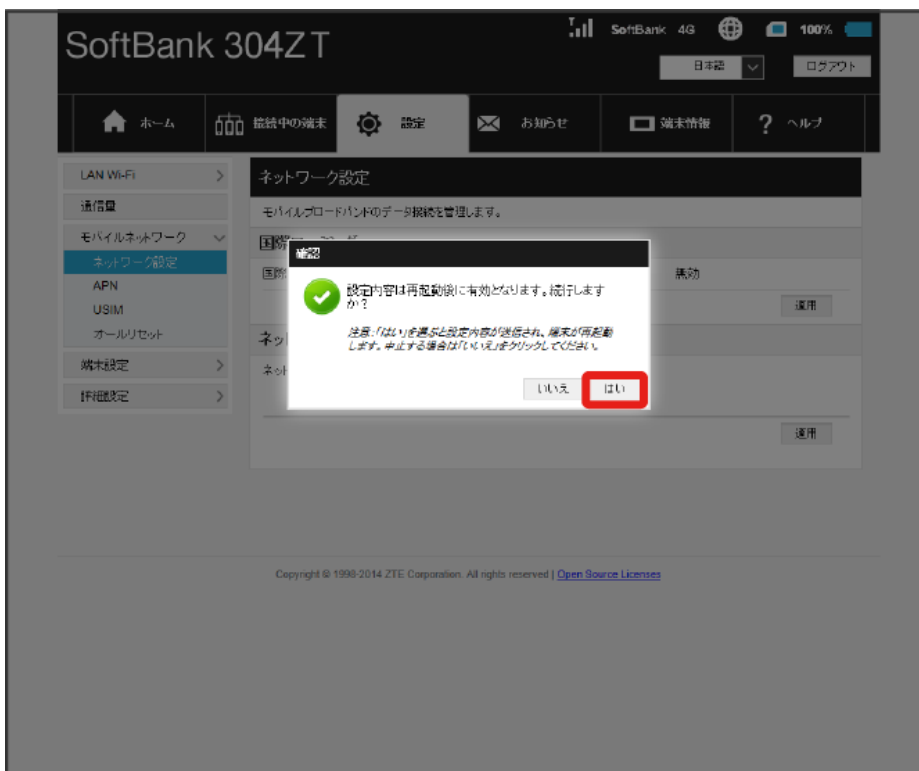
海外においては3Gネットワークへのローミングが可能になります。

1

メニューリストで モバイルネットワーク → ネットワーク設定

2

国際ローミングを 有効 → 適用

3

はい

本機の再起動後に、国際ローミングの設定が変更されます。

国際ローミング中にモバイルネットワークを設定する

国際ローミング中に、モバイルネットワークを手動で検索して設定できます。詳しくは、「 モバイルネットワークを検索する 」を参照してください。

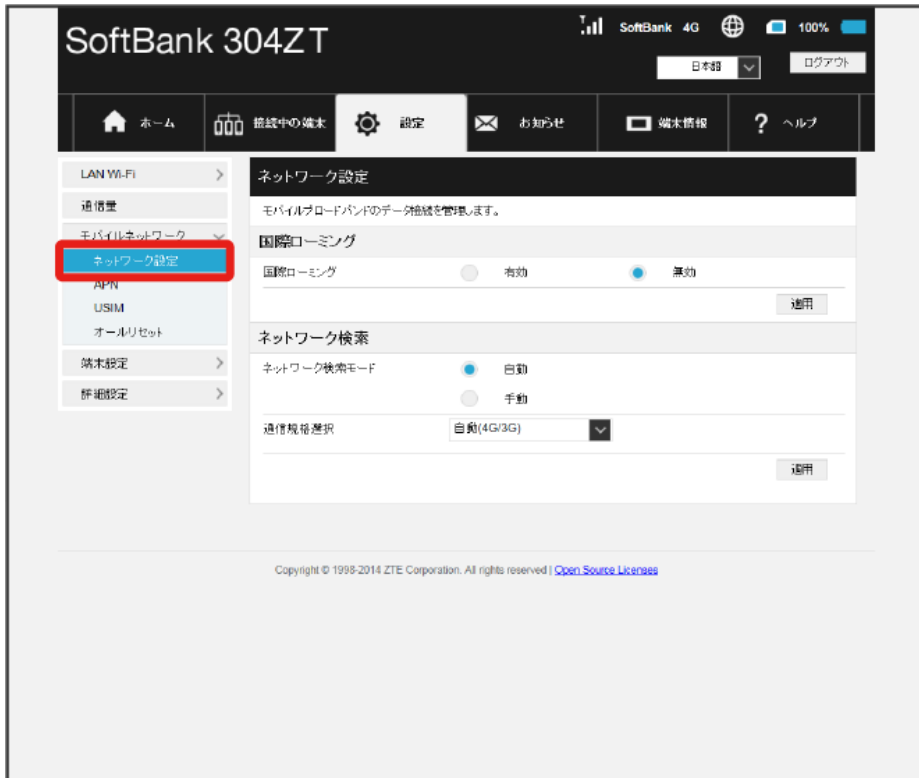
海外ご利用時のご注意

海外から日本に移動したときは、電源をいったん切り、再度入れ直してください。

モバイルネットワークを検索する

モバイルネットワークを検索して、ネットワークを設定できます。日本国内では、自動モードのみご利用になれます。設定の変更はできません。

1

メニューリストで モバイルネットワーク → ネットワーク設定

検索モードが表示されます。

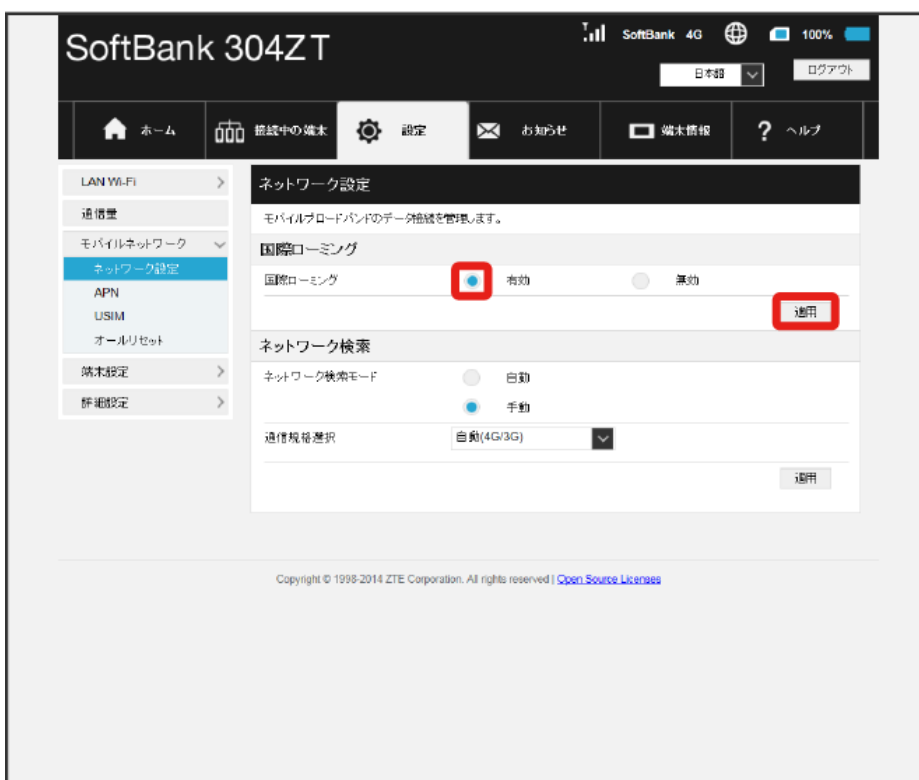
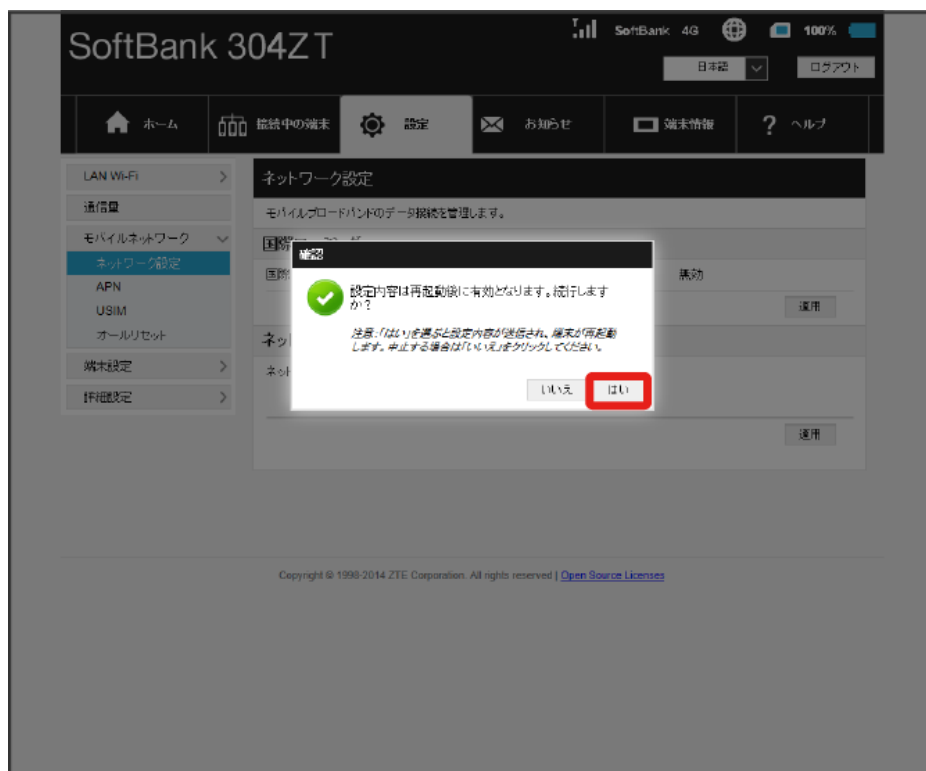
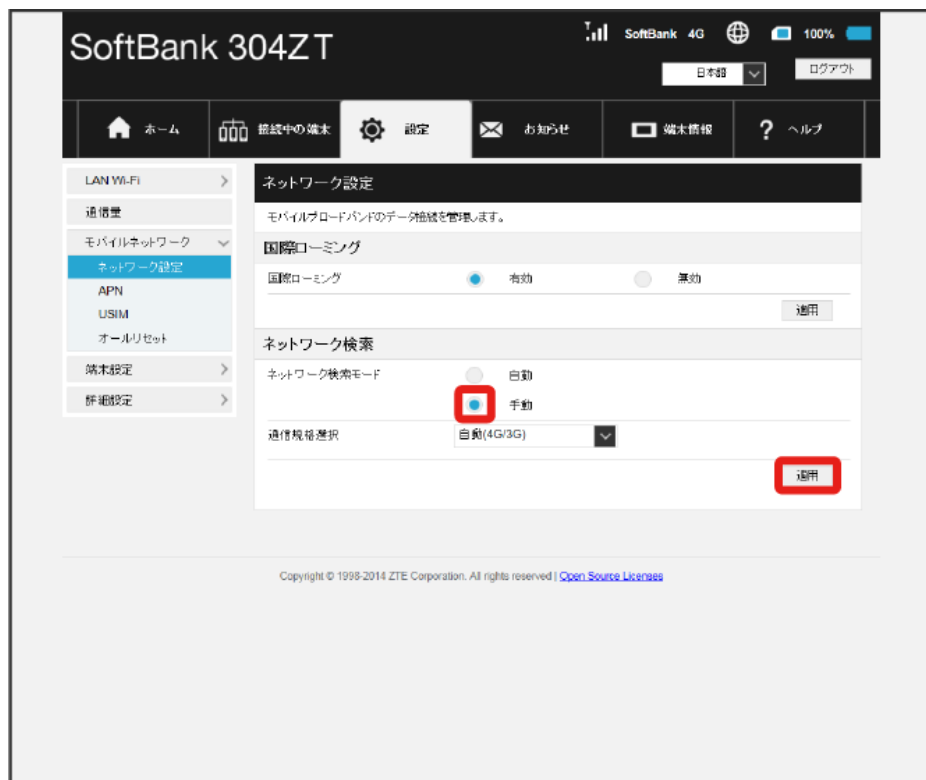
2

「国際ローミング」を 有効 → 適用

3

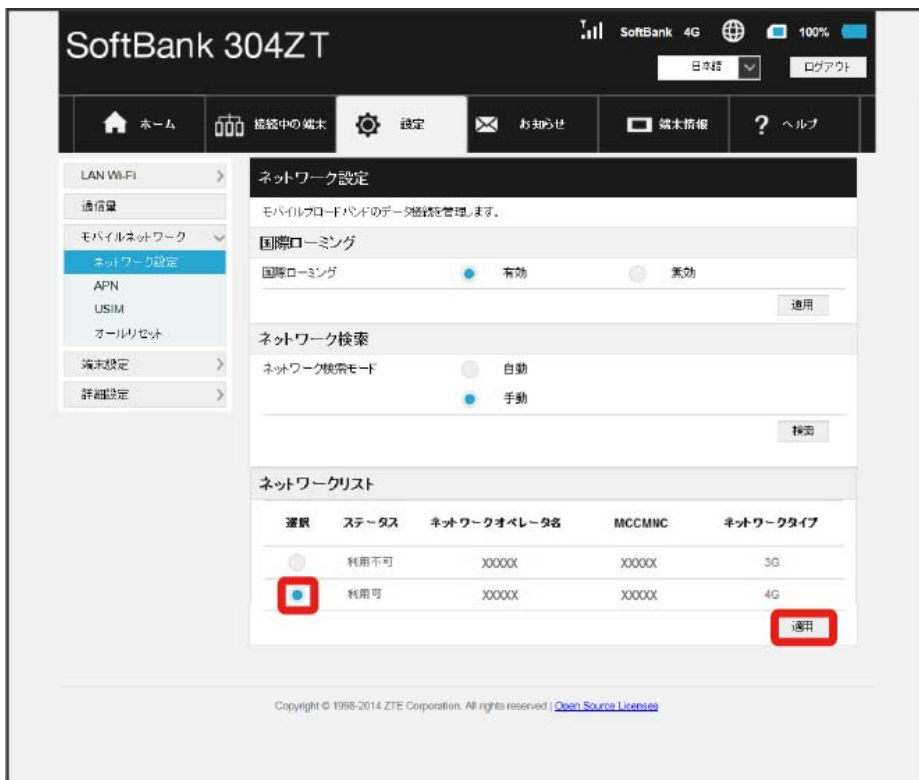
はい

本機の再起動後に、国際ローミングの設定が変更されます。

4

手動 → 検索

設定できるモバイルネットワークのリストが作成されます。

・必要に応じて、ネットワークタイプを変更します。詳しくは、「ネットワークタイプを選択する」を参照してください。

5

設定するモバイルネットワークを選択 ➔ 適用

ネットワークが設定されます。

ネットワークタイプを選択する

ご利用になるネットワークタイプを選択できます。

1

メニューリストで モバイルネットワーク → ネットワーク設定

2

ご利用になるネットワークタイプ ➔ 適用

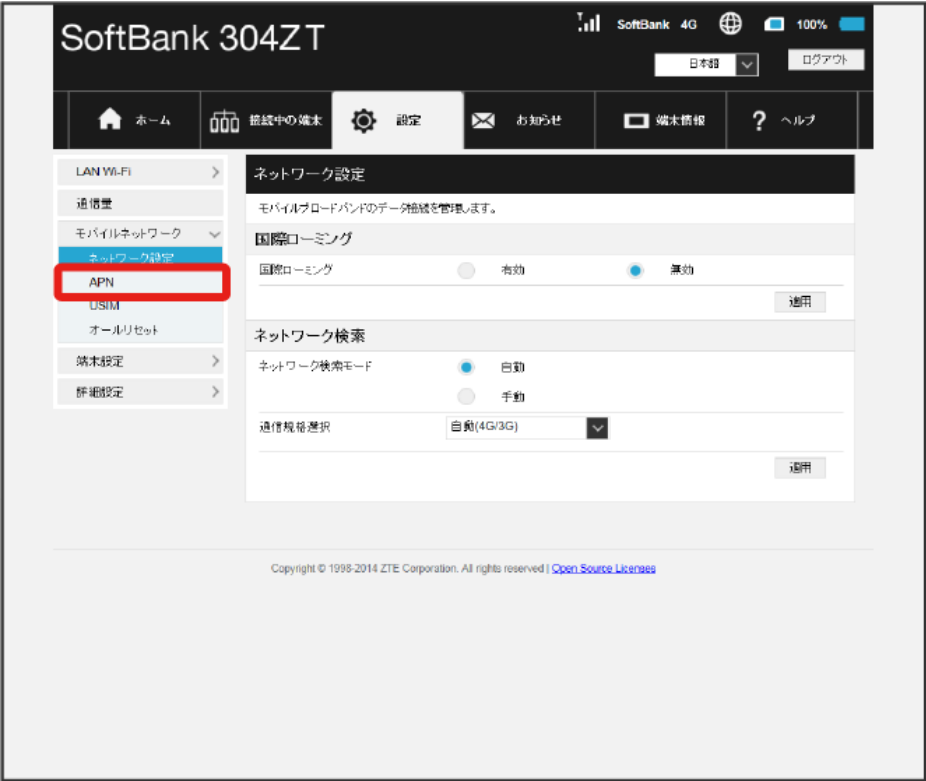
ネットワークタイプが変更されます。

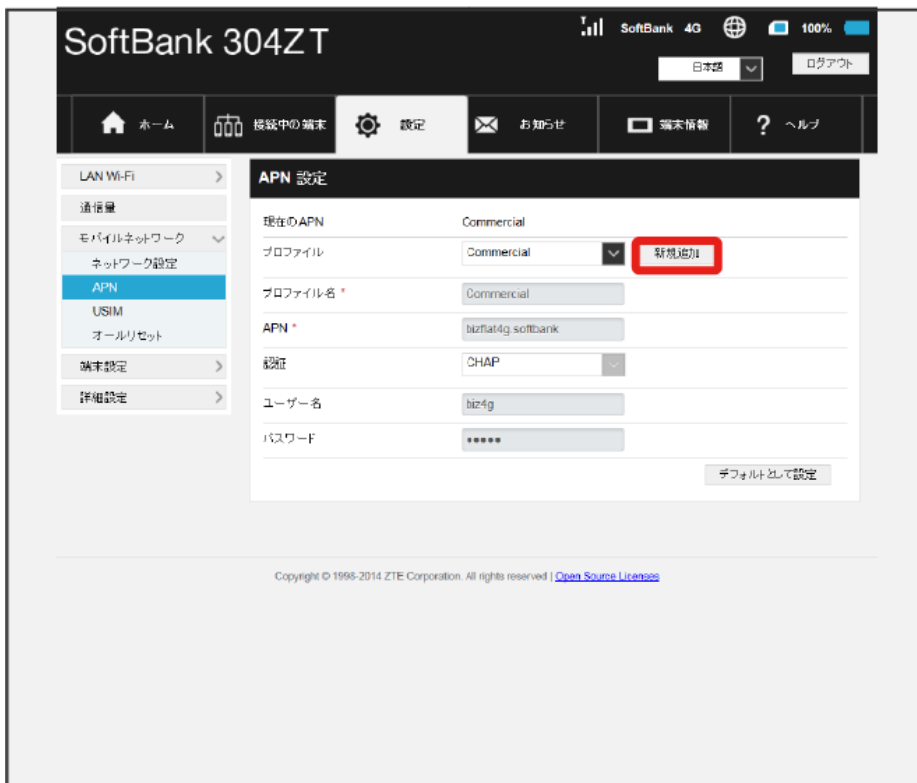
プロファイルを作成する

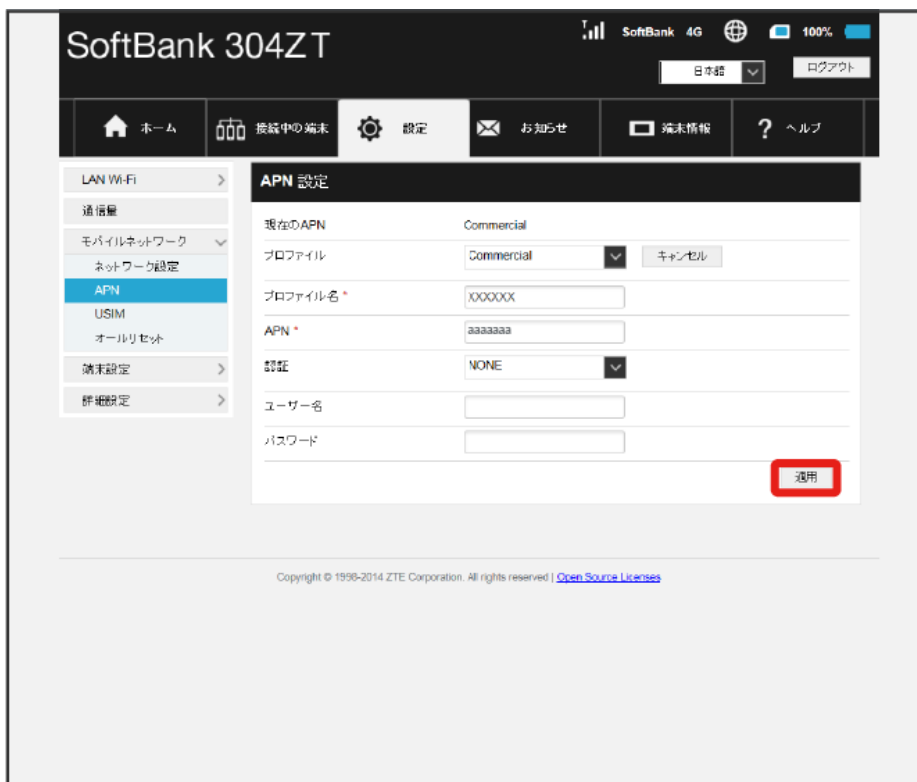
次の項目を設定してプロファイルを作成します。

項目	説明
プロファイル	プロファイルを選択します。
プロファイル名	プロファイル名を入力します。
APN	APNを入力します。
認証	認証方式を選択します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。

1

メニューリストで モバイルネットワーク → APN

2

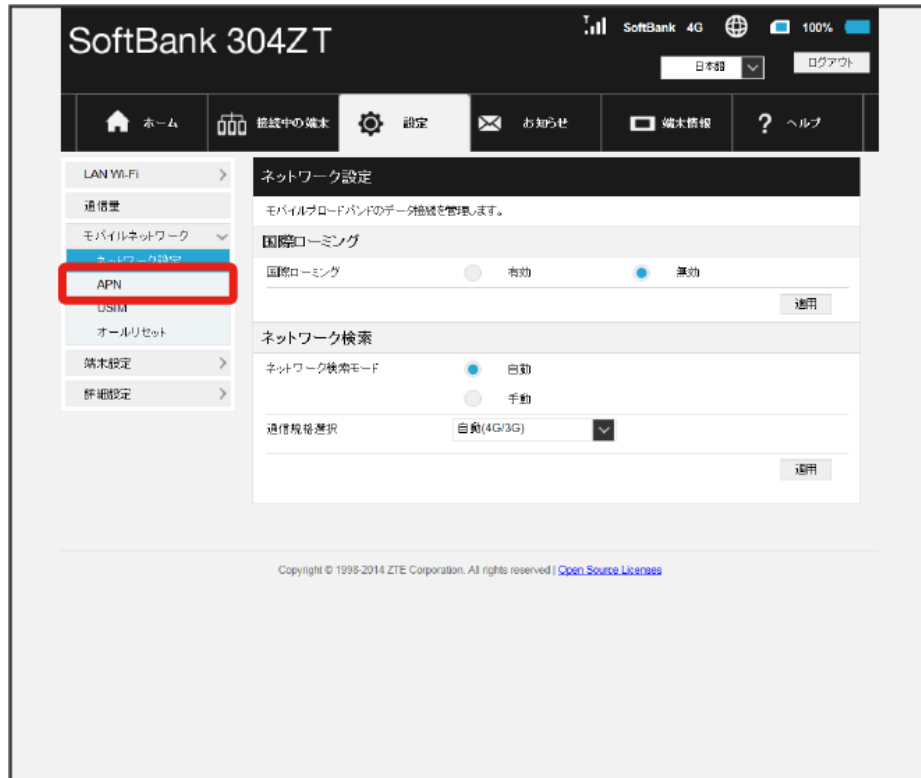
新規追加

3

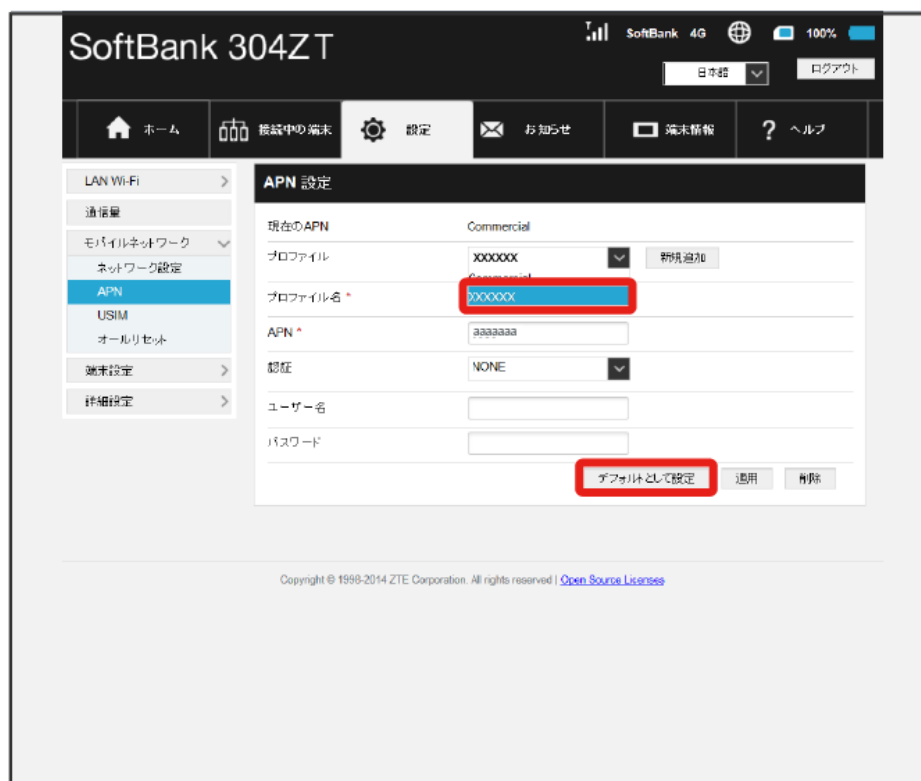
各項目を設定 ➔ 適用

作成したプロファイルがプロファイル名に表示されます。

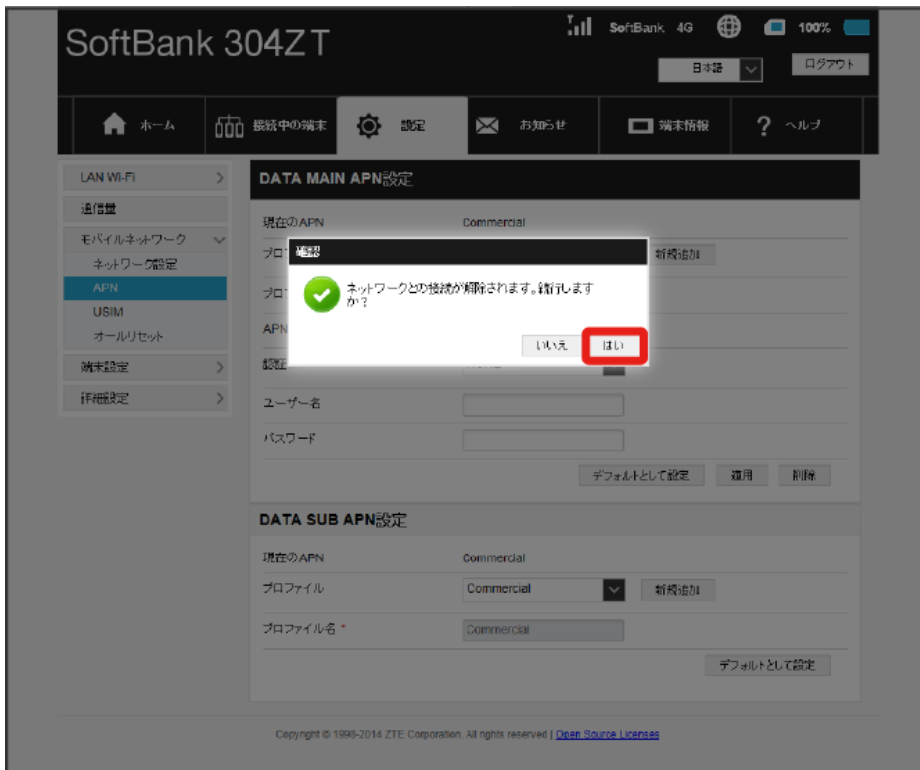
プロファイルを初期値として設定する

登録されているプロファイルを初期値として設定できます。

1

メニューリストで モバイルネットワーク → APN

2

プロファイル名を選択 → デフォルトとして設定

3

はい

選択したプロファイルが初期値として設定されます。

プロファイルを削除する

作成済みのプロファイルを削除します。
お買い上げ時に登録されているプロファイルは削除できません。

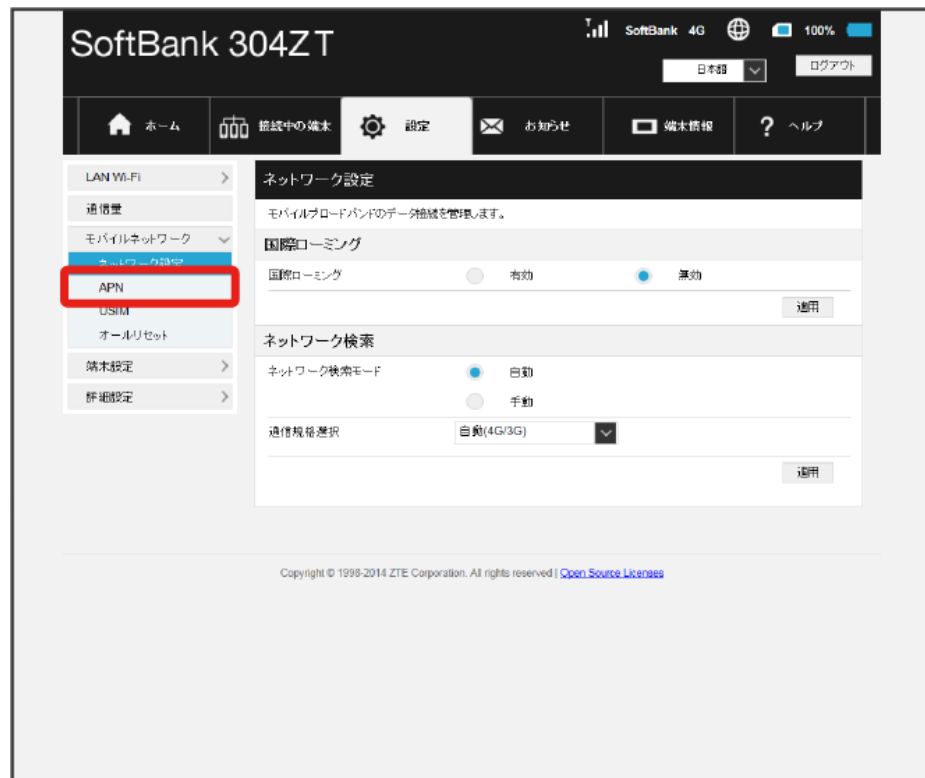
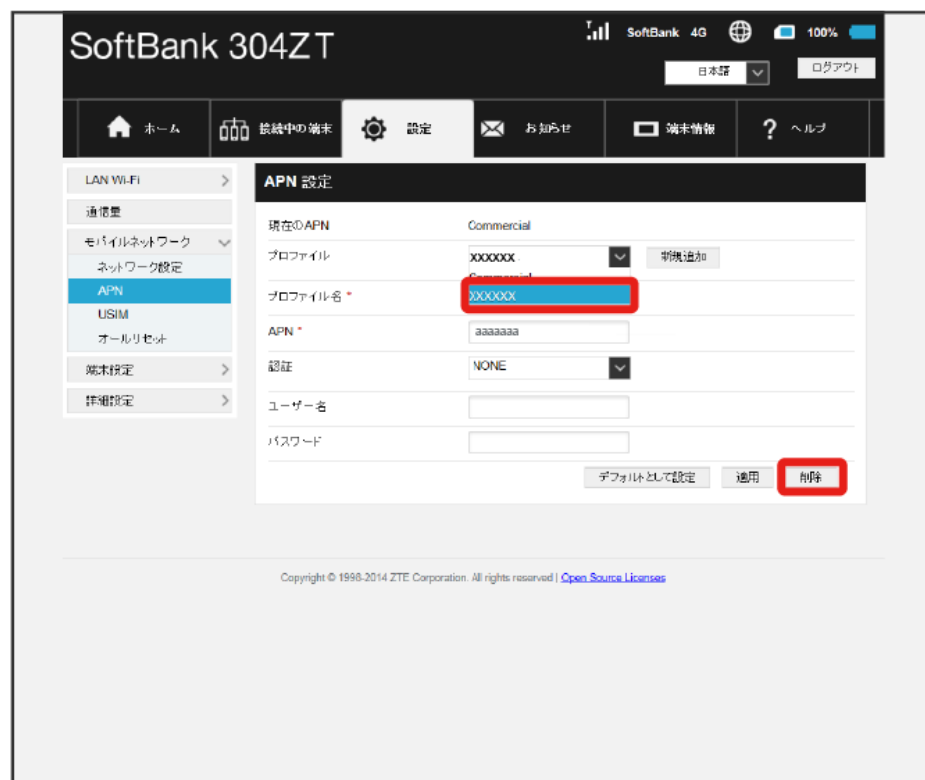
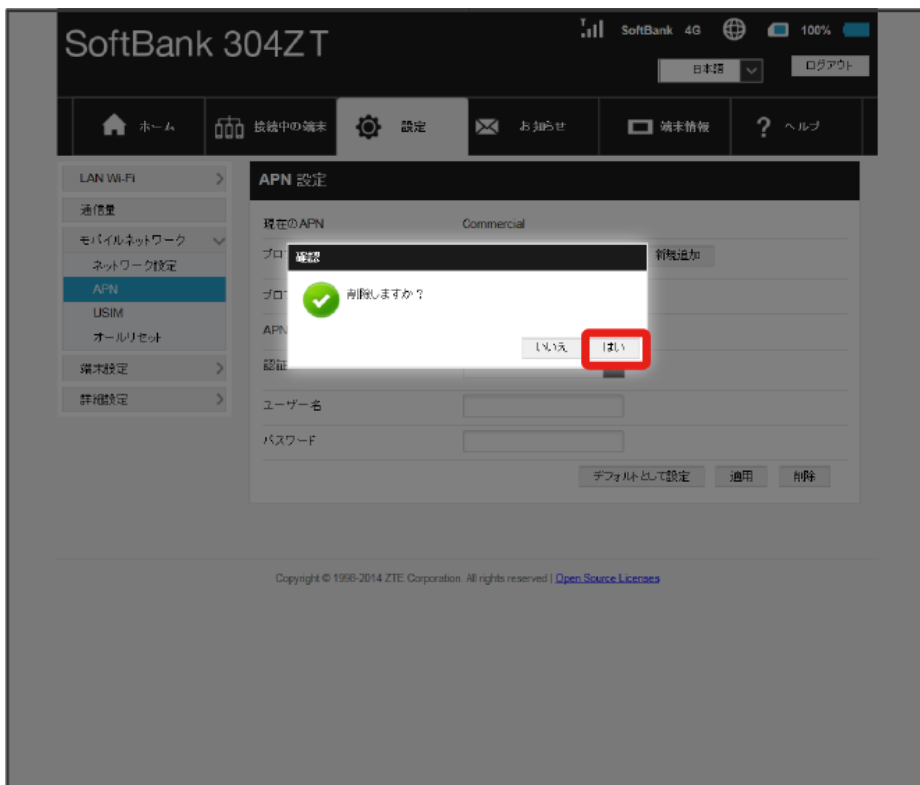
1

メニューリストで モバイルネットワーク → APN

2

プロファイル名を選択 → 削除

3

はい

プロファイルが削除されます。

PINコードについて

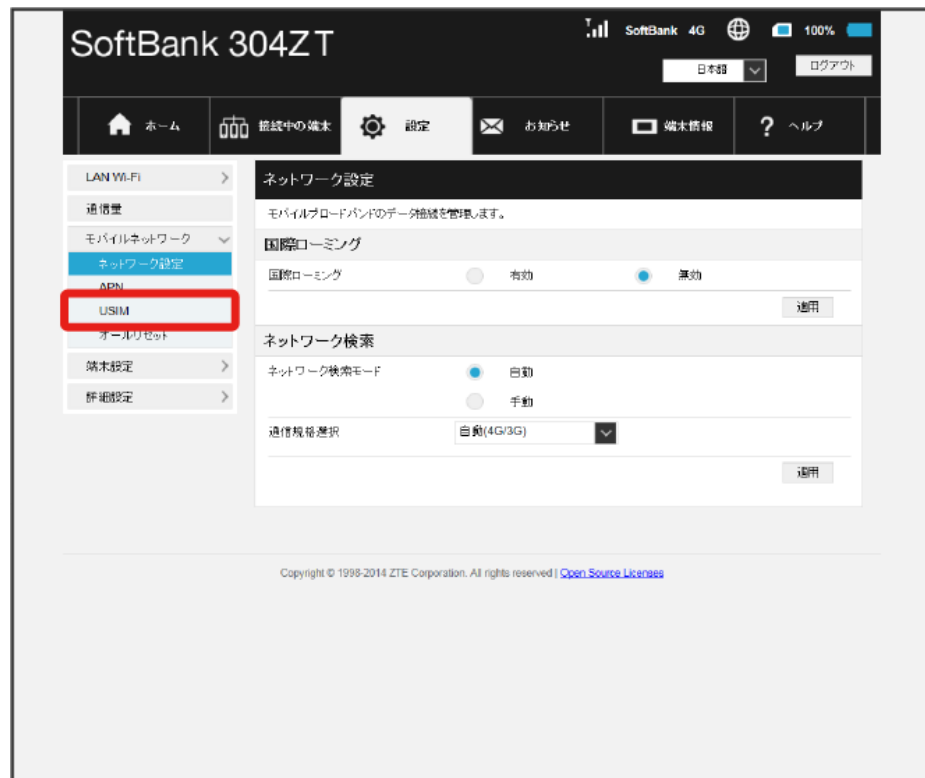
PIN（Personal Identification Number）は、不正ユーザーがUSIMカードを使用することを防ぐために使われるコードです。

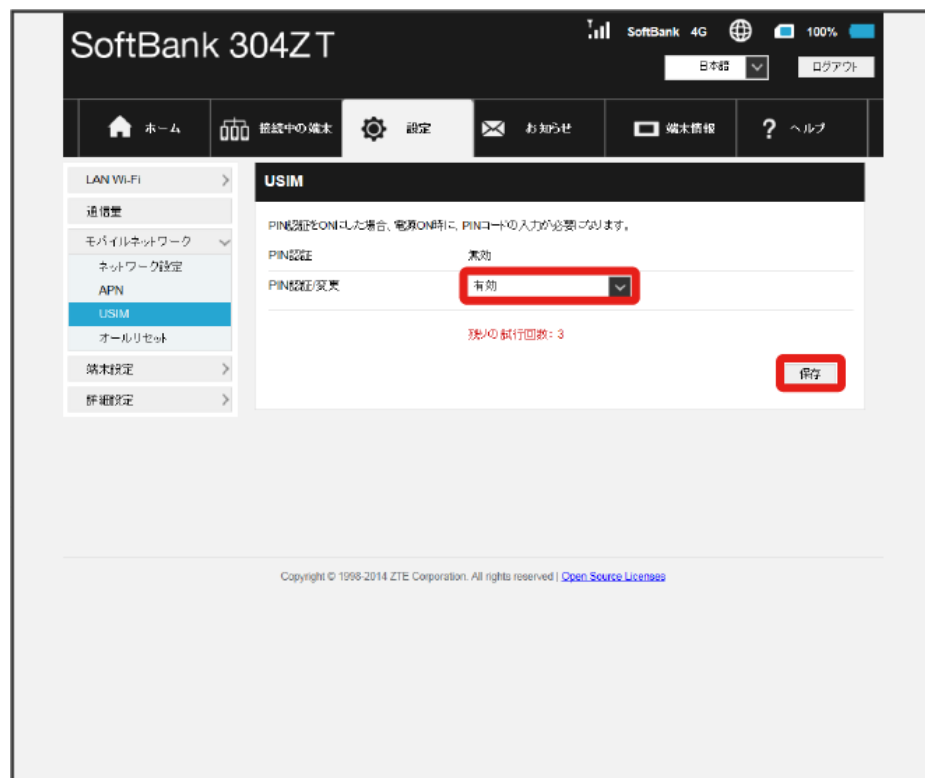
・PIN認証を有効に設定すると、電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
・PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード（PUKコード）が必要になります。PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先までお問い合わせください。またPINロック解除コード（PUKコード）を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先までご連絡ください。

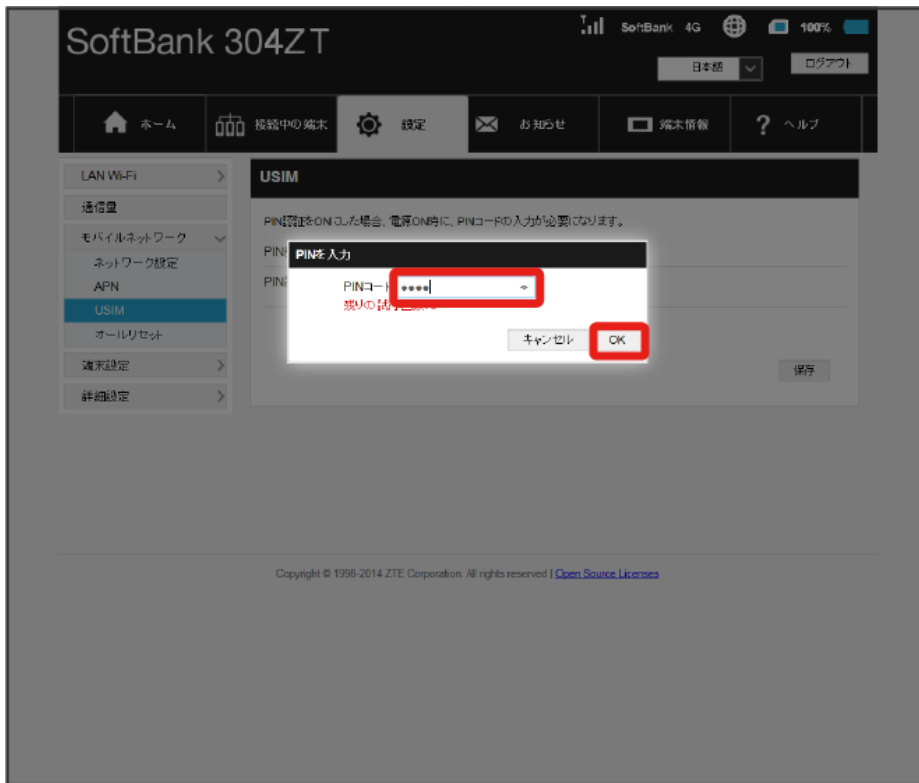
PIN認証を設定する

PINコードによる認証を設定します。
お買い上げ時のUSIMカードのPINコードは、「9999」に設定されています。

1

メニューリストで モバイルネットワーク ➔ USIM

2

「PIN認証/変更」の 有効 を確認 ➔ 保存

3

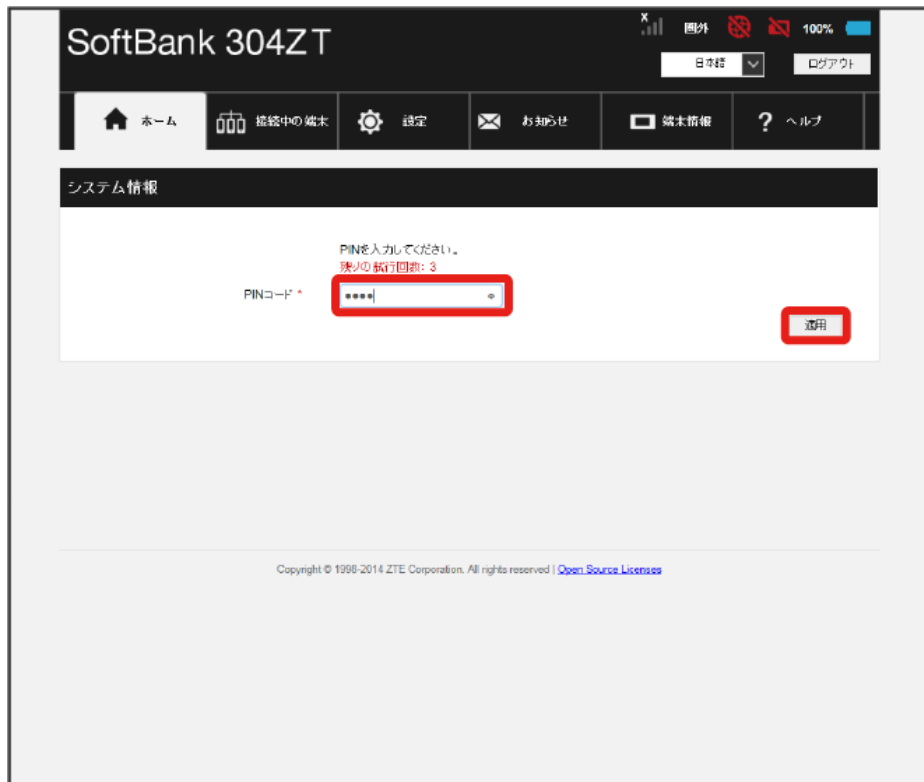
PINコードを入力 ➔ OK

電源を入れたときに本機またはWEB UIからPINコードの入力が必要になります。

PIN認証を行う（WEB UIから）

1

Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://web.setting」と入力

2

4～8桁のPINコードを入力 → 適用

正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PIN認証を行う（本体から）

1

🔒（ロックアイコン）をタップ

2

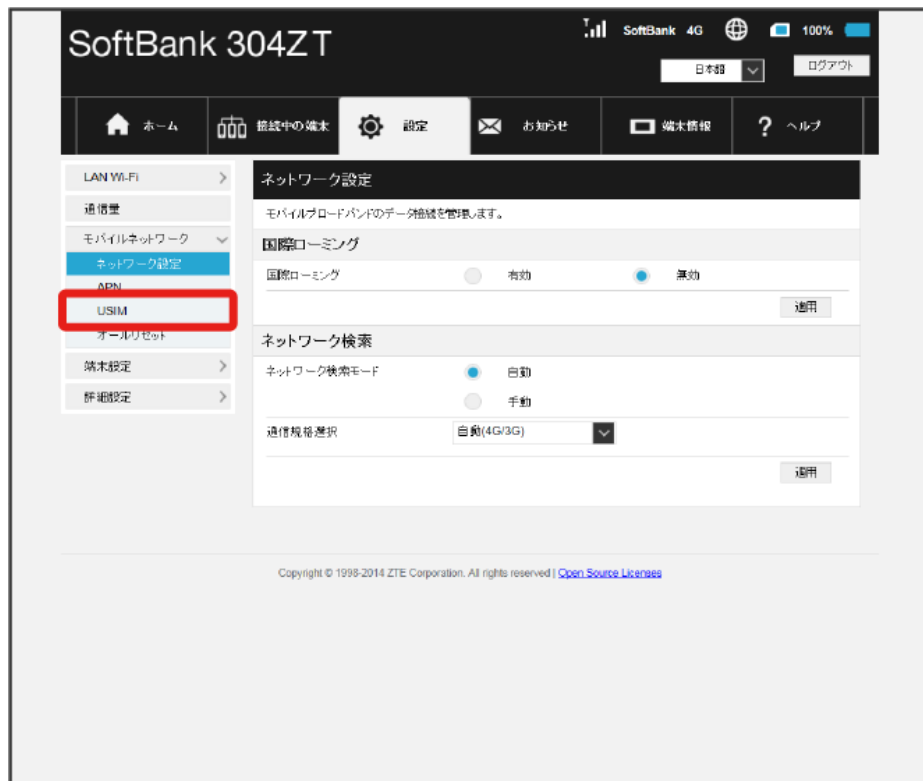
4～8桁のPINコードを入力 → OK

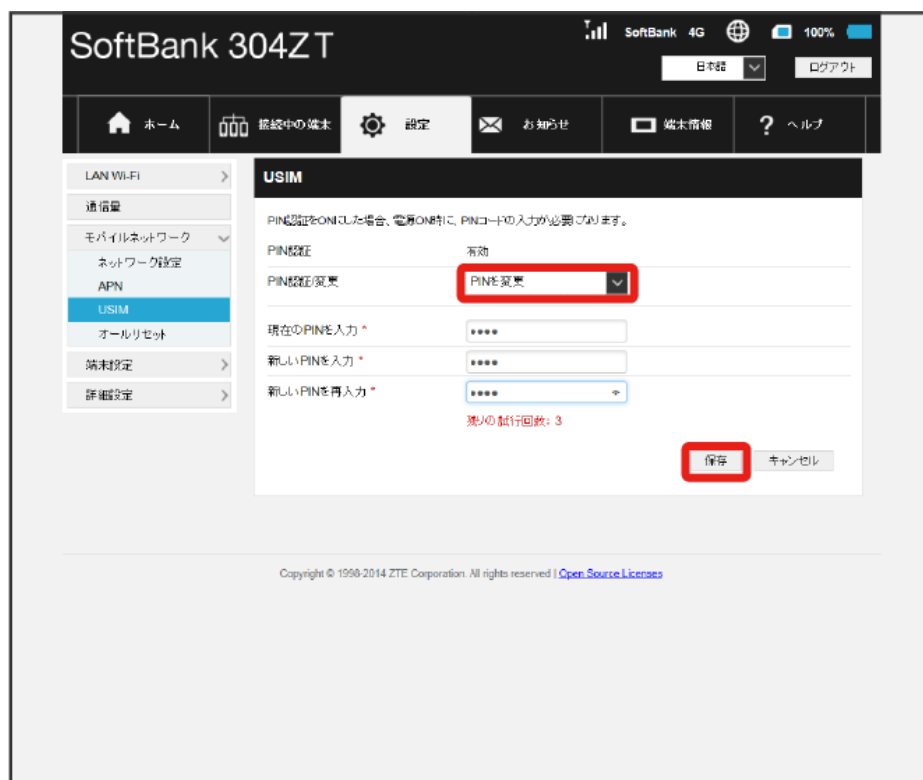
正しいPINコードが入力されると、ホーム画面が表示されます。

PINコードを変更する

設定したPINコードは変更できます。PINコードは、PIN認証が有効に設定されているときに変更できます。

1

メニューリストで モバイルネットワーク → USIM

2

「PIN認証/変更」を PINを変更 → 各項目を設定 → 保存

PINが変更されます。

PIN認証を解除する

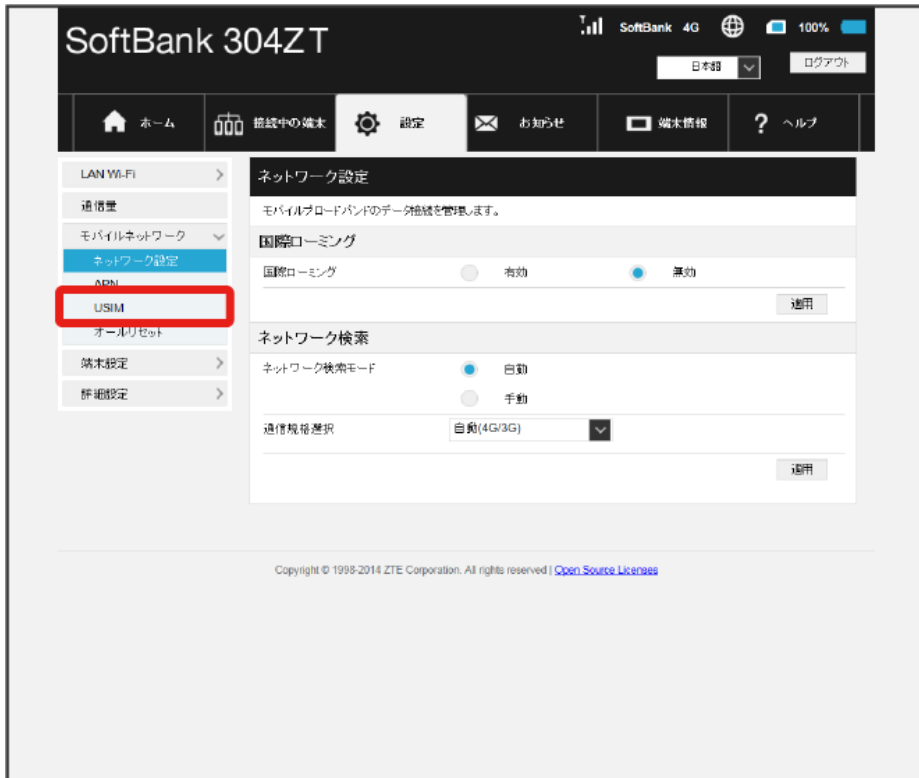
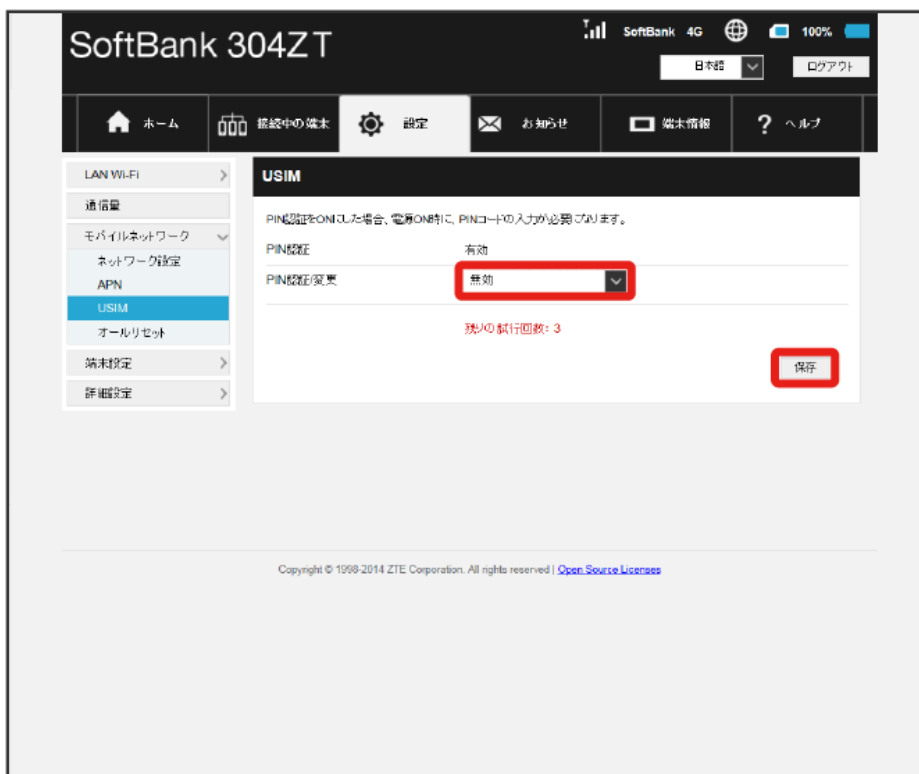
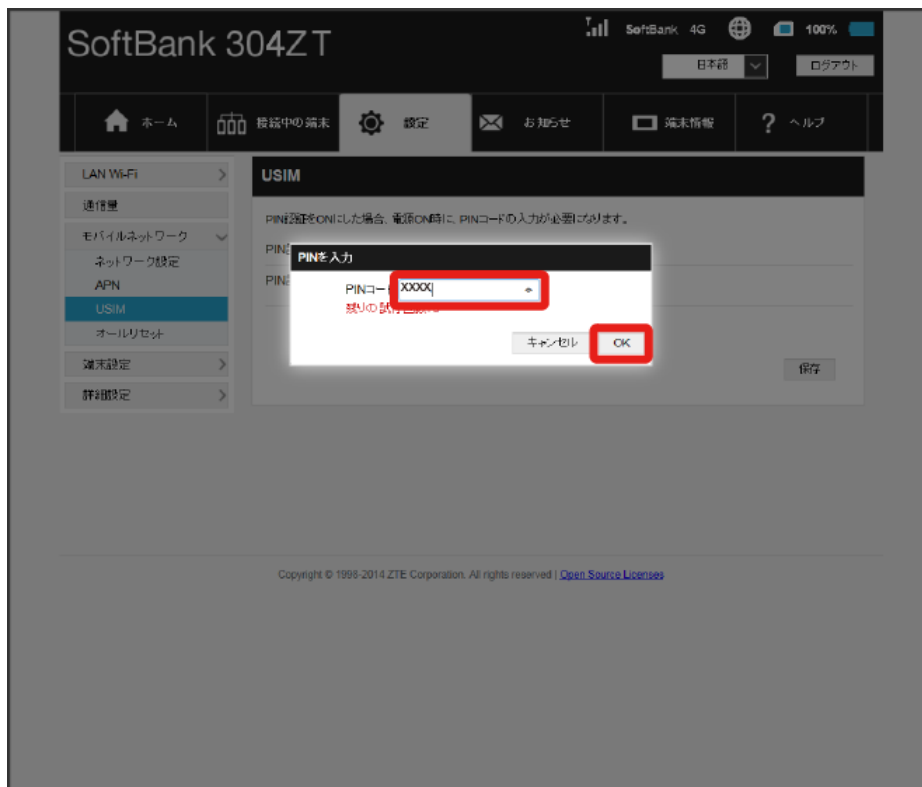
PIN認証を無効にします。

1

メニューリストで モバイルネットワーク ➔ USIM

2

「PIN認証/変更」を 無効 ➔ 保存

3

PINコードを入力 ➔ OK

PIN認証が解除されます。

本機をリセットする

本機の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

・USIMカードの内容を除き、本体設定がすべてお買い上げ時の状態に戻りますので、ご注意ください。
・本機のタッチメニュー、またはリセットボタンからもリセットすることができます。詳しくは、「本機をリセットする」、「本体について」を参照してください。

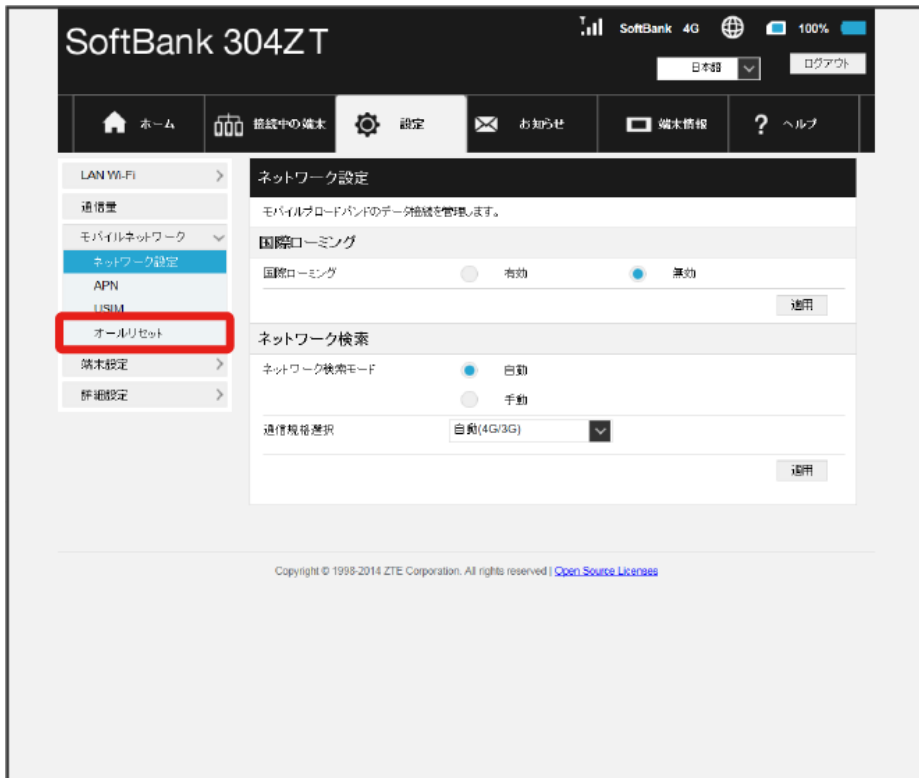
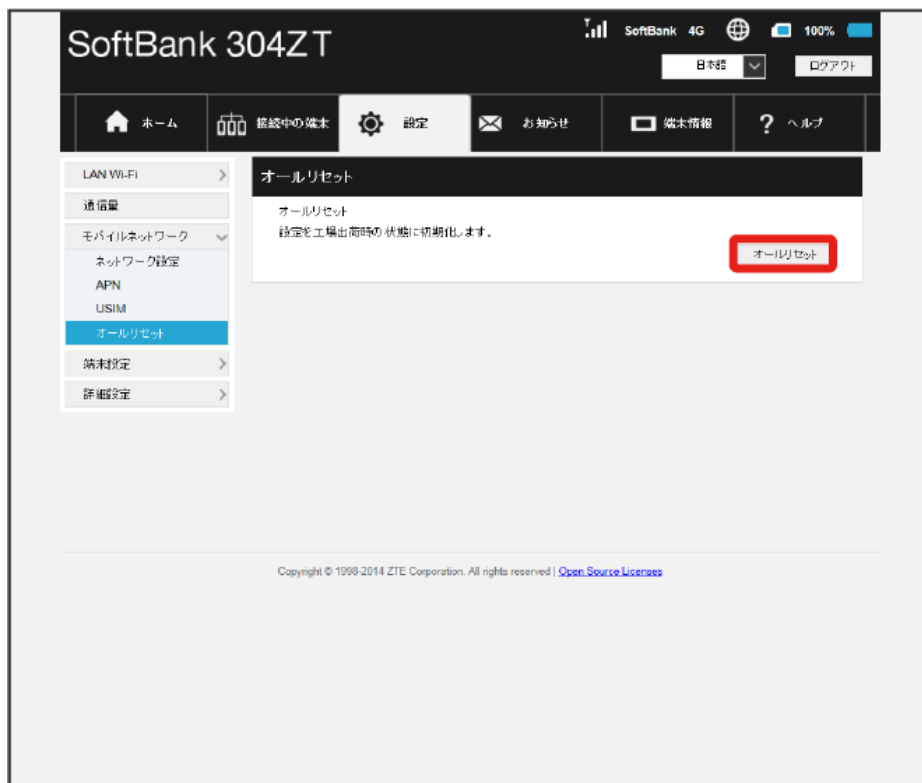
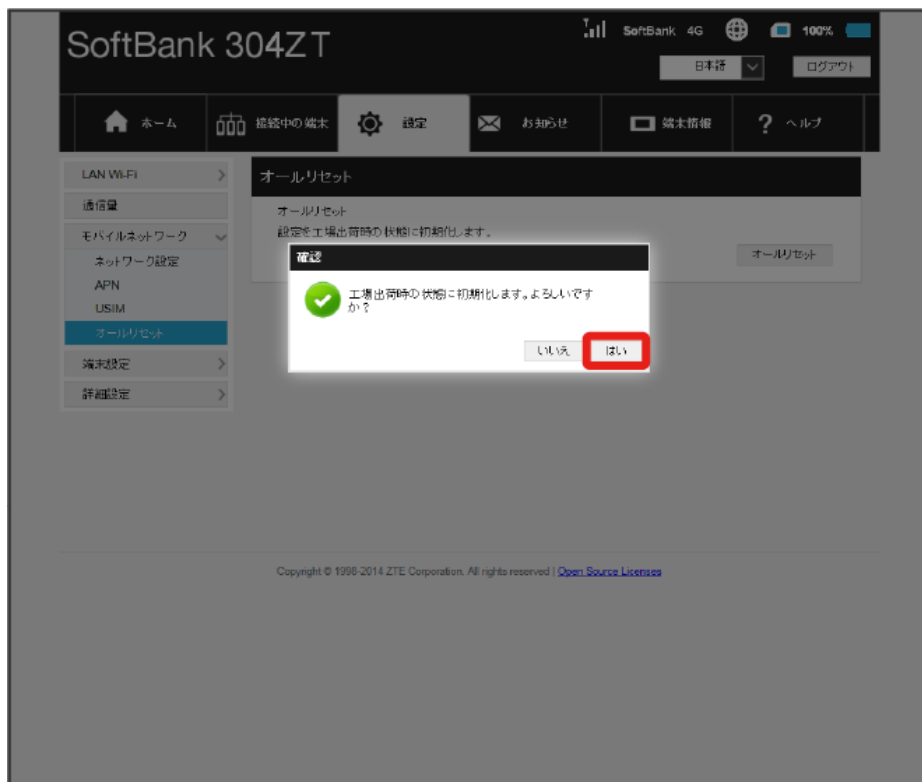
1

メニューリストで モバイルネットワーク → オールリセット

2

オールリセット

3

はい

本機がリセットされ、再起動しお買い上げ時の状態に戻ります。

端末設定を行う

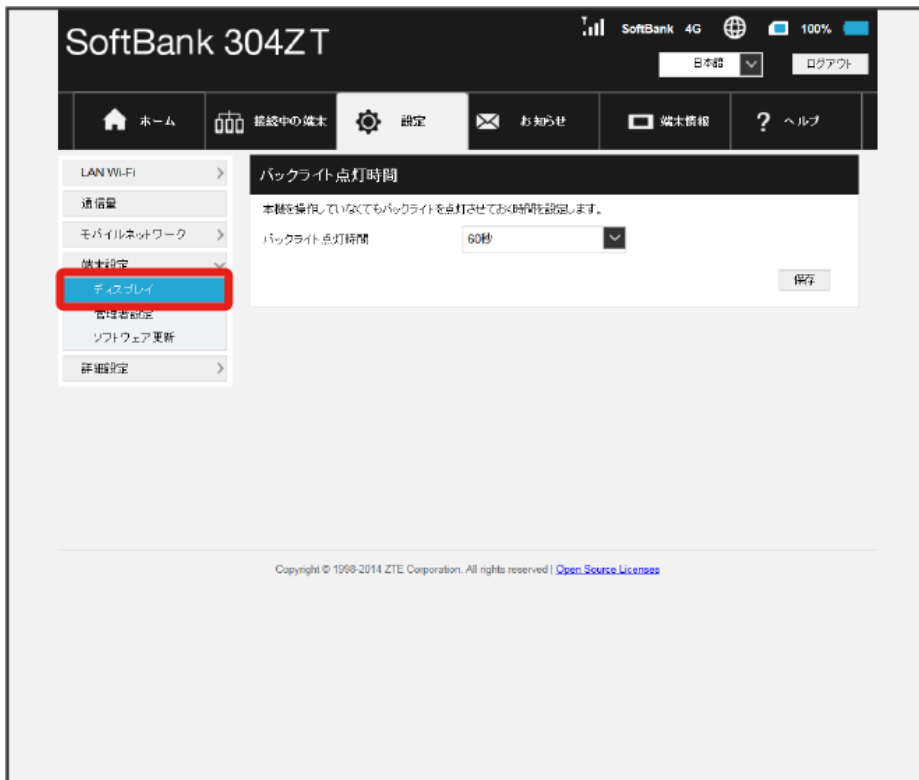
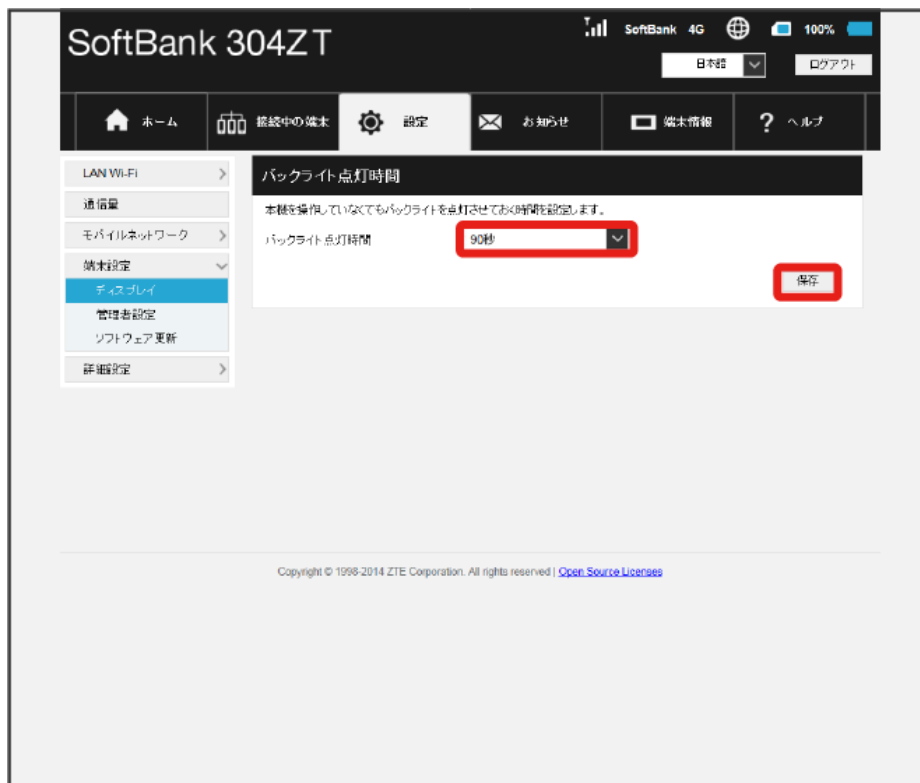
本機の情報を確認したり、WEB UIのログインパスワードを変更できます。
また、ソフトウェアの更新を設定します。
ソフトウェア更新の自動更新を有効にすると、定期的にアップデートを確認して、新しいソフトウェアが見つかると、自動的に更新します。無効にすると、アップデートは確認しますが、自動でダウンロードは行いません。

バックライトの点灯時間を設定する

本機を操作していなくてもバックライトを点灯させておく時間を設定します。

1

メニューリストで 端末設定 ➔ ディスプレイ

2

バックライト点灯時間を選択 ➔ 保存

バックライトの点灯時間が変更されます。

WEB UIのログインパスワードを変更する

ログイン時に入力するパスワードを変更できます。

1

メニューリストで 端末設定 ➔ 管理者設定

2

現在のパスワードを入力

3

新しいパスワードを入力

4

新しいパスワードを再入力 ➔ 保存

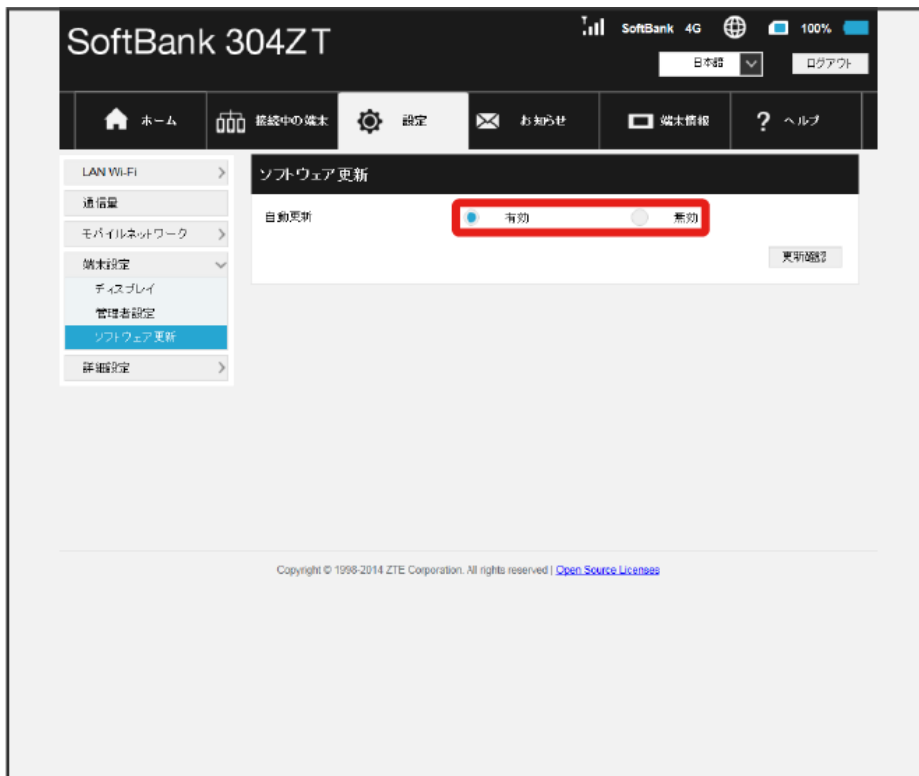
新しいパスワードが設定されます。

ソフトウェアの自動更新を設定する

1

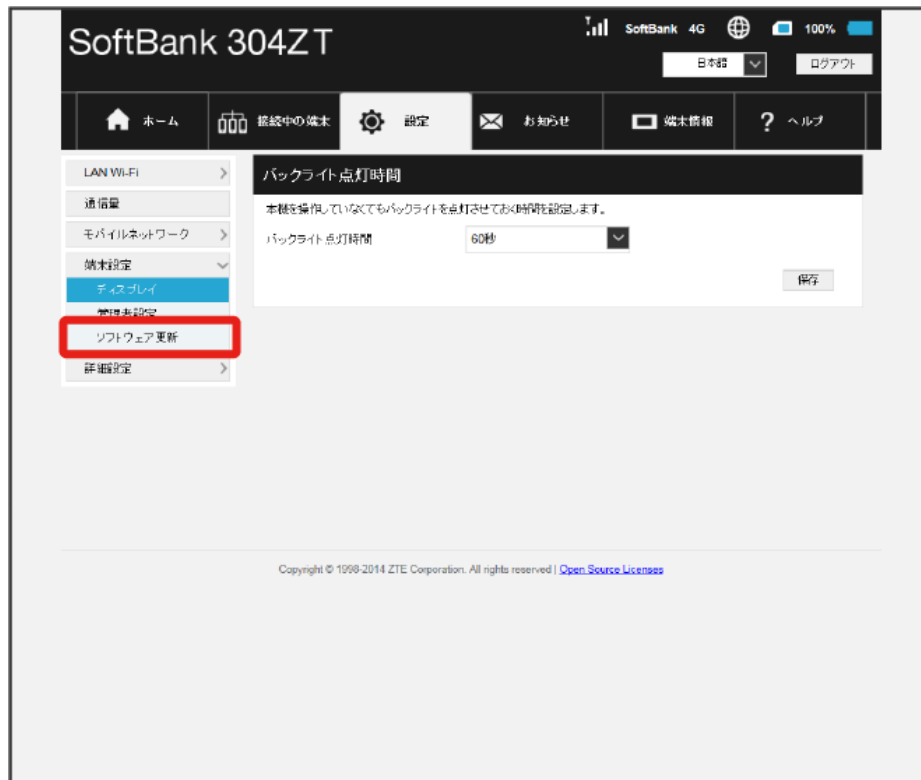
メニューリストで 端末設定 → ソフトウェア更新

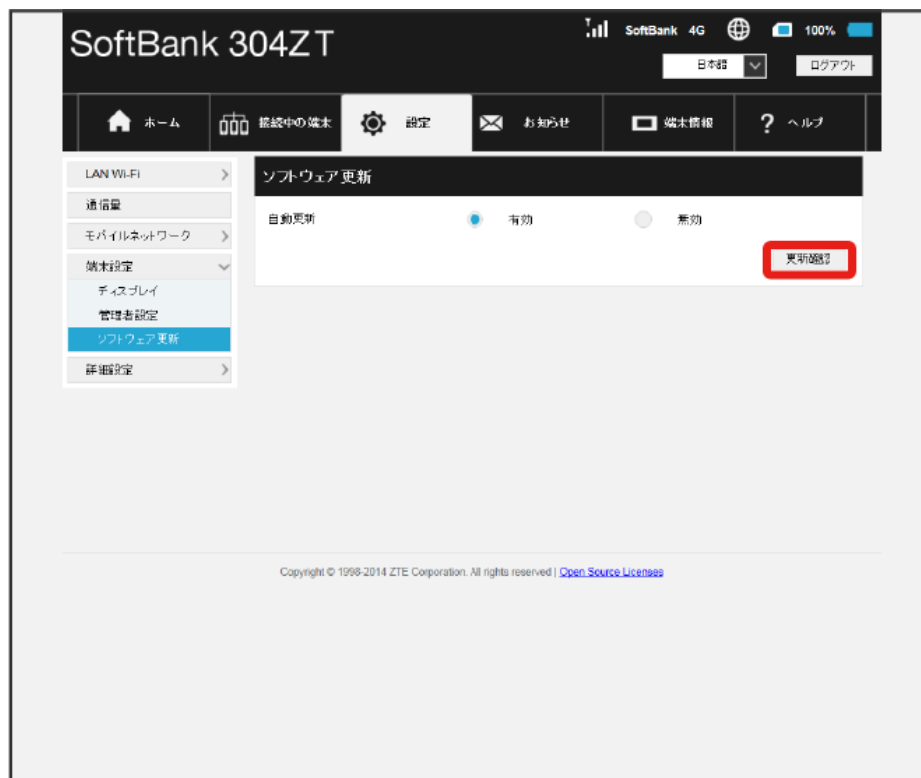
2

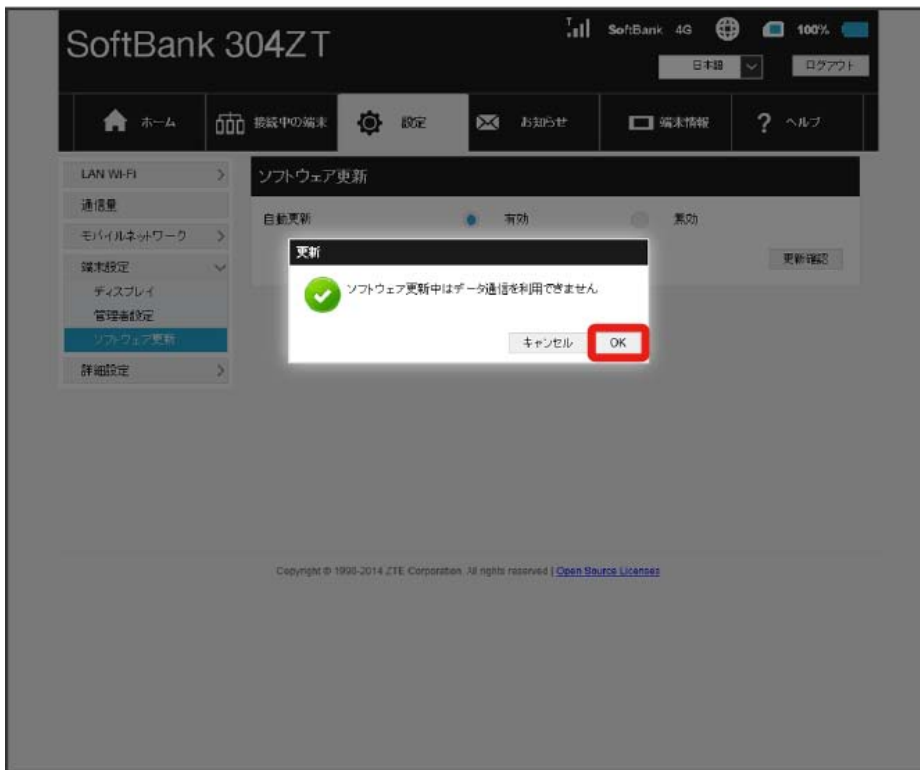
「自動更新」を 有効 ／ 無効

ソフトウェア自動更新機能の有効／無効が切り替わります。

ソフトウェア更新を行う

1

メニューリストで 端末設定 → ソフトウェア更新

2

更新確認

3

OK

最新のソフトウェアが確認され、最新のソフトウェアがある場合はソフトウェアが更新されます。

・使用中のソフトウェアがすでに最新版である場合は、「最新バージョンです」というメッセージが表示されます。

ソフトウェアの更新について

ソフトウェア更新にパケット通信料はかかりません。
ソフトウェア更新中は、他の機能はご利用できません。
国際ローミング中はソフトウェア更新を利用できません。

詳細設定を行う

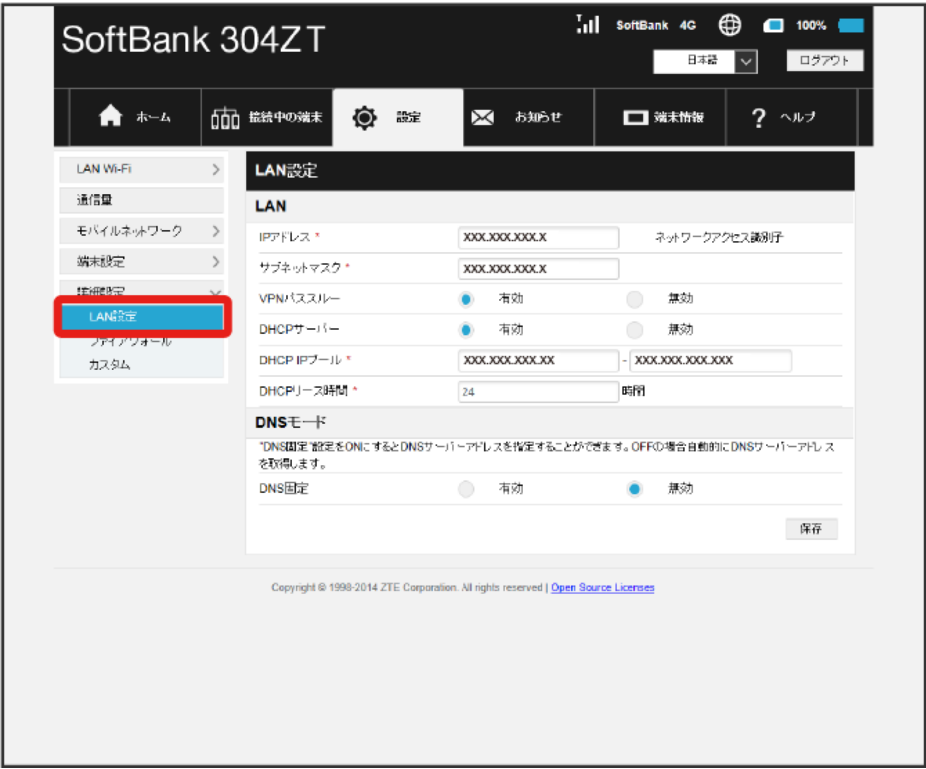
IPアドレスのフィルタリングやポートマッピングなど、本機のルーター機能の設定を行います。

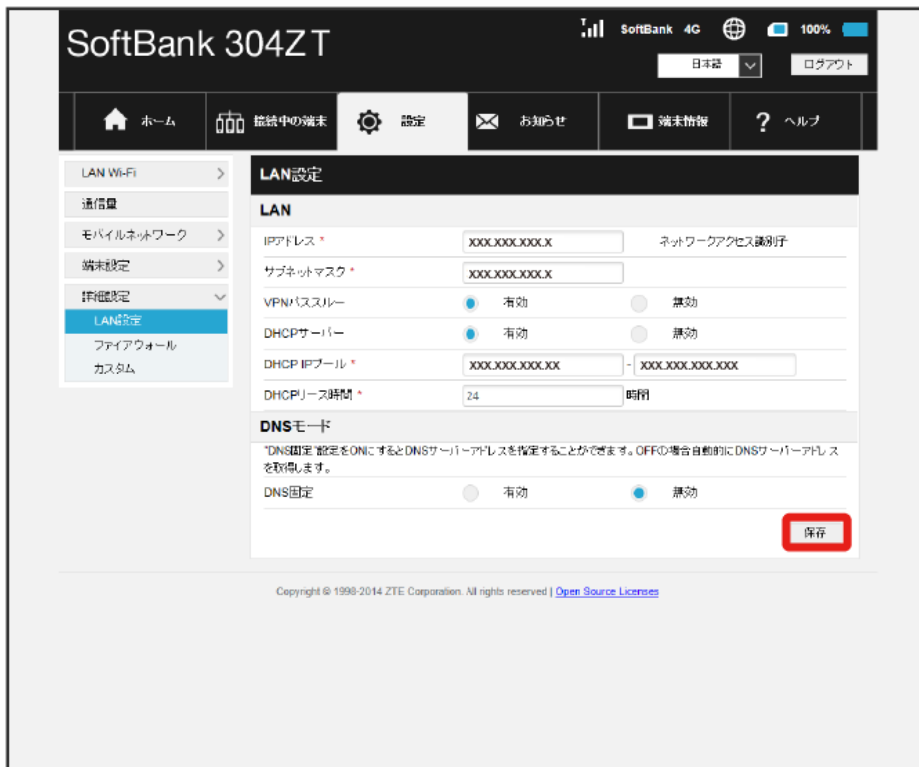
LAN（DHCP）を設定する

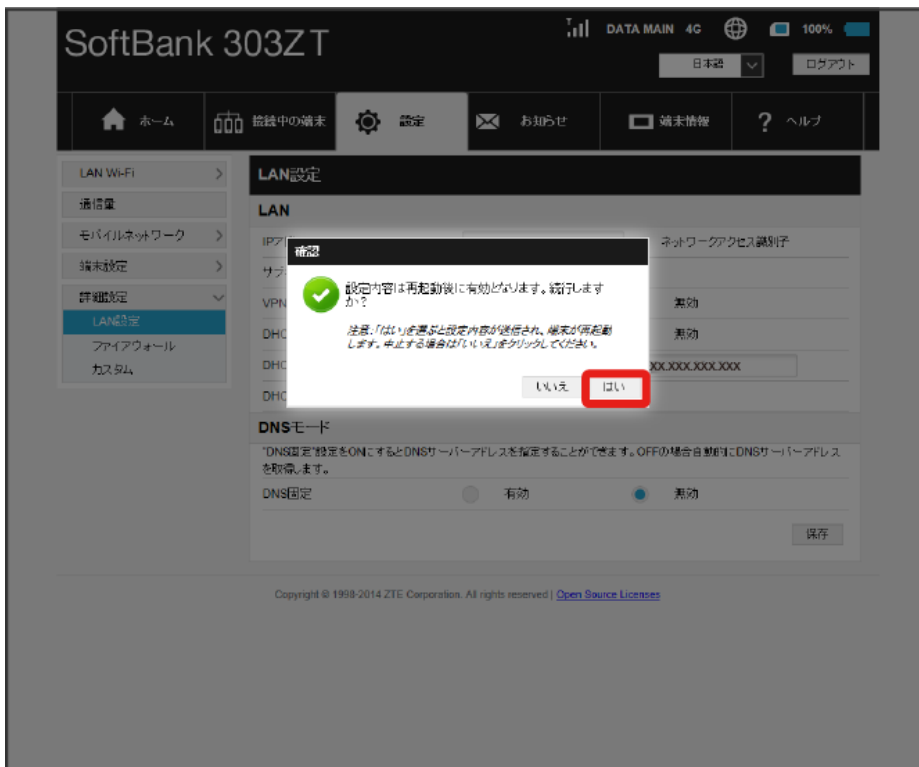
LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。
VPNパススルー	LAN内のプライベートIPアドレスを持ったVPNクライアントのパケットをインターネット側に通過させるかどうかを設定します。
DHCPサーバー	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。
DHCP IPプール	無線LAN端末に割り当てる最小と最大のIPアドレスを設定します。
DHCPリース時間	IPアドレスのリース時間を設定します。
DNS固定	DNSサーバーアドレスを固定にするか自動でDNSサーバーアドレスを取得するかを設定します。設定が有効の場合は、プライマリDNSサーバーアドレス（必須）とセカンダリDNSサーバーアドレス（任意）を入力します。
プライマリDNSサーバーアドレス（必須）	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。「DNS固定」が有効に設定されている場合に表示されます。
セカンダリDNSサーバーアドレス（任意）	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。「DNS固定」が有効に設定されている場合に表示されます。

1

メニューリストで 詳細設定 ➔ LAN設定

2

各項目を設定 ➔ 保存

3

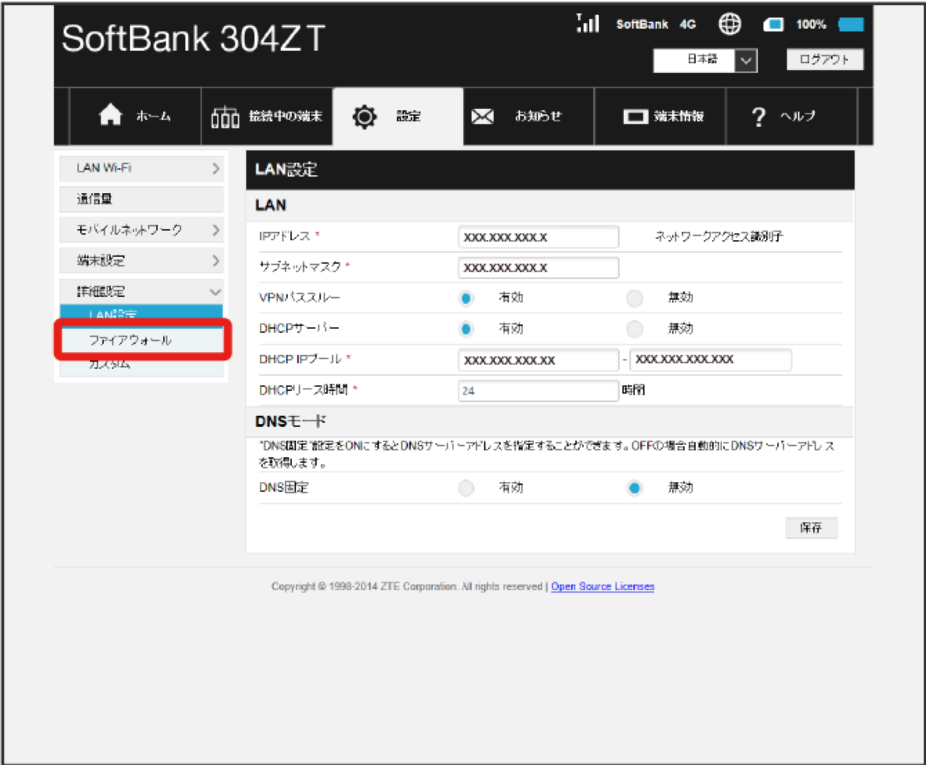
はい

本機が再起動されると、DHCPが設定されます。

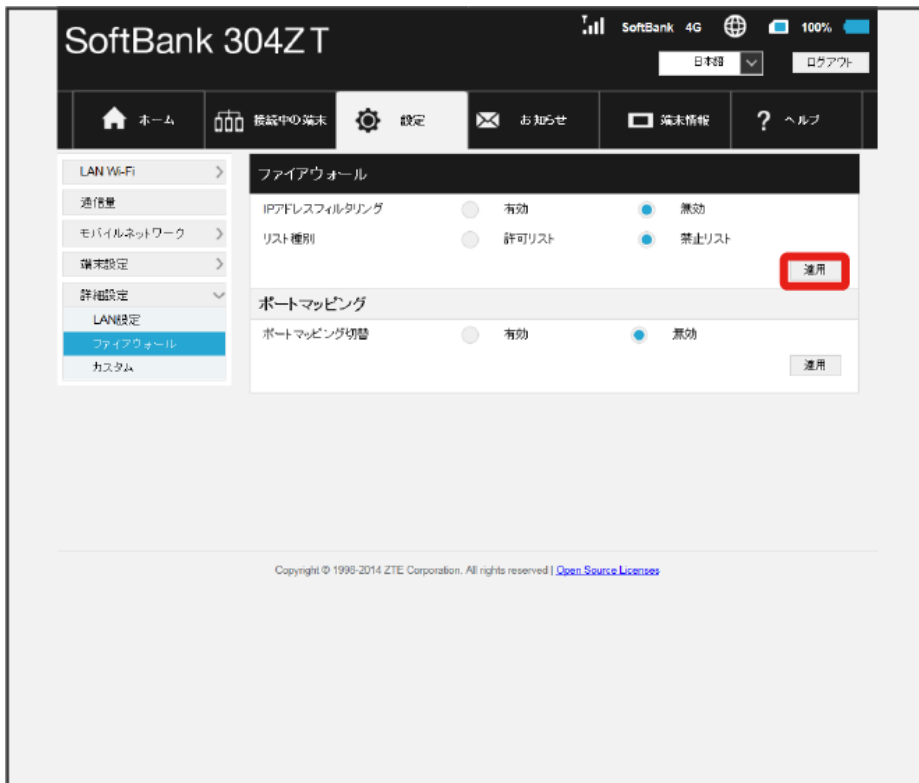
ファイアウォールを設定する

ファイアウォール機能に関する詳細設定をします。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
IPアドレスフィルタリング	IPアドレスフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。
リスト種別	IPアドレスフィルタ機能で接続を許可または禁止するIPアドレスをリストとして登録します。 「許可リスト」を選択した場合、許可に設定したIPアドレス以外のIPアドレスには接続できません。 「禁止リスト」を選択した場合、禁止に設定したIPアドレス以外のIPアドレスに接続できます。
ポートマッピング切替	ポートマッピング機能を使用するかどうかを設定します。

1

メニューリストで 詳細設定 ➔ ファイアウォール

2

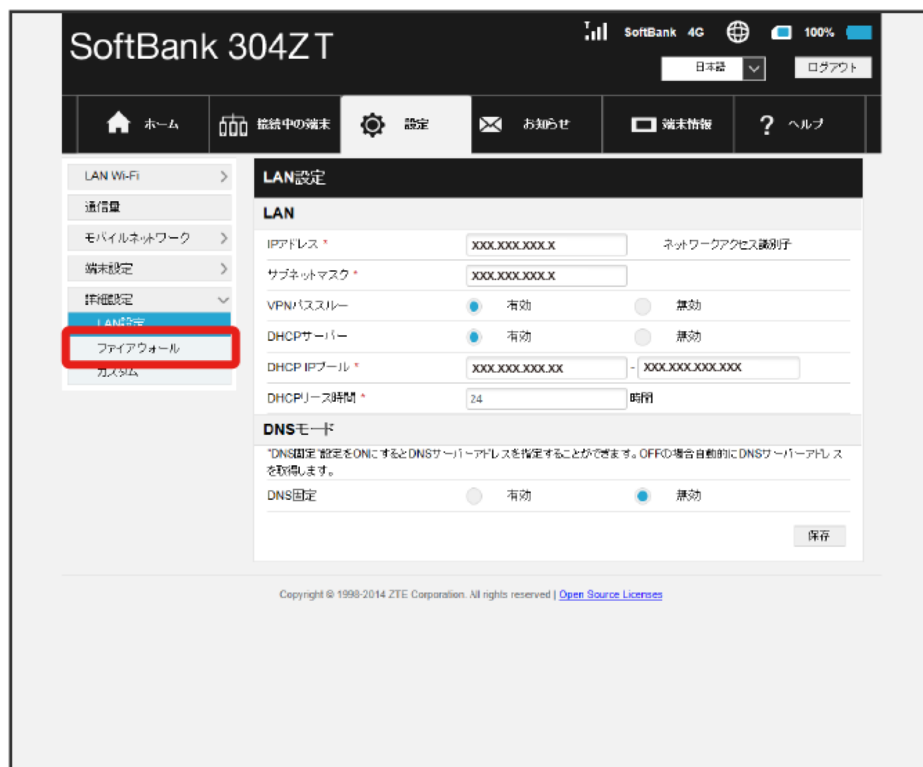
各項目を設定 ➡ 適用

設定されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを設定する

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
送信元IPアドレス	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。 数値の替わりに「*」を入力することで、ワイルドカードを設定できます。
送信元ポート範囲	ルールを適用する送信元端末のポート番号を設定します。
送信先IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。 数値の替わりに「*」を入力することで、ワイルドカードを設定できます。
送信先ポート範囲	ルールを適用する送信先端末のポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。
オプション	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで 詳細設定 ➔ ファイアウォール

・「ファイアウォールを設定する」を参照し、IPアドレスフィルタリングを有効にしてから操作してください。

2

追加

3

各項目を入力 ➔ 保存

設定されます。

- 「リスト種別」を 許可リスト にしているとき「ステータス」を 禁止 にすると、設定したIPアドレスがフィルタリングされ、接続が拒否されます。「ステータス」を 許可 にすると接続は許可されます。
- 「リスト種別」を 禁止リスト にしているとき「ステータス」を 許可 にすると、設定したIPアドレスはフィルタリングされず、接続が許可されます。フィルタリングを解除するのではなく、一時的に無効にしたいときに利用します。「ステータス」を 禁止 にすると接続は拒否されます。

IPアドレスやポートのフィルタリングを解除する

1

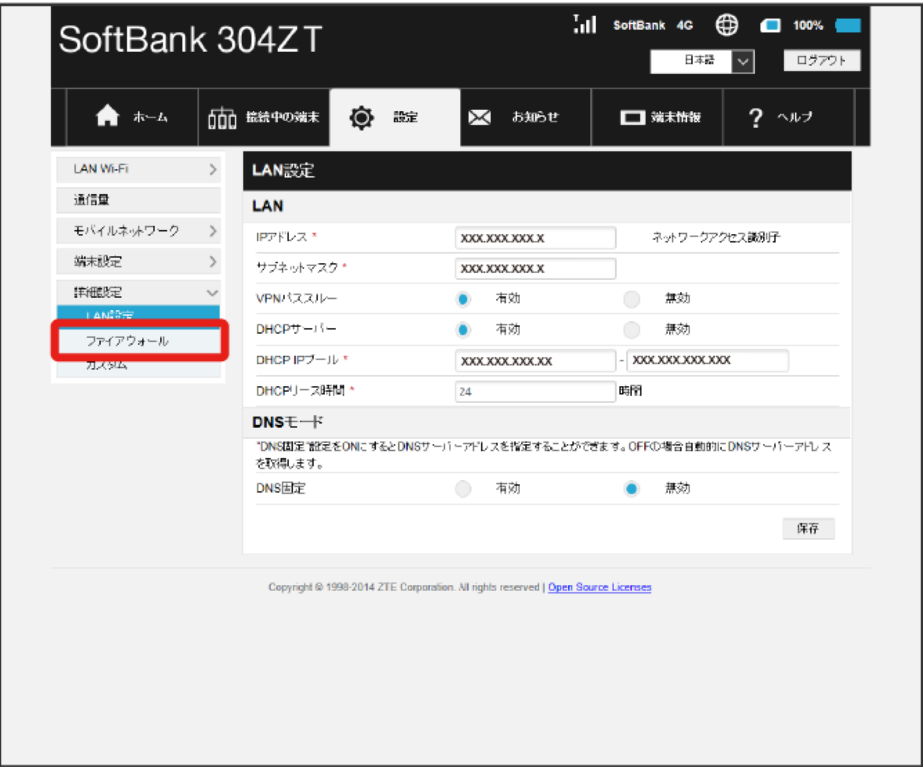
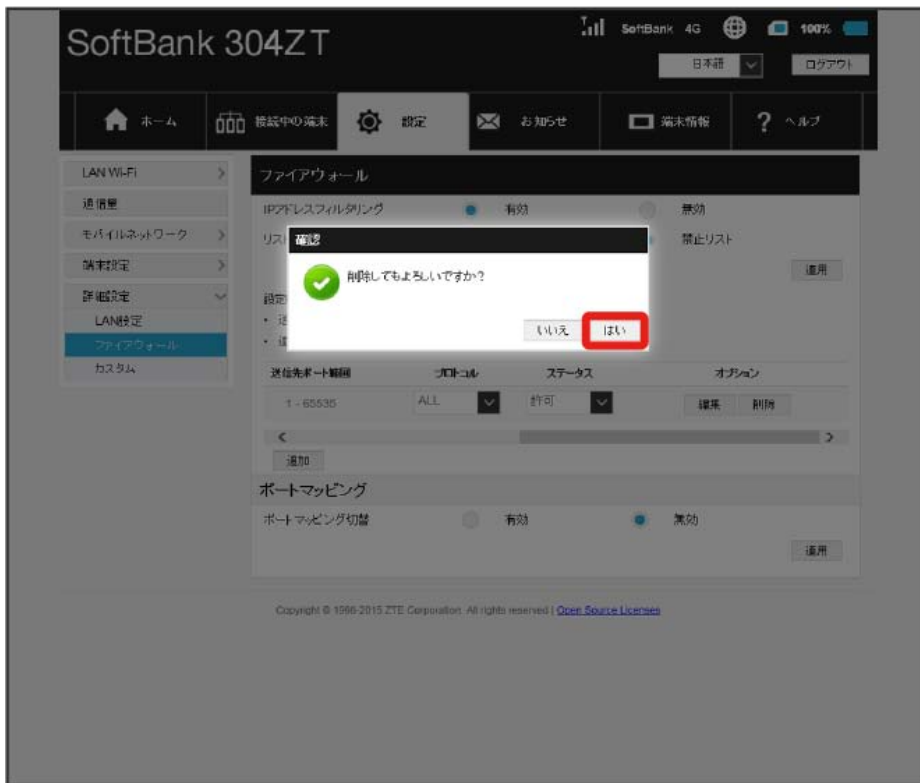
メニューリストで 詳細設定 ➔ ファイアウォール

2

削除

3

はい

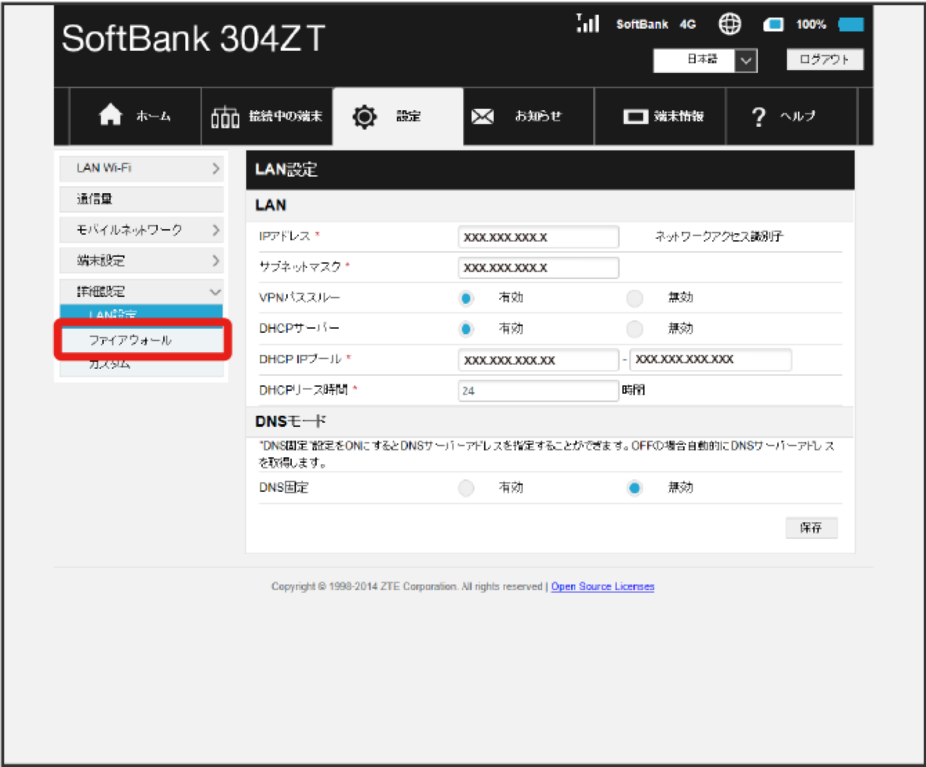
SoftBank 304ZT
SoftBank 4G
100%
日本語
ログアウト
ホーム
接続中の端末
設定
お知らせ
端末情報
ヘルプ
LAN Wi-Fi
通信量
モバイルネットワーク
端末設定
詳細設定
LAN設定
ファイアウォール
カスタム
ファイアウォール
IPアドレスフィルタリング
有効
無効
禁止リスト
適用
確認
削除してもよろしいですか？
いいえ
はい
送信先ポート範囲
プロトコル
ステータス
オプション
1 - 65535
ALL
許可
編集
削除
追加
ポートマッピング
ポートマッピング切替
有効
無効
適用

削除されます。

ポートマッピングを設定する

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように仮想サーバーを設定します。
ここで設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
名前	仮想サーバーの名前を設定します。
送信元ポート	送信元ポート番号を設定します。
送信先IPアドレス	サーバーとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。 IPアドレスは、LAN側で使用しているIPアドレスの範囲内で指定します。 数値の替わりに「*」を入力することで、ワイルドカードを設定できます。
送信先ポート	サーバーとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。
オプション	ルールを登録したり削除したりします。

1

メニューリストで 詳細設定 → ファイアウォール

・「ファイアウォールを設定する」を参照し、ポートマッピング切替を有効にしてから操作してください。

2

追加

3

各項目を入力 ➔ 保存

ポートマッピングが設定されます。

ポートマッピングを解除する

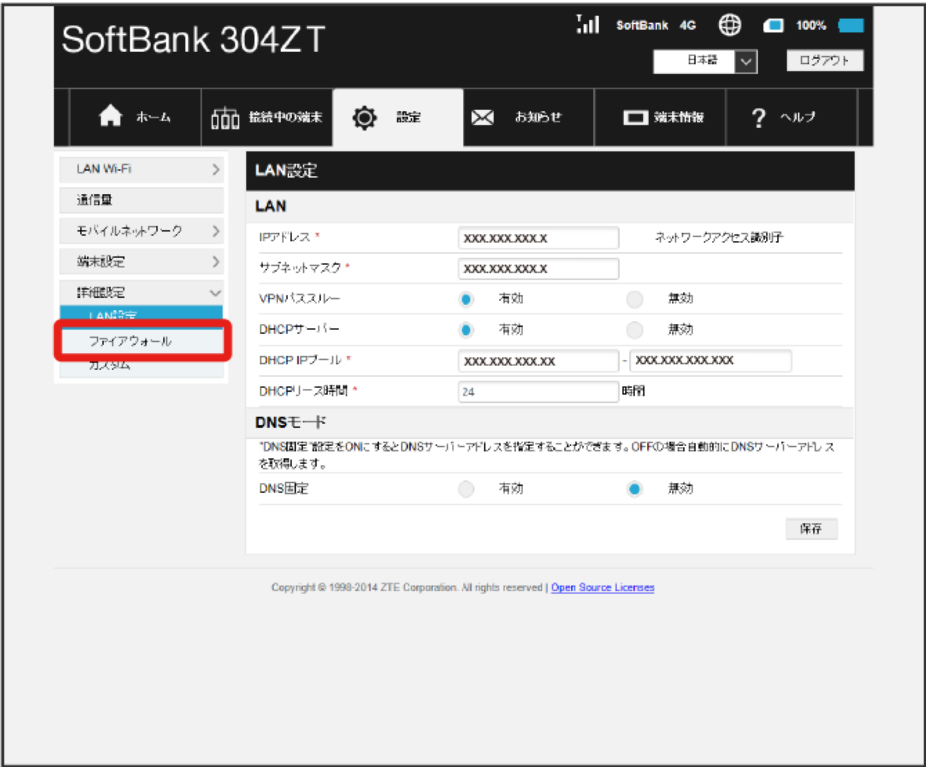
1

メニューリストで 詳細設定 → ファイアウォール

2

削除

3

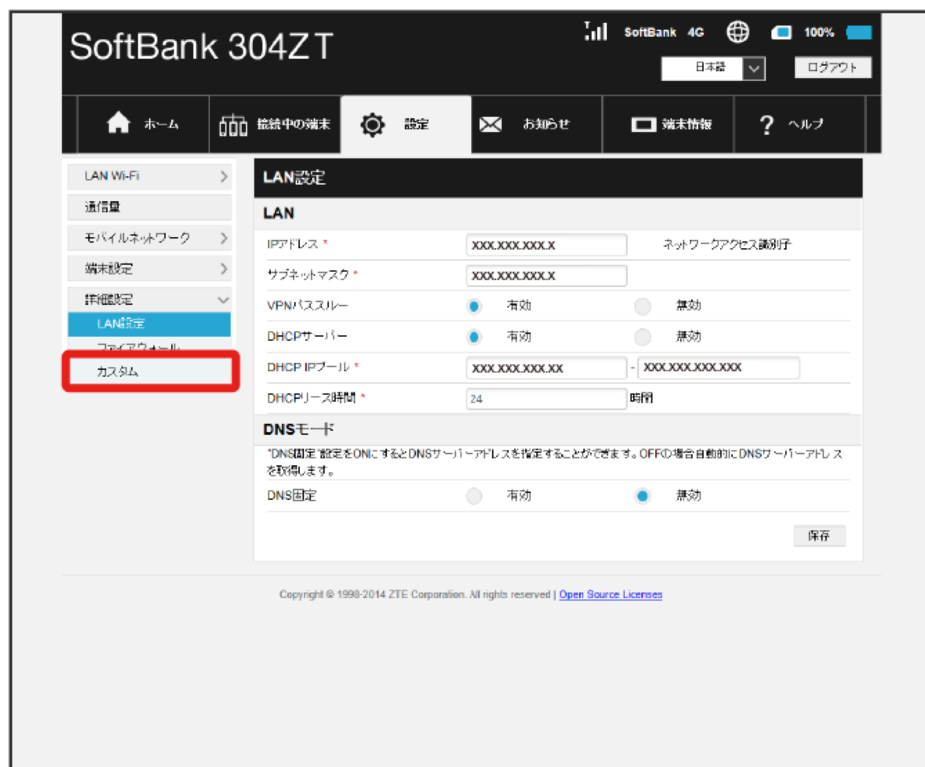
はい

SoftBank 304ZT
ホーム
接続中の端末
設定
お知らせ
端末情報
ヘルプ
ファイアウォール
確認
削除してもよろしいですか？
いいえ
はい

削除されます。

UPnPを設定する

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセンジャーソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。

1

メニューリストで 詳細設定 ➔ カスタム

2

「UPnP設定」を 有効 ／ 無効 ➔ 保存

設定されます。

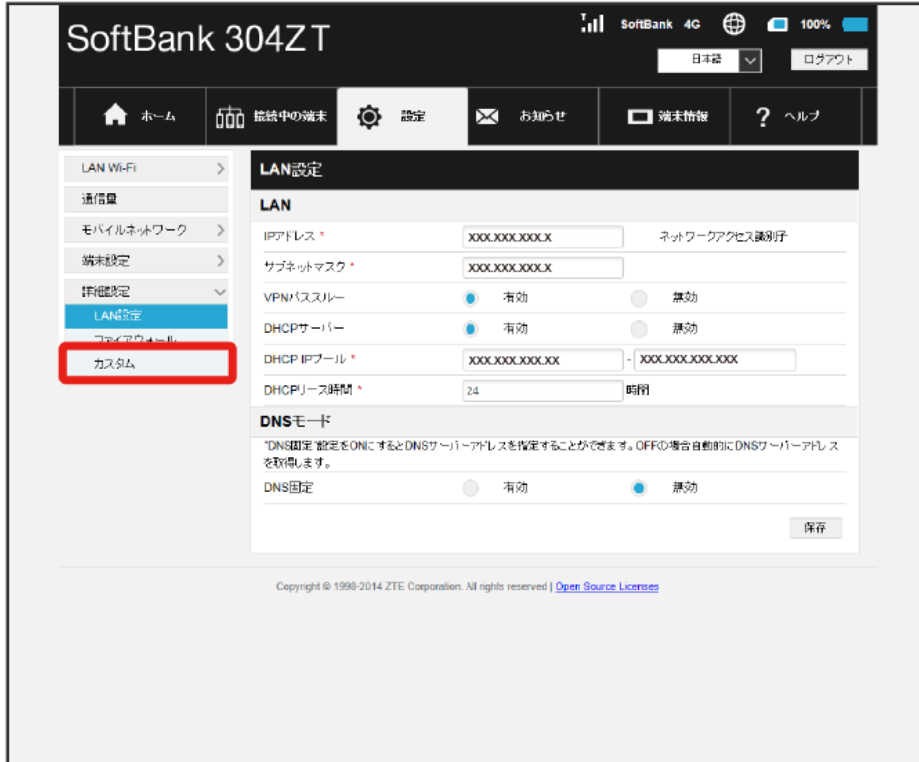
圏外通知を設定する

インターネット接続圏外になったとき、Webブラウザに圏外であることを通知するかどうかを設定します。

・「有効」にすると、パソコンやスマートフォンのブラウザの画面にインターネット接続圏外でページの表示ができない旨が表示されます。

1

メニューリストで 詳細設定 ➔ カスタム

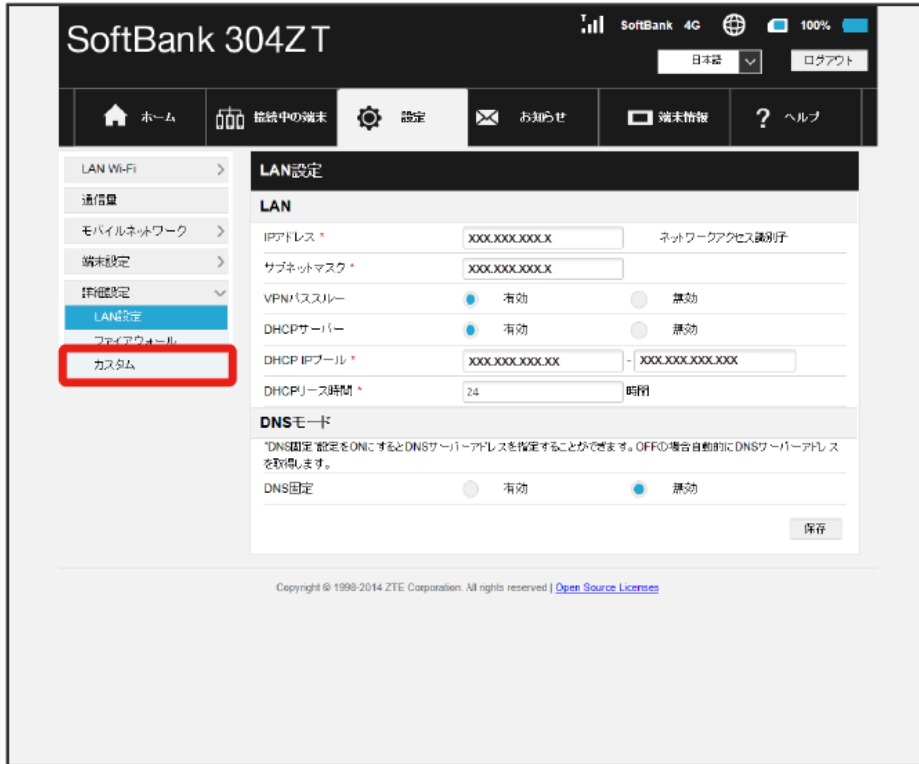
2

「通知設定」を 有効 ／ 無効 → 保存

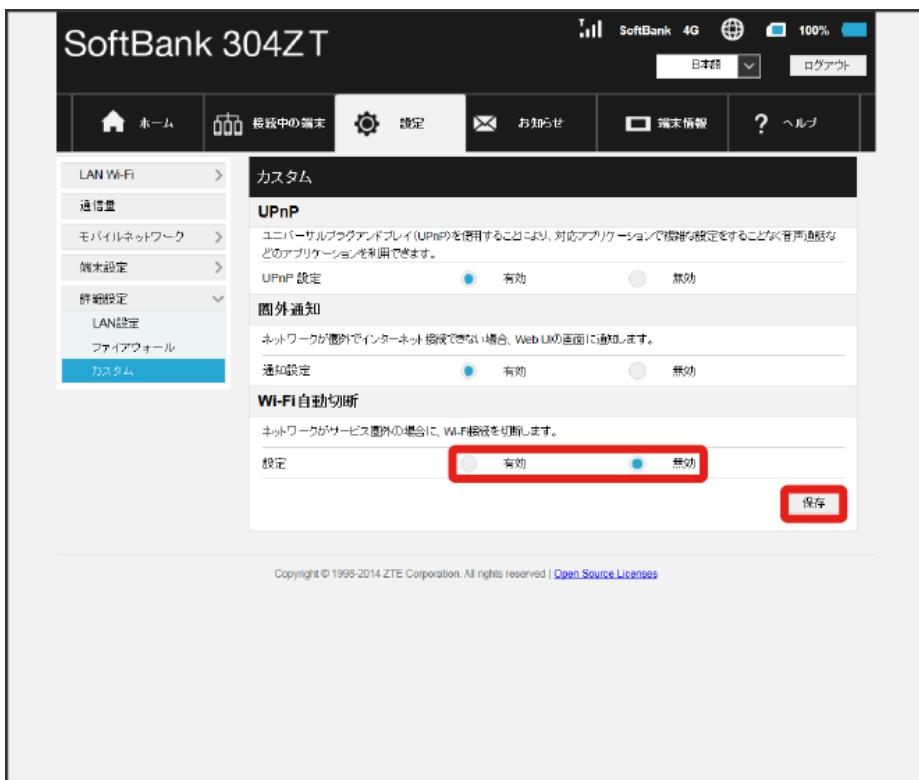
設定されます。

Wi-Fi自動切断を設定する

本機がネットワークの圏外になったとき、無線LAN端末との通信を自動的に切断するかどうかを設定します。

1

メニューリストで 詳細設定 ➔ カスタム

2

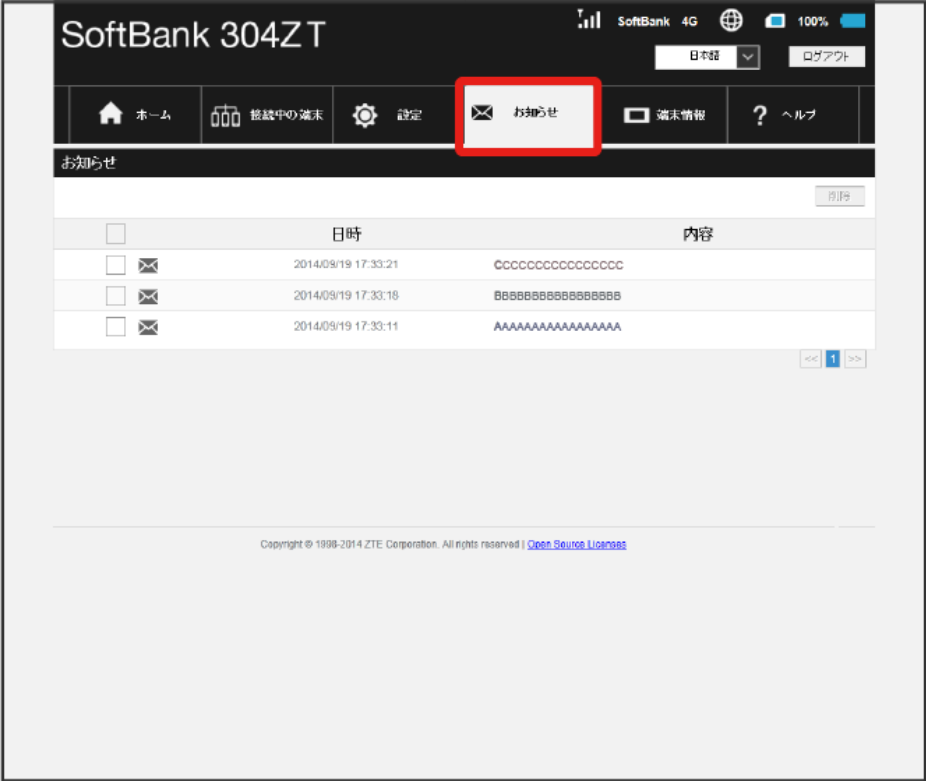
「設定」を 有効 ／ 無効 ➔ 保存

設定されます。

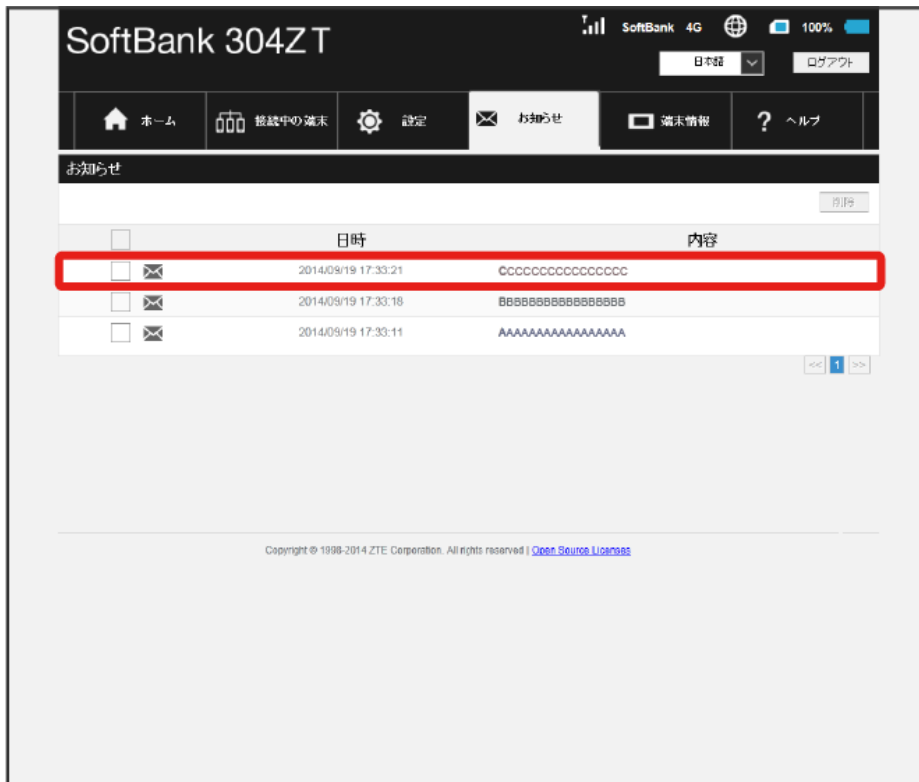
お知らせを確認する

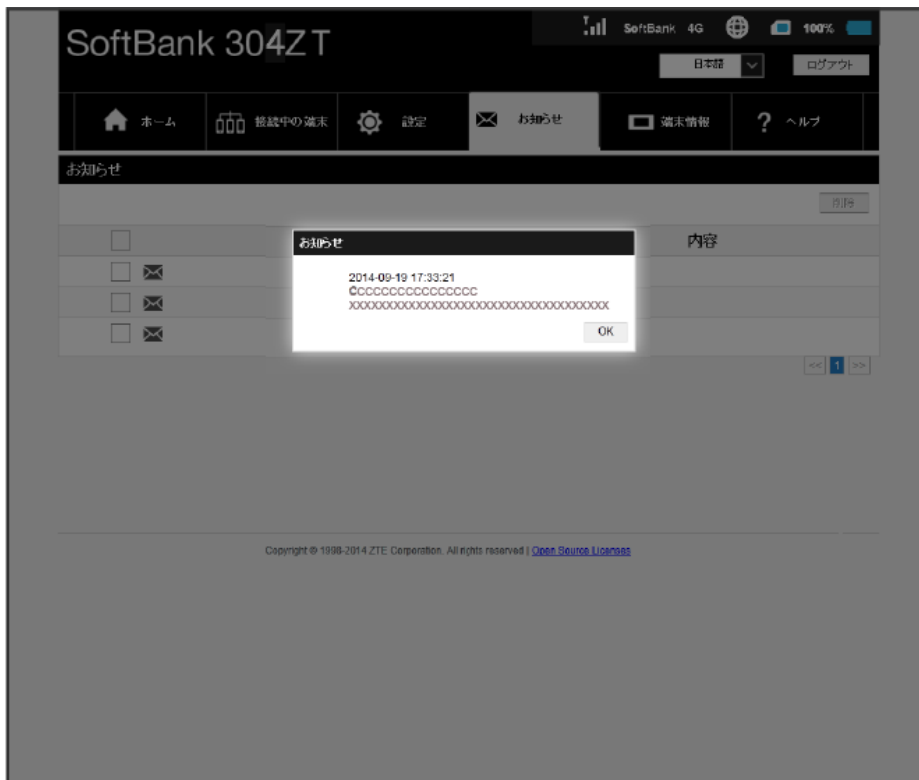
SoftBankからのお知らせがある場合、本機にメッセージが通知されます。

お知らせを確認する

1

メインメニューで お知らせ

2

確認するお知らせを選択

3

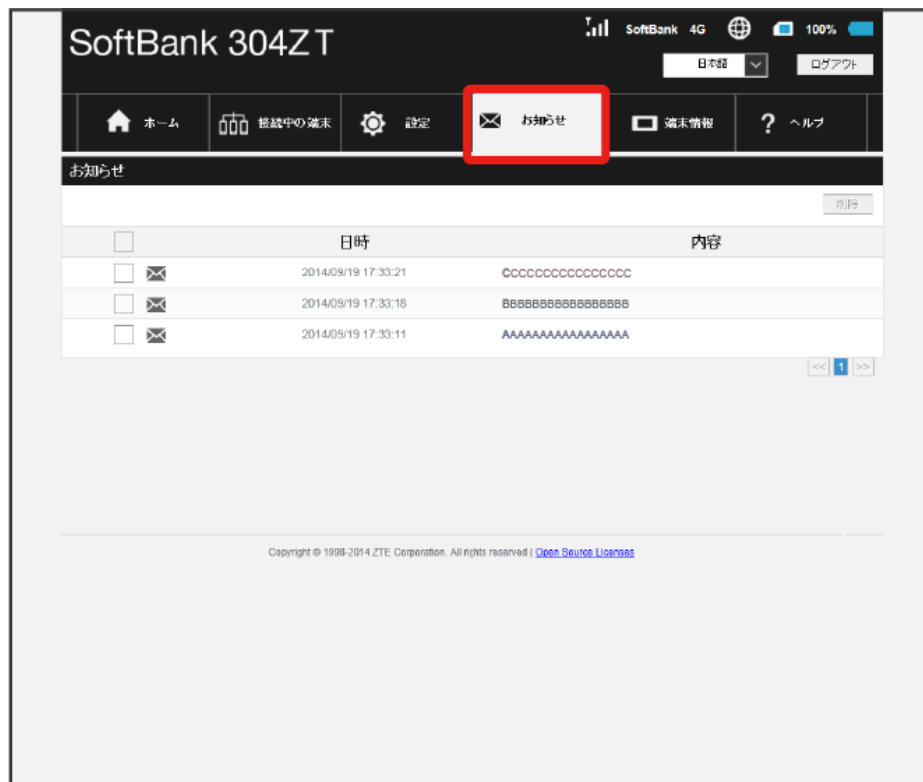
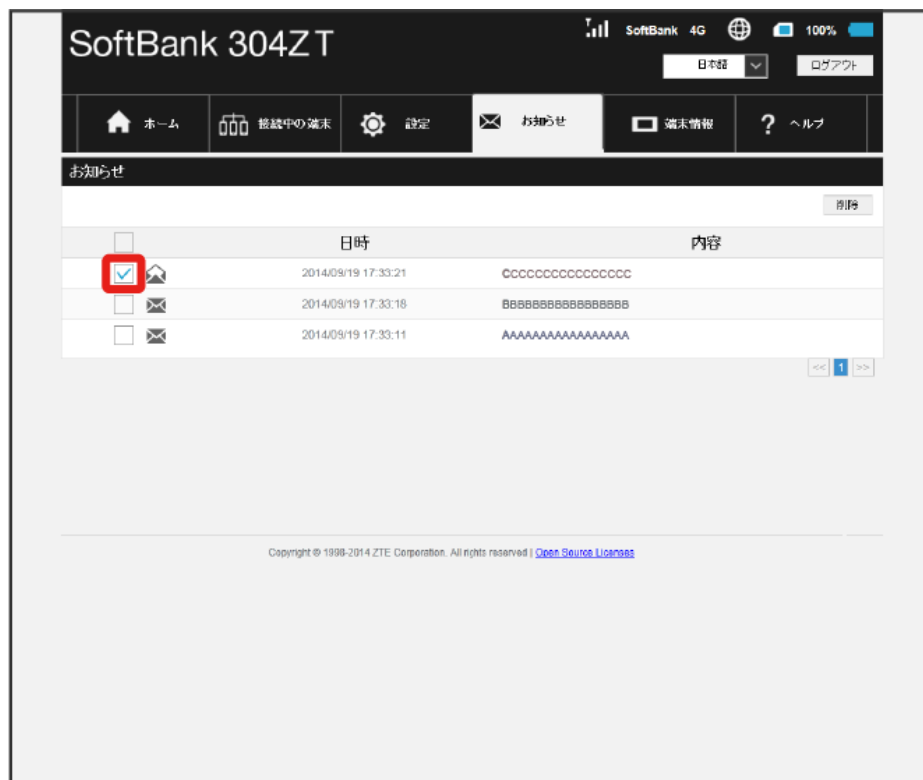
お知らせの内容を確認

ポップアップ画面が表示され、お知らせの内容が確認できます。

・ポップアップ画面を閉じるには、 OK をクリックします。

お知らせを選択して削除する

1

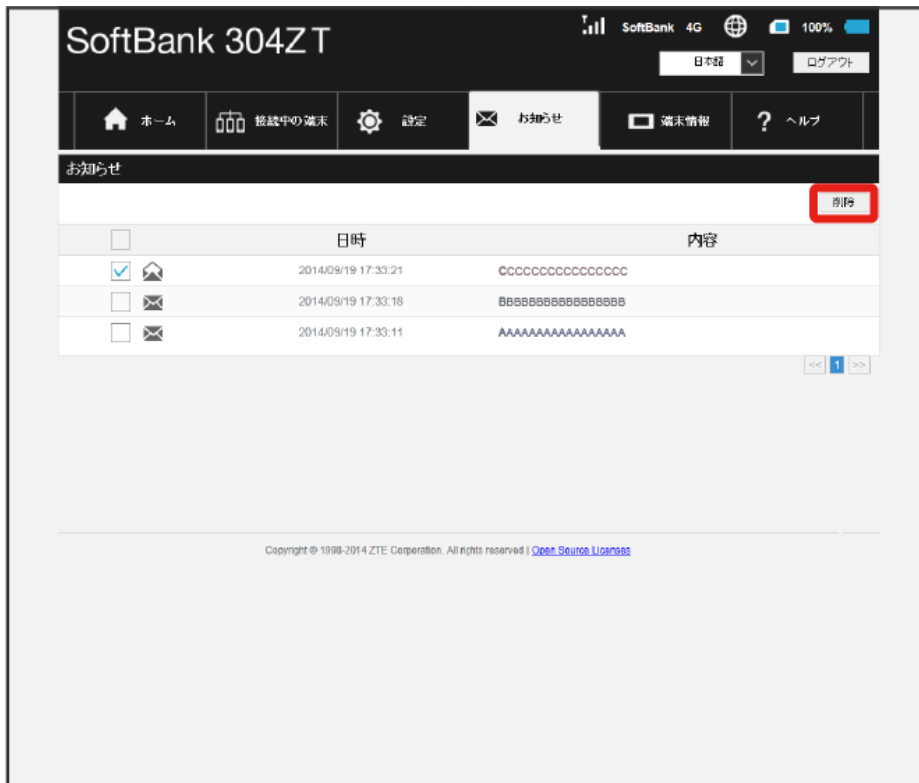
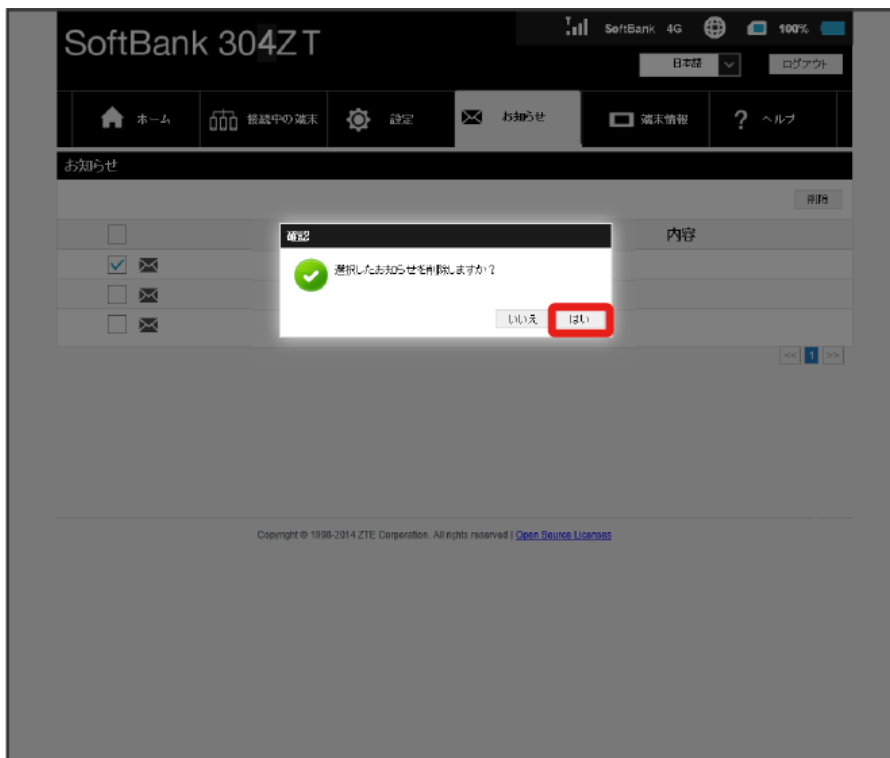
メインメニューで お知らせ

2

削除するお知らせにチェックを付ける

・タイトル行のチェックボックスにチェックを付けると全件を選択できます。

3

削除

4

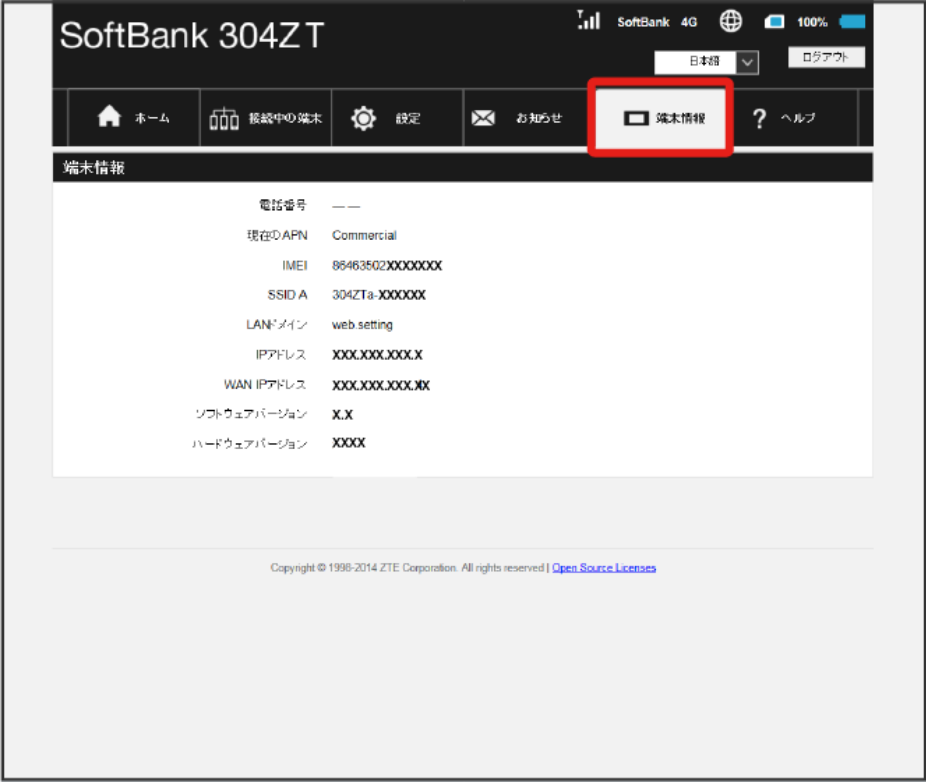
はい

選択したお知らせが削除されます。

端末情報を表示する

本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

1

メインメニューで 端末情報

以下の端末情報が確認できます。

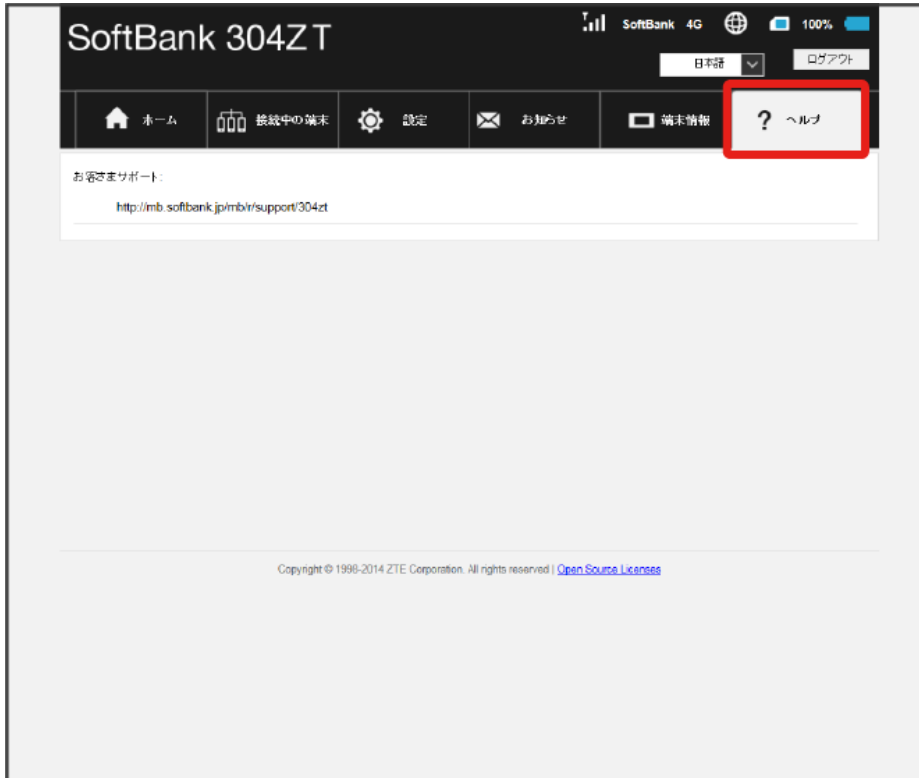
項目	説明
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
現在のAPN	現在のAPNです。
IMEI	本機の製造番号です。
SSID A	本機のSSID Aです。
SSID B	本機のSSID Bです。
LANドメイン	本機のLANドメインです。
IPアドレス	サーバーとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。

サポートを表示する

サポートのURLを表示する

お客様サポート、取扱説明書のURLが表示されます。

1

メインメニューで ヘルプ

お客様サポートのURLが表示されます。

モバイル機器から設定を行う

スマートフォンなどからWEB UIにアクセスすると、モバイル機器用の画面が表示されます。
■ すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
■ モバイル用WEB UIとパソコン用WEB UIとでは、利用できる機能が異なります。

モバイル機器からの利用に関するご注意

Wi-Fi設定変更時のご注意

モバイル機器から、WEB UIでインターネットWi-FiやLAN Wi-Fiの設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがありますので、ご注意ください。

パソコン用WEB UIを利用する際のご注意

モバイル機器からパソコン用WEB UIを利用する場合、ご利用のブラウザにより一部の機能は使用できません。

モバイル機器からWEB UIを起動する

1

モバイル機器が、本機と無線LAN接続されていることを確認

・無線LAN接続の方法は、「無線LAN（Wi-Fi）について」を参照してください。

2

ホーム画面で 端末情報

本機ディスプレイに、WEB UIのURLが表示されます。

3

モバイル機器のブラウザを起動し、本機のディスプレイに表示されたURL（http://web.setting）を、ブラウザのアドレスバーに入力

WEB UIのホーム画面が表示されます。

モバイル機器からのWEB UI画面の見かた

項目	説明
1 言語設定	WEB UIの表示言語を切り替えます。
2 ログイン／ログアウト[1]	WEB UIへのログイン／ログアウトを選択します。
3 PC用Web UI	PC用のWEB UIに切り替えます。
4 接続状況	受信レベルのアイコン： モバイルネットワークの受信レベルをアイコンで表示します。 ネットワークオペレーター表示： 接続中のネットワークオペレーター名を表示します。 ネットワークの種類： 4G／LTE／3Gのいずれかを表示します。 電池残量のアイコン： 電池残量をアイコンで表示します。 ネットワーク状況： ネットワークの接続状況を表示します。 ネットワークタイプ： 4G／LTE／3Gのいずれかを表示します。 通信時間： 接続してから現在までの通信時間を表示します。 データ通信量： 接続してから現在までの送信／受信データ通信量を表示します。 接続ボタン1： ・国内利用時： ネットワークへの自動接続が失敗した場合に、手動でネットワークに接続します。 ・海外利用時： 国際ローミングの自動設定を無効にしていた場合に、手動でネットワークに接続します。

5 データ通信量	送受信データ通信量： リセット後から現在までの送受信データ通信量を表示します。 前回リセット日： 直近のリセット日を表示します。 自動リセット日： 自動にリセットされる日を表示します。 リセットボタン： 手動でデータ通信量の計測をリセットします。 当月の通信量： 当月の送信／受信のデータ通信量を表示します。
6 メインメニュー	メニューを切り替えます。

1　WEB UIにログインしていない場合は、ログインパスワードの入力が必要です。

モバイル機器からWEB UIにログインする

1

WEB UIのホーム画面で ログイン

ログイン画面が表示されます。

・メインメニューの項目（ 接続端末 ／ 端末情報 ／ ヘルプ ）をタップしても、ログイン画面が表示されます。

2

ログインパスワードを入力 ➔ ログイン

画面中央上に「ログアウト」ボタンが表示され、ログインが完了し、ホーム画面が表示されます。

・メインメニューの項目（ 接続端末 ／ 端末情報 ／ ヘルプ ）をタップしてログインした場合は、それぞれのページが表示されます。
・お買い上げ時、ログインパスワードには「admin」が設定されています。ログインパスワードについては、「WEB UIのログインパスワードを変更する」を参照してください。

モバイル機器から接続している端末を確認する

本機に接続している無線LAN端末の一覧が表示されます。

1

WEB UIのホーム画面で 接続端末

2

接続中の端末

接続中の端末名とMACアドレスが表示されます。

モバイル機器からMACアドレスフィルタリングを設定する

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可を設定し、セキュリティー機能を強化できます。

・マルチSSID機能（SSID B）を有効にしている場合は、SSID BでもMACアドレスフィルタリングの設定ができます。

1

WEB UIのホーム画面で 接続端末 → MACアドレスフィルタリング

2

有効

3

端末を追加 → MACアドレスを入力 → 保存

・入力したMACアドレスを削除、編集した場合も同様に保存をタップしてください。

4

OK

MACアドレスフィルタリングが設定されます。

モバイル機器からMACアドレスフィルタリングを解除する

MACアドレスフィルタリングが解除されます。

1

WEB UIのホーム画面で 接続端末 → MACアドレスフィルタリング

2

MACアドレスフィルタリングが解除されます。

モバイル機器から本機の情報を確認する

本機のソフトウェアバージョンなど、各種情報を確認できます。

1

WEB UIのホーム画面で 端末情報

2

表示内容を確認

端末情報

端末情報

電話番号: XXXXXXXXXXX
現在のAPN: Commercial
IMEI: 86463502XXXXXXX
SSID A: 304ZTa-XXXXXX
LANドメイン: web.setting
IPアドレス: XXX.XXX.XXX.X
WAN IPアドレス: XXX.XXX.XXX.XX
ソフトウェアバージョン: XX.X
ハードウェアバージョン: XXXX

ホーム 接続端末 端末情報 ヘルプ

以下の端末情報が確認できます。

項目	説明
電話番号	USIMカードに登録されている電話番号です。
現在のAPN	現在のAPNです。
IMEI	本機の製造番号です。
SSID A	本機のSSID Aです。
SSID B	本機のSSID Bです。マルチSSID機能が有効の場合にのみ表示されます。
LANドメイン	本機のLANドメインです。
IPアドレス	サーバーとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。
WAN IPアドレス	本機に割り当てられたIPアドレスです。このIPアドレスでインターネットに接続します。
ソフトウェアバージョン	現在のソフトウェアのバージョンです。
ハードウェアバージョン	ハードウェアのバージョンです。

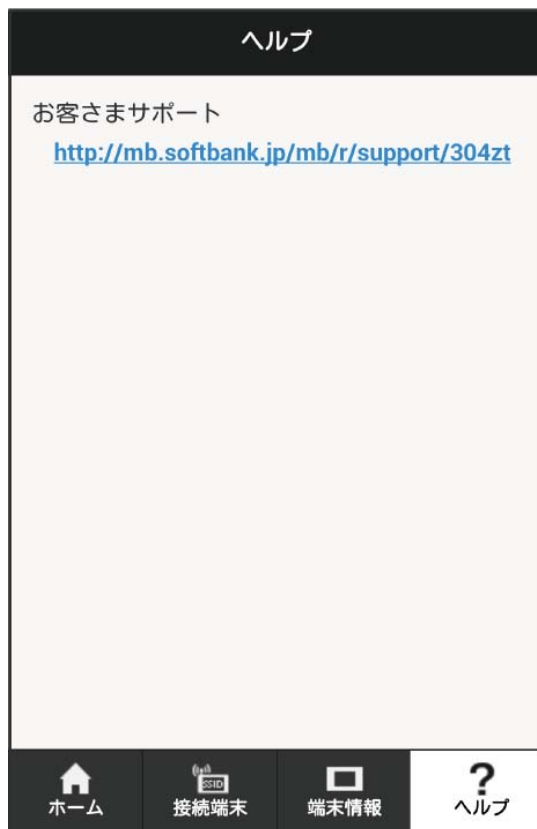
モバイル機器からヘルプを表示する

お客様サポートのURLが表示されます。

1

WEB UIのホーム画面で ヘルプ

2

表示内容を確認

お客様サポートのURLが表示されます。

困ったときは

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. 無線LAN端末を接続できない

A. 本機と無線LAN端末の無線LAN機能が有効になっていることを確認してください。無線LAN端末の接続数が0になり、ディスプレイが消灯した状態から5分経過すると、本機がスリープモードになり、本機の無線LAN機能が無効になります。ロックボタンを押すと自動的に有効になります。無効になるまでの時間は本機の「設定」の「スリープ設定」で変更ができます。詳しくは、「スリープモードを設定する」を参照してください。

A. 無線LAN端末で本機のSSIDが選択されているか、正しいセキュリティーキーを入力しているかを確認してください。SSIDまたはセキュリティーキーを忘れた場合は、本機のタッチメニューの「SSID」およびWEB UIの「LAN Wi-Fi」で確認や変更ができます。
詳しくは、「タッチメニューについて」および「LAN Wi-Fiの基本設定を行う（SSID A）」を参照してください。また、無線LAN端末によっては、WPA/WPA2の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

A. WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。
それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。詳しくは、「無線LANで接続する」の各ページを参照してください。

A. Wi-Fi通信規格設定を変更して接続をお試しください。詳しくは、「Wi-Fi通信規格を変更して接続する」を参照してください。

Q. 本機をパソコンにUSB接続しても、パソコンが本機を認識しない

A. 本機が正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。

A. 本機をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

A. Windows 8.1の場合は、次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

デスクトップを表示 → エクスプローラーを起動 → コンピューター を右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → ハードウェア → デバイスマネージャー → 以下の項目が表示されていることを確認する

- ドライバのインストール前の場合：「DVD／CD-ROMドライブ」に「CWID USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ユニバーサルシリアル バス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

A. Windows 8の場合は、次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

デスクトップを表示 → エクスプローラーを起動 → コンピューター を右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → ハードウェア → デバイスマネージャー → 以下の項目が表示されていることを確認する

- ドライバのインストール前の場合：「DVD／CD-ROMドライブ」に「CWID USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ユニバーサルシリアル バス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

A. Windows 7の場合は、次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

エクスプローラーを起動 → コンピューター を右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → ハードウェア → デバイスマネージャー → 以下の項目が表示されていることを確認する

- ドライバのインストール前の場合：「DVD／CD-ROMドライブ」に「CWID USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ユニバーサルシリアル バス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

A. Windows Vistaの場合は、次の手順で本機が正しく取り付けられていることを確認してください。

コンピューター を右クリック → プロパティ → システムの詳細設定 → 「ユーザーアカウント制御」の画面で 続行 → ハードウェア → デバイス マネージャー → 以下の項目が表示されていることを確認する

- ドライバのインストール前の場合：「DVD／CD-ROMドライブ」に「CWID USB SCSI CD-ROM USB Device」、「ユニバーサルシリアル バス コントローラー」に「USB大容量記憶装置」
- ドライバのインストール後の場合：「ネットワークアダプター」に「Remote NDIS based Internet Sharing Device」

Q. 本機をパソコンに接続しても、ドライバが自動的にインストールされない（Windowsパソコンのみ）

A. システムが新しいハードウェアを認識してから、インストールの準備をするまでには多少時間がかかります。約10秒ほどお待ちください。一定時間経過してもドライバが自動的にインストールされない場合は、ドライバを手動でインストールしてください。詳しくは、「手動でドライバをインストールする」を参照してください。

A. ご利用のパソコンにセキュリティーソフトがインストールされている場合、セキュリティーソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作について詳しくは、セキュリティーソフトの取扱説明書を参照してください。

Q. 充電時間が長い

A. 指定の充電用機器を使用してください。指定以外の充電用機器や、パソコンとのUSB接続を利用して充電している場合、充電時間は長くなります。

A. 本機を使用しながら充電している場合、充電時間は長くなります。

Q. インターネットへの接続が失敗した

A. サービスエリア内であることをご確認ください。

A. 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。

A. 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。

A. WEB UIを起動し、インターネットWi-Fiやネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。

Q. インターネットWi-Fiで接続できない

A. 接続するアクセスポイントの仕様が本機に対応しているか確認してください。アクセスポイントの仕様については、アクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

A. セキュリティーキーなど、インターネットWi-Fi接続が正しく設定されているか確認してください。設定について詳しくは、「インターネットWi-Fiの設定を行う」を参照してください。

Q. 通信がすぐに切れる

A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。

A. 本機の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、microUSBケーブルでパソコンに接続するか、ACアダプタ（オプション品）を接続して充電してください。

A. 本機とパソコンなどが、無線LANまたはmicroUSBケーブルにより正しく接続されていることを確認してください。

A. 本機と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本機の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。

A. 本機とパソコンをmicroUSBケーブルで接続している場合には、本機をパソコンから取り外してもう一度接続してください。

A. 無線LAN端末によっては、一定時間データ通信が行われないと通信機能が停止する場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

A. 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、パソコンを再起動し、もう一度接続してください。

Q. 無線LAN端末を本機に接続してもデータ通信ができない

A. USIMカードが認識されていることを確認してください。

A. 本機がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続している場合、ホーム画面にはインターネット接続中を示すアイコン（ ）が表示されます。

A. 本機のソフトウェア更新中はデータ通信ができません。更新が完了してからもう一度接続してください。

Q. 通信速度が遅く感じる

A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。

A. 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。

A. 周辺で使用されている無線LAN端末などの電波と干渉していることがあります。本機の無線LANチャンネルを変更するか、microUSBケーブルで接続して再度試してください。本機の無線LANチャンネルの変更方法について詳しくは、「LAN Wi-Fiの詳細設定を行う」を参照してください。

A. テレビ・ラジオ・電子レンジなどは本機の電波と干渉することがあります。これらの機器と離して利用するか電源を切ることで干渉しているかを確認することができます。

A. 本機の温度が高い状態が続くと、通信を制限する場合があります。しばらくしてから再度接続してください。

A. 本機にカバーやケースなどを装着している場合は、取り外してください。

Q. PINコードを忘れた／PINロック解除コード（PUKコード）を知らない／USIMカードが完全ロック状態である

A. お問い合わせ先までご連絡ください。

Q. USIMカードが認識されない／USIMカードが無効と表示される

A. USIMカードが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳しくは、「USIMカードを取り付ける」を参照してください。

A. USIMカードが変形していないことを確認してください。

A. USIMカードのIC部分にキズや腐食がないことを確認してください。

A. USIMカード（特にIC部分）が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。

A. お問い合わせ先までご連絡ください。

Q. 管理者権限（Administrator）でログインしているのかわからない

A. Windows 8.1の場合は、次の手順で確認してください。

画面の右上か右下にポインタを合わせる ➔ チャームで ⚙ ➔ コントロールパネル ➔ ユーザーアカウントとファミリーセーフティの アカウントの種類の変更 ➔ 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する

A. Windows 8の場合は、次の手順で確認してください。

画面の右上か右下にポインタを合わせる ➔ チャームで ⚙ ➔ コントロールパネル ➔ ユーザーアカウントとファミリーセーフティの アカウントの種類の変更 ➔ 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する

A. Windows 7またはWindows Vistaの場合、次の手順で確認してください。

スタートメニュー ➔ コントロールパネル ➔ ユーザーアカウントと家族のための安全設定 ➔ ユーザーアカウント ➔ 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であることを確認する

A. Mac OS X（10.9）の場合、次の手順で確認してください。

Dockで システム環境設定 ➔ ユーザとグループ ➔ 現在ログインしているアカウントの種類が「管理者」であることを確認する

Q. 国内から国外に移動した場合、圏外のままとなり使用できない

A. 国際ローミングの自動接続設定が有効になっていることを確認してください。詳しくは「国際ローミングを設定する」を参照してください。

Q. 本機の設定をお買い上げ時の状態に戻したい（リセット）

A. リセットボタンを押してリセットすることができます。詳しくは、「本体について」のリセットボタンについての説明を参照してください。

A. 本機のタッチメニュー、またはWEB UIを使用してリセットすることができます。詳しくは、「本機をリセットする」（タッチメニューの場合）、「本機をリセットする」（WEB UIの場合）を参照してください。

Q. WEB UIに解約した電話番号が表示される

A. お客様のご契約内容や解約方法によって、解約後もWEB UI画面に電話番号が表示されることがあります。

Q. 本機の動作が不安定

A. 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のある場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。

Q. 本機の電源が切れる

A. 極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のある場所、ほこりの多い場所などで使用されていませんか。「お願いとご注意」をご確認の上、適切な環境でご使用ください。

A. 本機を再起動して、電池残量を確認してください。電池残量が少ない場合は充電を行い、充電開始後10分ほど経過してから再度電源を入れ、正常に起動するか確認してください。

Q. 本機が操作を受け付けない

A. 以下の操作を行ってください。

電池パックを取り外す ➔ 電池パックを取り付ける ➔ しばらくしてから電源を入れる

電池パックの取り外しかたは、「 電池パックを取り付ける／取り外す 」を参照してください。

Q. 音声チャットやビデオチャットの接続が失敗する

A. サービスエリア内であることを確認してください。

A. 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。

A. ご使用のアプリケーションが、UPnP対応の場合、UPnPを有効にしてください。

WEB UIを起動し、 設定 ➔ 詳細設定 ➔ カスタム ➔ UPnP で 有効 を選択し、 保存 をクリックする

Q. IPアドレスエラーが表示される

A. インターネットWi-FiのIPアドレスと本機のLAN Wi-FiのIPアドレスが重複した場合、IPアドレスエラーが本機のディスプレイに表示されます。
インターネットWi-Fi機能を利用し、公衆無線LANサービスのアクセスポイント経由でインターネット接続するとき、インターネットWi-FiとLAN Wi-FiのIPアドレスが重複する場合があり、重複したままではインターネット接続ができません。WEB UIを起動し、 設定 ➔ 詳細設定 ➔ LAN設定 の「IPアドレス」で現在設定しているIPアドレスを別のIPアドレスに変更します（お買い上げ時の本機のIPアドレスは「192.168.128.1」に設定されています。その状態で本現象が発生した場合は「192.168.128.1」の左から3番目の「128」の部分を別の数字に変更します）。あわせて、 DHCP IPプール の開始IPアドレス／終了IPアドレスを変更し、 保存 をクリックします。本機のIPアドレスを変更した場合は、 詳細設定 の各設定のうち、IPアドレスを参照する機能についても変更が必要になる場合がありますのでご注意ください。

仕様

本体

項目	説明
製品名	304ZT
外形寸法	約62.0mm（H）×約117.0mm（W）×約13.9mm（D）
質量	約150g
インターフェイス	USB 2.0 High Speed（microUSB端子）
消費電力	待受時：0.015W 通信時：1.2W ※使用状況により消費電力は変化します。
環境条件	動作温度範囲：-10～45℃ 動作湿度範囲：5%～95%
通信方式	国内利用時 AXGP：2.5GHz FDD-LTE：900MHz, 1.7GHz, 2.1GHz 3G：900MHz、2.1GHz 海外利用時 AXGP：2.5GHz FDD-LTE：800MHz, 900MHz, 1.7GHz, 1.9GHz, 2.1GHz 3G：850MHz, 900MHz, 2.1GHz Wi-Fi：IEEE802.11a/b/g/n/ac（インターネットWi-Fi）、IEEE802.11a/b/g/n/ac（LAN Wi-Fi）
対応周波数	AXGP： 上り：2496～2690MHz 下り：2496～2690MHz FDD-LTE： 上り：814～849、880～915、1710～1785、1850～1915、1920～1980MHz 下り：859～894、925～960、1805～1880、1930～1995、2110～2170MHz 3G： 上り：824～849、880～915、1920～1980MHz 下り：869～894、925～960、2110～2170MHz 無線LAN： 2400～2483.5MHz（全13ch） 5150～5350、5470～5725MHz
充電時間	約6時間（microUSBケーブル使用時） 約3時間（ACアダプタ（オプション品）使用時）
連続待受時間	約1000時間
連続通信時間	約9時間

- 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。
- 連続待機時間、連続通信時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

microUSBケーブル

項目	説明
製品名	microUSBケーブル（ZEDAD1）
ケーブルの長さ	1200mm
使用プラグ	Standard-A、micro-B
充電温度範囲	0-55℃

電池パック

項目	説明
製品名	電池パック（ZEBAU1）
電圧	3.8V
種類	リチウムイオン電池
容量	2700mAh

使用材料

使用箇所	材質／表面処理
本体：表面	PC／ラバー塗装
本体：側面	PC／UV塗装
本体：電源スイッチ	PC＋TPU／NCVM処理
本体：ロックボタン	PC＋TPU／NCVM処理
本体：電池カバー	PC／ラバー塗装
本体：タッチパネル	強化ガラス
本体：USIMカードトレイ	PC＋粉末冶金(powder metallurgy)／UV塗装
本体：電池パック接続端子	金属部分：銅合金／ニッケルメッキ 樹脂部分：LCP
microUSBケーブル：外装	PVC樹脂
microUSBケーブル：USBプラグ	鉄／ニッケルメッキ
microUSBケーブル：microUSBプラグ	ステンレス鋼
電池パック：本体	ABS+PC／パール紙
電池パック：端子	ニッケル／金メッキ
USIMカードトレイ抜挿ツール（試供品）：本体	ステンレス鋼

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

・お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
・内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
・保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本機の故障、誤作動または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な内容などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本機を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

データ通信サポート窓口

セットアップ、操作方法等についてのお問い合わせはこちら
受付時間　平日　9:00～19:00　土日祝　9:00～17:00
ソフトバンク携帯電話から ＊5525（無料）
一般電話から 0088-21-5525（無料）
※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
＋81-92-687-0025（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

ZTEジャパンのお客様サポートホームページ

http://www.zte.co.jp/products/handsets/handsets_gallery/

SoftBank 304ZT ユーザーガイド 索引

い

お

か

そ

へ

ほ

む

も

A

I

L

M

S

U

W

SoftBank 304ZT　ユーザーガイド

2015年5月　第3版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 304ZT
製造元：ZTEコーポレーション